

施工計画書作成支援 入門編

本書は、[施工計画書作成支援]の基本的な操作を
「施工計画書の作成」「設計変更施工計画書の作成」
「マスタ管理」の章に分けて解説しています。

※解説内容がオプションプログラムの説明である
場合があります。ご了承ください。

※解説内容が入力専用の場合には操作できない
場合があります。ご了承ください。



施工計画書の作成

| | |
|-------------------------------------|----|
| 1. 新規工事作成 | 2 |
| 1-1 新規工事を作成する | 2 |
| 2. 施工計画書の作成 | 4 |
| 2-1 [施工計画書作成支援]を起動する | 4 |
| 2-2 新しい施工計画書を作成する | 4 |
| 3. 施工計画書の内容編集 | 7 |
| 3-1 工事概要を編集する | 7 |
| 3-2 工事内容を編集する | 9 |
| ①分類を読み込む | 9 |
| ②分類に数量、単位、丸めを登録する | 8 |
| ③社内規格値を一括設定する | 12 |
| ④出来形管理基準の対象となる分類を選択する | 14 |
| ⑤写真撮影箇所の分類を追加する | 14 |
| ⑥写真管理基準の対象となる分類を選択する | 16 |
| ⑦管理基準のタイプを選択する | 16 |
| ⑧インデックスに分類を登録する | 17 |
| ⑨工種情報を貼り付ける | 18 |
| 3-3 現場組織表を編集する | 19 |
| ①現場組織表を貼り付ける | 19 |
| ②不要な現場組織表を削除する | 21 |
| ③タイトルを貼り付ける | 22 |
| 3-4 施工方法を編集する | 23 |
| ①施工方法マスタより施工方法を入力する | 23 |
| ②施工方法例文マスタより、例文と表を追加する | 25 |
| ③[建設CAD]を起動して図を取り込み、 施工方法の図を変更する | 28 |
| ④[建設CAD]を再度起動して、 不要な寸法線などを削除する | 31 |
| ⑤武蔵.TVからイラスト部品を配置する | 32 |
| ⑥編集した施工方法をマスタに登録する | 34 |
| 3-5 施工管理計画を編集する | 36 |
| 3-6 簡易施工図を作成する | 42 |
| ①シートを挿入する | 42 |
| ②オブジェクトを配置する | 43 |
| ③オブジェクトを3D化する | 44 |
| ④オブジェクトを透明化する | 45 |
| ⑤寸法線を配置する | 46 |
| 3-7 工事成績評定を確認する | 49 |
| 3-8 施工計画書の内容編集を終了する | 50 |

| | |
|---------------------------|----|
| 4. 施工計画書の編集 | 51 |
| 4-1 書類を追加する | 51 |
| 4-2 書類を削除する | 53 |
| 4-3 追加した書類のタイトルに章レベルを設定する | 54 |
| 5. 施工計画書の出力 | 55 |
| 5-1 見出し、書類に連番を設定する | 55 |
| 5-2 ページ番号の出力設定を行う | 57 |
| 5-3 施工計画書を印刷する | 59 |
| 5-4 [施工計画書作成支援]を終了する | 61 |

設計変更施工計画書の作成

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 設計変更施工計画書の作成 | 64 |
| 1-1 [施工計画書作成支援]を起動する | 64 |
| 1-2 数量を変更する | 65 |
| 1-3 設計変更施工計画書を作成する | 66 |
| 1-4 設計変更施工計画書の書類を確認する | 68 |
| 1-5 [施工計画書作成支援]を終了する | 69 |

マスタ管理

| | |
|------------------------|----|
| 1. マスタの登録 | 72 |
| 1-1 施工計画書をマスタに追加する | 72 |
| 1-2 施工方法をマスタに追加する | 74 |
| 1-3 施工方法例文をマスタに追加する | 78 |
| 1-4 交通管理をマスタに追加する | 80 |
| 2. マスタのバックアップ・リストア | 82 |
| 2-1 マスタをバックアップする | 82 |
| 2-2 マスタをリストア(復元)する | 83 |
| 2-3 マスタを格納するフォルダーを変更する | 83 |
| 3. ユーザマスタの合成 | 85 |
| 3-1 ユーザマスタを合成する | 85 |

施工計画書の作成



新規工事を作成して、[施工計画書作成支援]を起動してみましょう。その後、施工計画書を作成し、内容を編集して、施工計画書を出力してみましょう。

- 1 新規工事作成
- 2 施工計画書の作成
- 3 施工計画書の内容編集
- 4 施工計画書の編集
- 5 施工計画書の出力

1 新規工事作成

[EX-TREND武蔵 インデックス]を起動して、新規に工事を作成してみましょう。

1-1 新規工事を作成する

[EX-TREND武蔵 インデックス]の[新規工事]の[新規に工事を作成]で新規に工事を作成します。

Check

[EX-TREND武蔵 インデックス]の起動方法、新規工事の他の作成方法については、「各種資料(土木)¥武蔵¥入門編」フォルダー内の「001_はじめてみよう!インデックス.pdf」を参照してください。

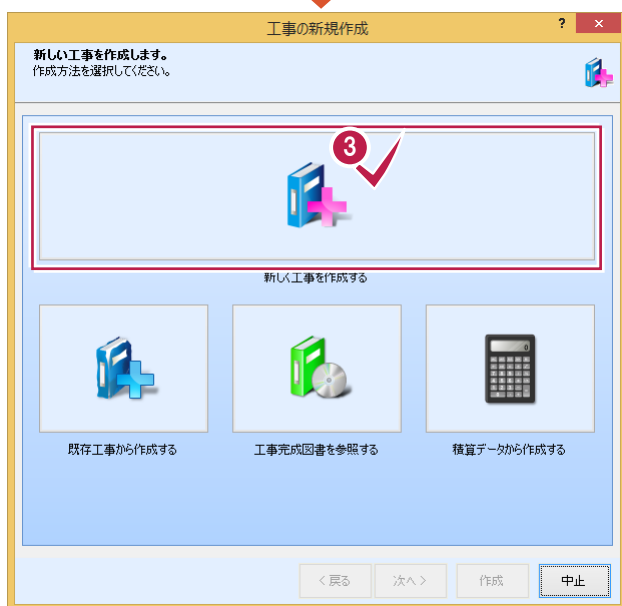


1 [EX-TREND武蔵 インデックス]をダブルクリックします。



2 [新規工事]をクリックします。

3 [新しく工事を作成する]をクリックします。



工事の新規作成

工事の基本情報を入力します。
工事名称を入力してください。それ以外は後からでも変更できます。

4

工事名称 サンプル工事

発注年度(西暦) 2014

工事番号 129456789

工事箇所 ○○県○○市○○町

河川路線名等

工期開始・終了日 2014年 9月12日 ~ 2014年 11月12日

請負金額 0 円

工事内容

電子納品を行う

要領・基準案の選択...

成果設定 出荷時設定 武蔵

CORINS読み込み...

アイコン

工事カラー
ここをクリックします

5

< 戻る 次へ > 作成 中止

- 4 工事情報を入力します。
操作例では、工事名称、発注年度(西暦)、工事番号、工事箇所、河川路線名等、工期開始・終了日を入力します。

- 5 [次へ]をクリックします。

工事の新規作成

工事の基本情報を入力します。
組織、人、その他に関する情報を入力します。

6

受注者情報

受注者名 福井コンピュータ建設(株)

現場代理人 福井○太郎

主任技術者 福井○花子

監理技術者 福井○次郎

自社情報から設定

発注者情報

発注者名 発注者○次郎

監督官 監督官○次郎

7

< 戻る 次へ > 作成 中止

- 6 受注者情報、発注者情報を入力します。
操作例では、請負者名、現場代理人、主任技術者、監理技術者、発注者名、監督官を入力します。

自社情報の名称を[請負者名]にセットし、自社組織の人材の中から、[人材情報]ダイアログの[役割]が「現場代理人」「主任技術者」「監理技術者」に設定されている人材をそれぞれセットします。

- 7 [作成]をクリックします。

メモ 組織・人材マスタから入力

請負者情報、発注者情報は、テキストボックスの右の[▼]をクリックして表示される組織・人材マスタの一覧から入力することもできます。
また、🔍をクリックすると、組織・人材マスタから検索して入力することもできます。
組織・人材マスタは[ファイル]-[資機材・組織・人材マスタ(共通)]で登録します。

EX-TREND 武蔵 インデックス

| 名称 | 工事名称 | 施工状況 | 工期開始日 | 工期終了日 | 最終 |
|------|--------|------|------------|------------|----|
| グループ | サンプル工事 | 普工前 | 2014/09/12 | 2014/11/12 | 2 |

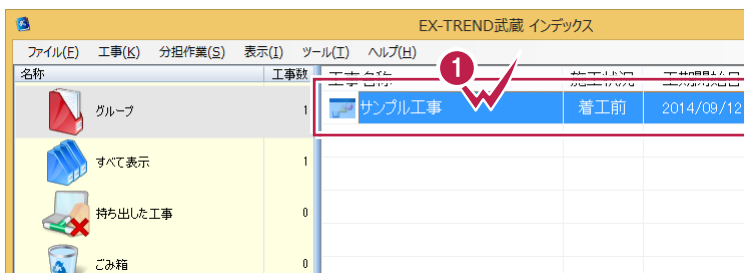
今日の日: 0件 | グループ: グループ | C:\FcApp\EX-TREND 武蔵_1\工事データ\サンプル工事

2 施工計画書の作成

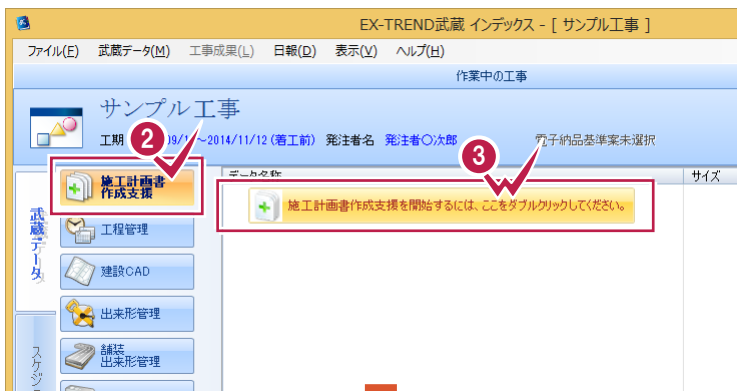
[施工計画書作成支援]を起動して、施工計画書を作成してみましょう。

2-1 [施工計画書作成支援]を起動する

[施工計画書作成支援]を起動します。

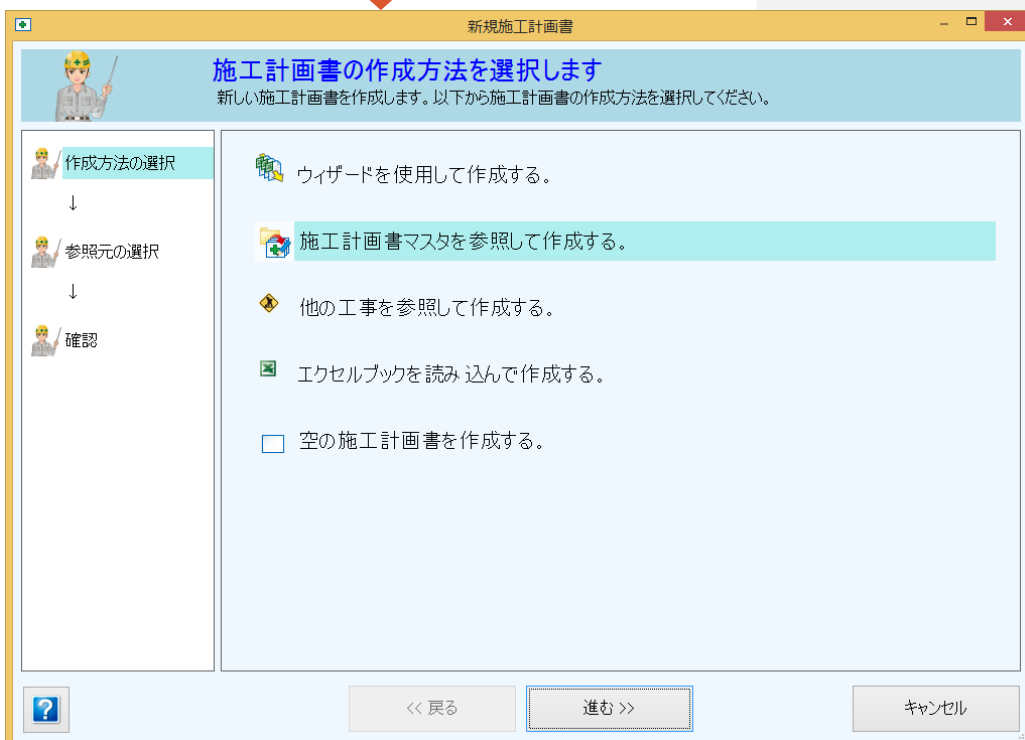


1 作成した工事をダブルクリックします。



2 [施工計画書作成支援]をクリックします。

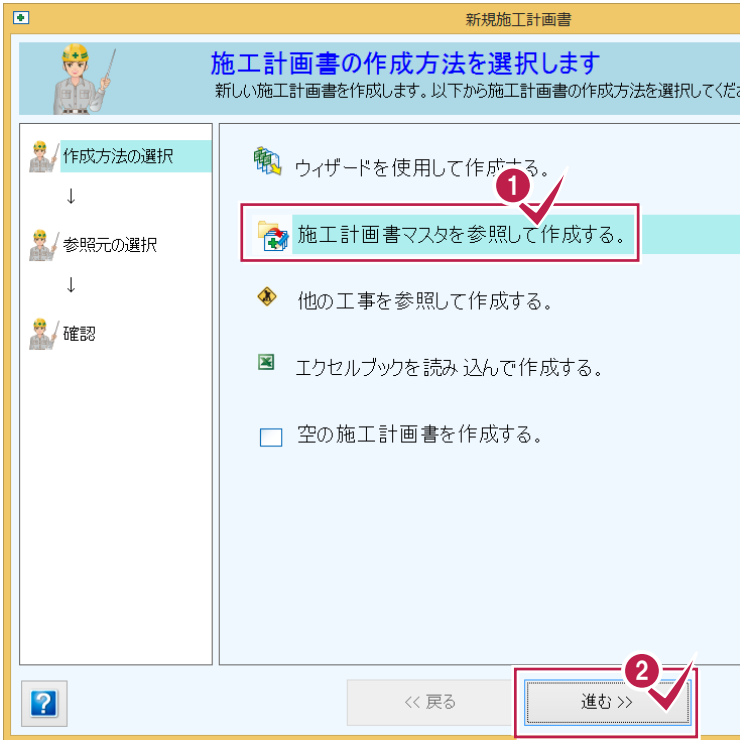
3 「施工計画書作成支援を開始するには、ここをダブルクリックしてください。」をクリックします。



2-2 新しい施工計画書を作成する

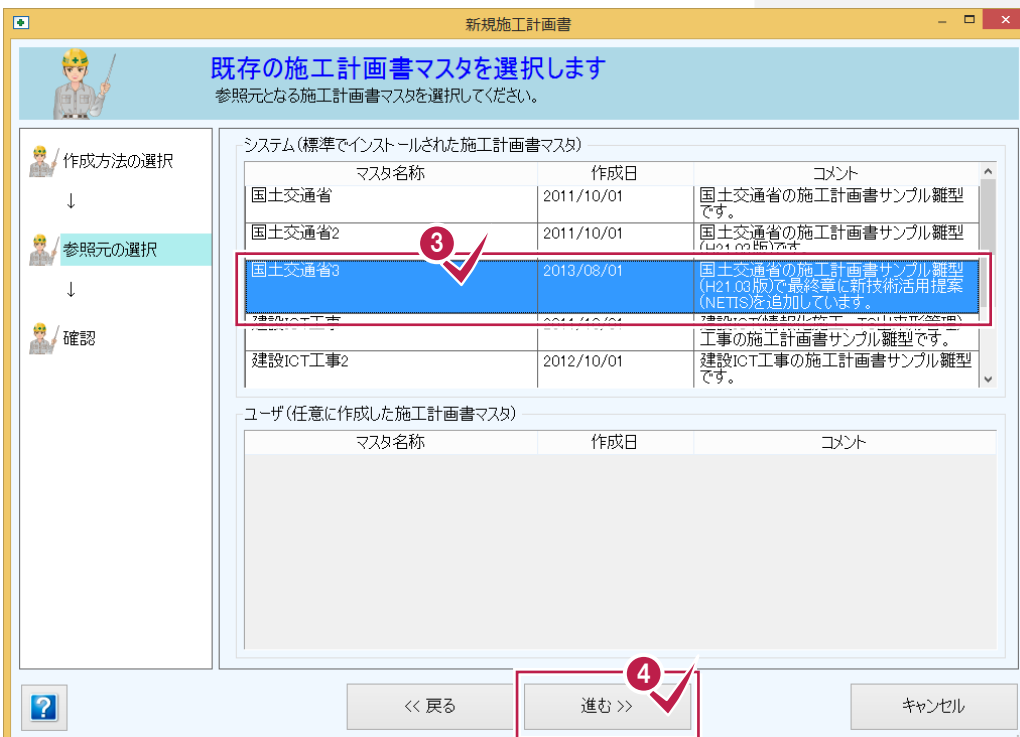
[新規施工計画書]画面で作成方法を選択します。

操作例では、施工計画書マスタ「国土交通省3」を参照して作成する方法を解説します。



1 [施工計画書マスタを参照して作成する。]をクリックします。

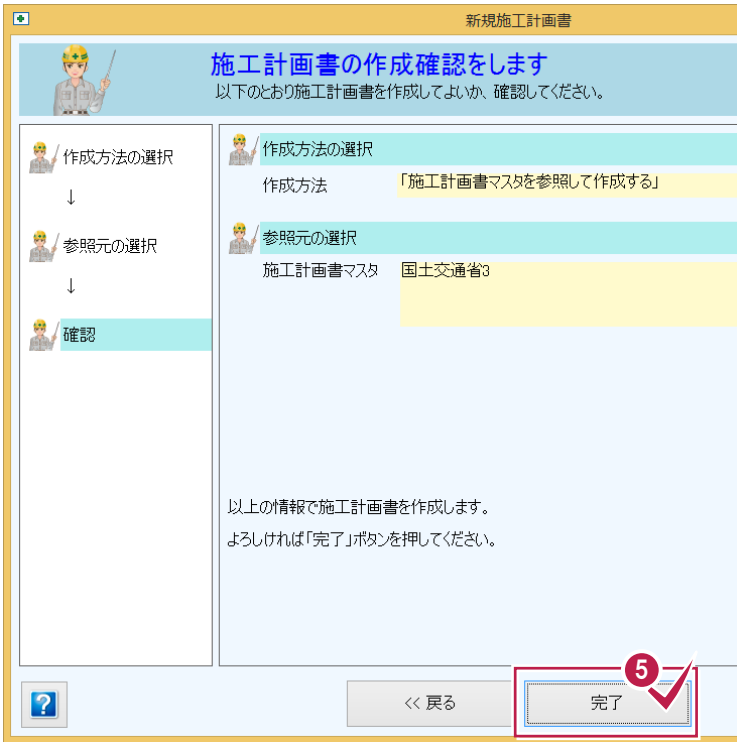
2 [進む]をクリックします。



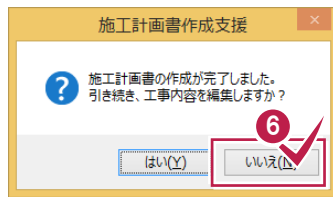
3 参照するマスタ(ここでは「国土交通省3」)を選択します。

4 [進む]をクリックします。

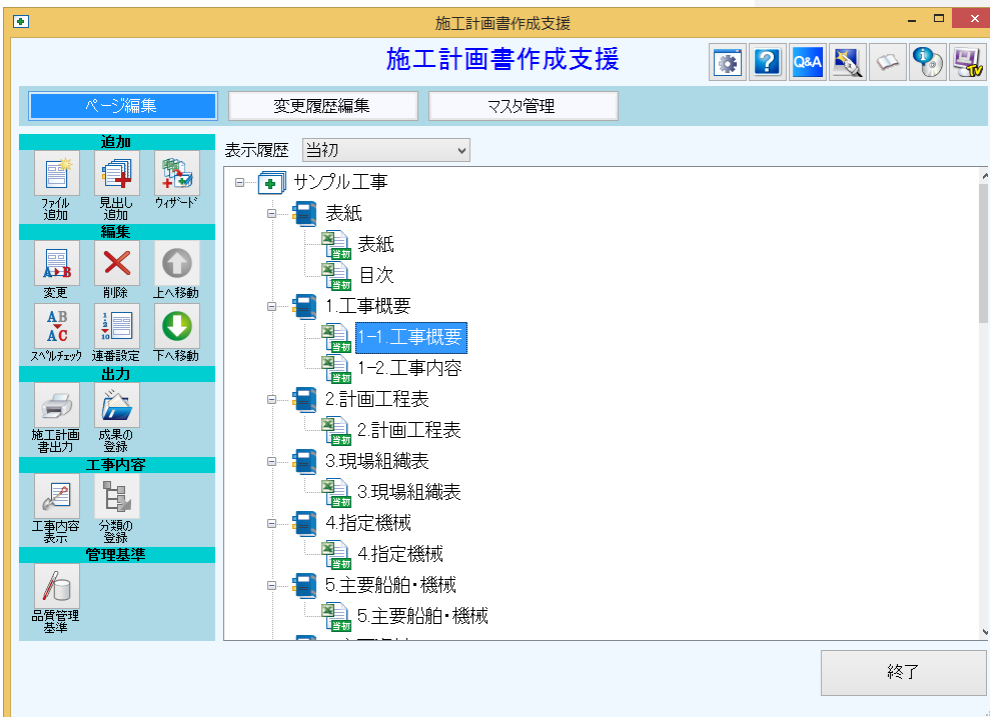
2. 施工計画書の作成



5 作成方法、参照元を確認して[完了]をクリックします。



6 ここでは、引き続き工事内容を編集しないので、[いいえ]をクリックします。



3 施工計画書の内容編集

施工計画書の書類は、書類をダブルクリックして起動するExcelで編集します。Excelは、Excel2013 (32bit版)、Excel2010 (32bit版)、Excel2007に対応しています。入力例では、Excel2010で編集する方法を解説します。

3-1 工事概要を編集する

工事概要を編集します。操作例では、自社情報より請負者の所在地を入力します。

Excelが起動して、工事概要が表示されます。

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|----|----|------|------------------|----|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|
| 1. | 1. | 工事名 | サンプル工事 | | | | | | | | | | | |
| 2 | | 路線名 | | | | | | | | | | | | |
| 3 | | 工事場所 | 〇〇県〇〇市〇〇町 | | | | | | | | | | | |
| 4 | | 工期 | 自)平成26年9月12日 | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | 至)平成26年11月12日 | | | | | | | | | | | |
| 6 | | 請負金額 | 金 | 0円 | | | | | | | | | | |
| 7 | | | (内消費税の額〇〇〇〇円) | | | | | | | | | | | |
| 8 | | 発注者 | 発注者〇次郎 | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | 〇〇出張所 | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 | | | | | | | | | | | |

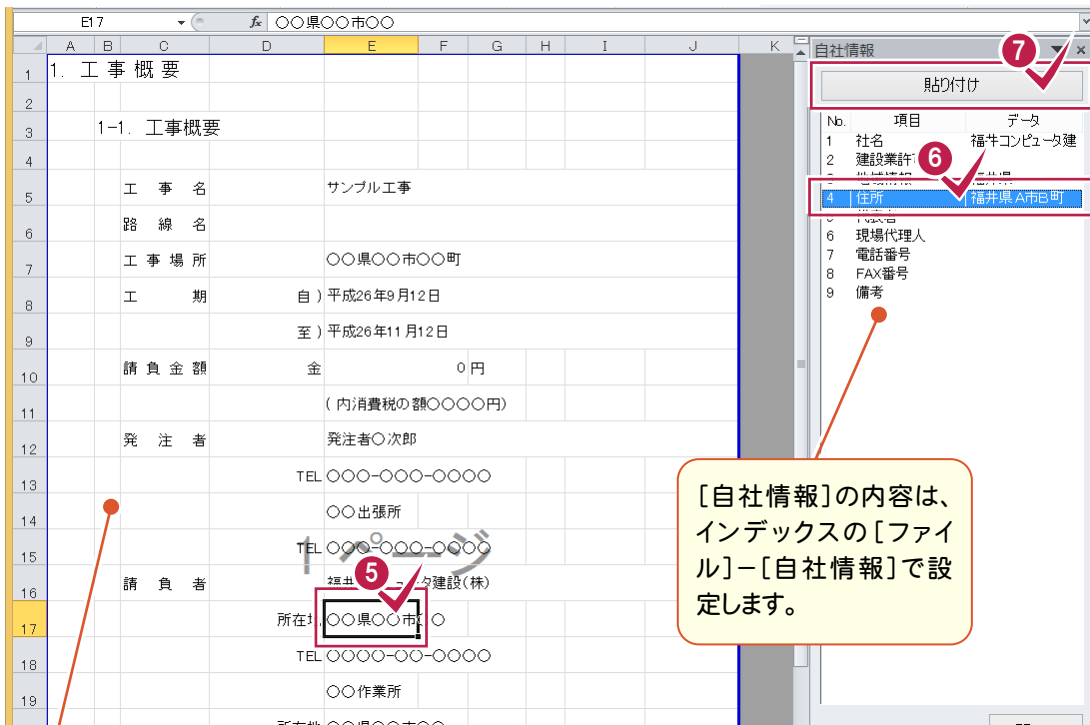
1 [工事概要]をダブルクリックします。

2 [施工計画書]タブをクリックします。

3 [工事情報貼り付け]をクリックします。

4 [自社情報]をクリックします。

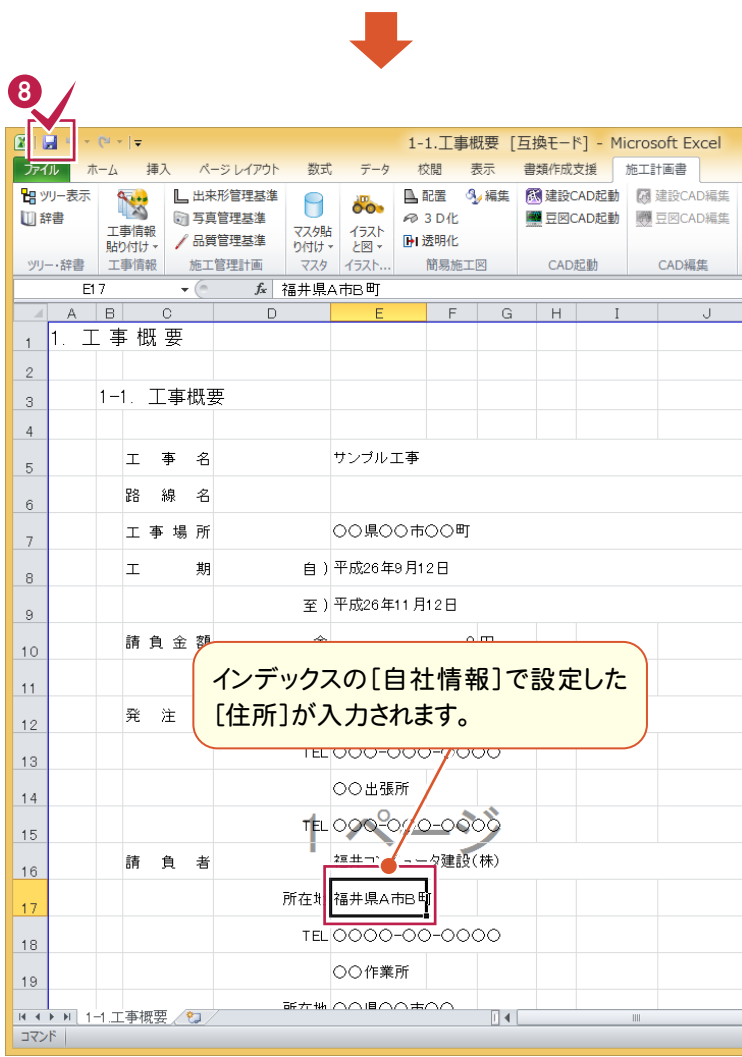
3. 施工計画書の内容編集



操作例では、工事名、路線名、工事場所、工期、発注者、請負者には、インデックスで設定した工事情報が入力されています。

[自社情報]の内容は、インデックスの[ファイル]-[自社情報]で設定します。

- 5 請負者の所在地を入力するセルをクリックします。
- 6 [住所]を選択します。
- 7 [貼り付け]をクリックします。
- 8 [上書き保存]のアイコンをクリックします。



インデックスの[自社情報]で設定した[住所]が入力されます。

メモ 自社情報をドラッグ&ドロップで貼り付ける

自社情報の上でマウスの左ボタンを押し、そのまま貼り付ける場所までドラッグ&ドロップして、貼り付けることもできます。(ただし、セルが結合されているときは貼り付けできません。)

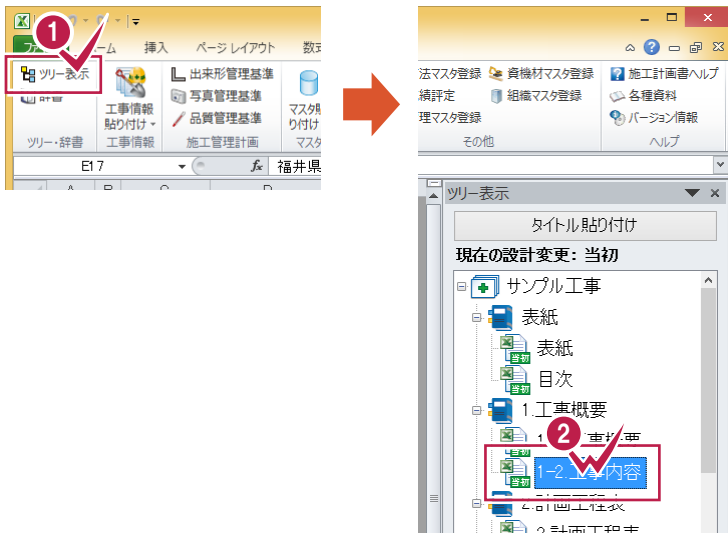
3-2 工事内容を編集する

工事内容を編集します。操作例では、次のような手順で解説します。

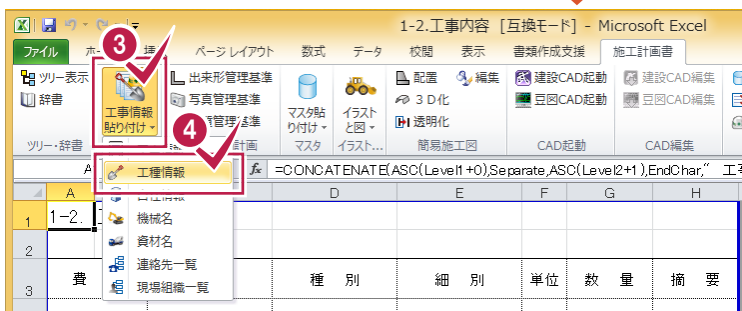
- ①分類を読み込む
- ②分類に数量、単位、丸めを登録する
- ③社内規格値を一括設定する
- ④出来形管理基準の対象となる分類を選択する
- ⑤写真撮影箇所の分類を追加する
- ⑥写真管理基準の対象となる分類を選択する
- ⑦管理基準のタイプを選択する
- ⑧インデックスに分類を登録する
- ⑨工種情報を貼り付ける

①分類を読み込む

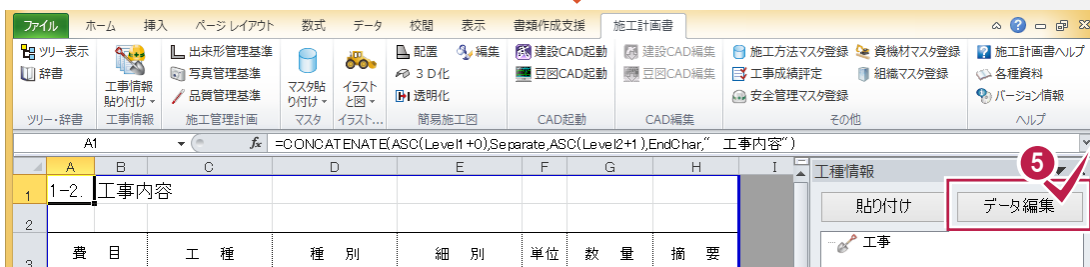
操作例では、工事テンプレートを使用して分類を読み込みます。



- 1 [ツリー表示]をクリックします。
- 2 [工事内容]をダブルクリックします。

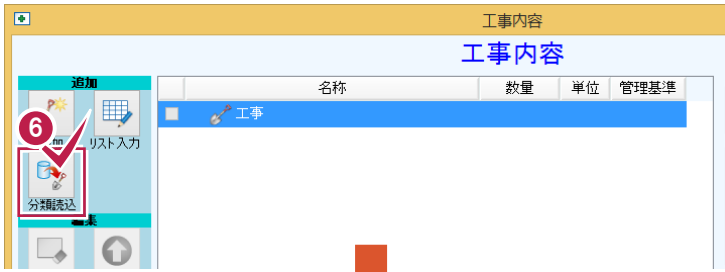


- 3 [工事情報貼り付け]をクリックします。
- 4 [工種情報]をクリックします。

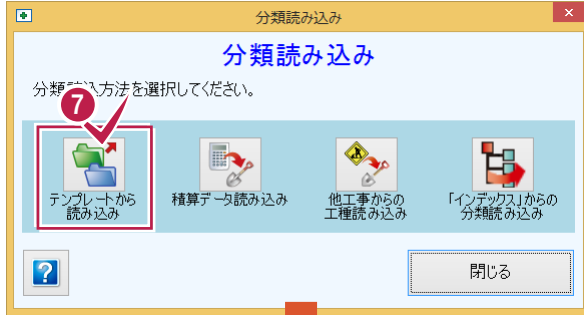


- 5 [データ編集]をクリックします。

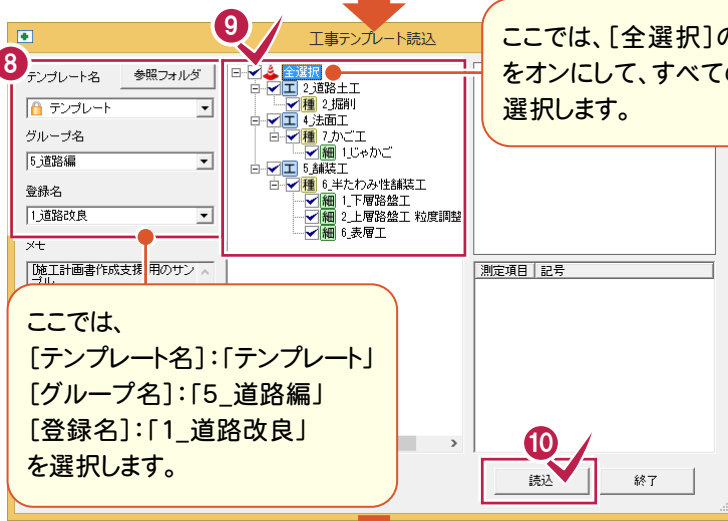
3. 施工計画書の内容編集



6 [分類読み込み]をクリックします。



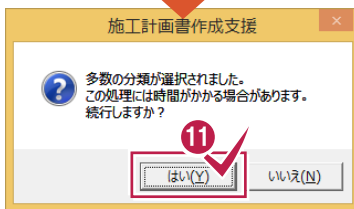
7 [テンプレートから読み込み]をクリックします。



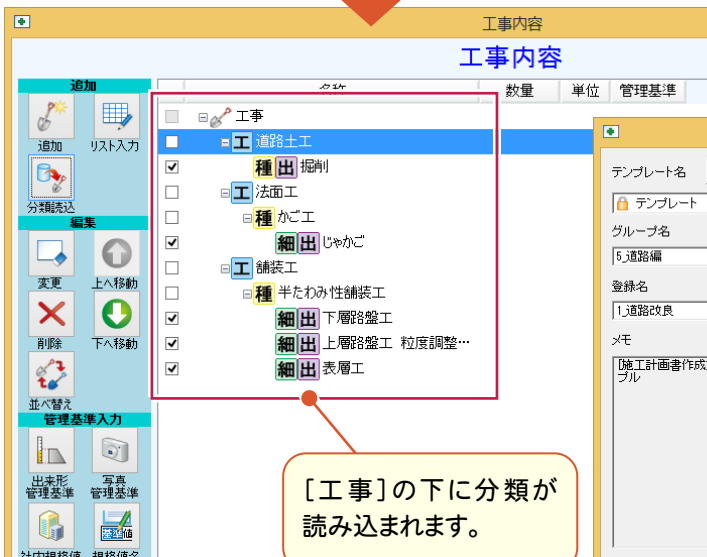
8 [テンプレート名][グループ名][登録名]を選択します。

9 読み込む分類のチェックをオンにします。

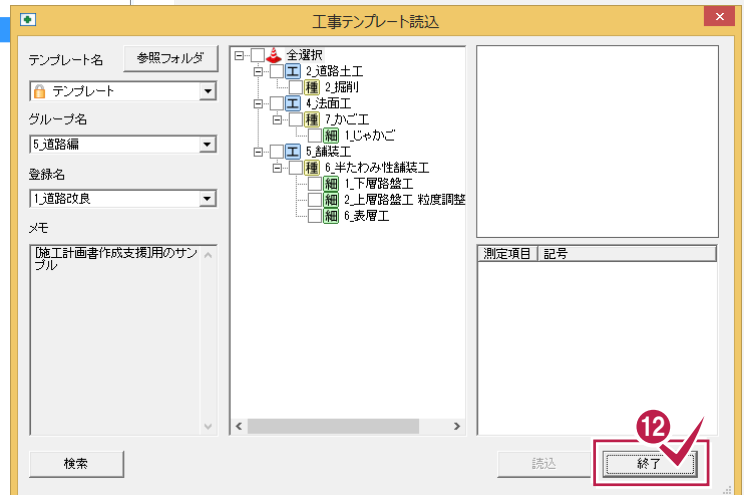
10 [読み込み]をクリックします。



11 [はい]をクリックします。

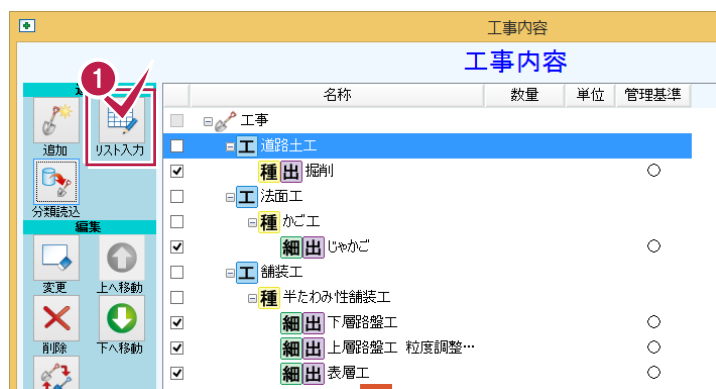


12 [終了]をクリックします。



②分類に数量、単位、丸めを登録する

分類に数量、単位、丸めを登録します。入力例では、リストで登録する方法を解説します。



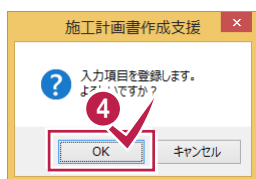
1 [リスト入力]をクリックします。



2 [単位][数量][丸め]セルに、工種、種別、細別の単位、数量、丸めを入力します。

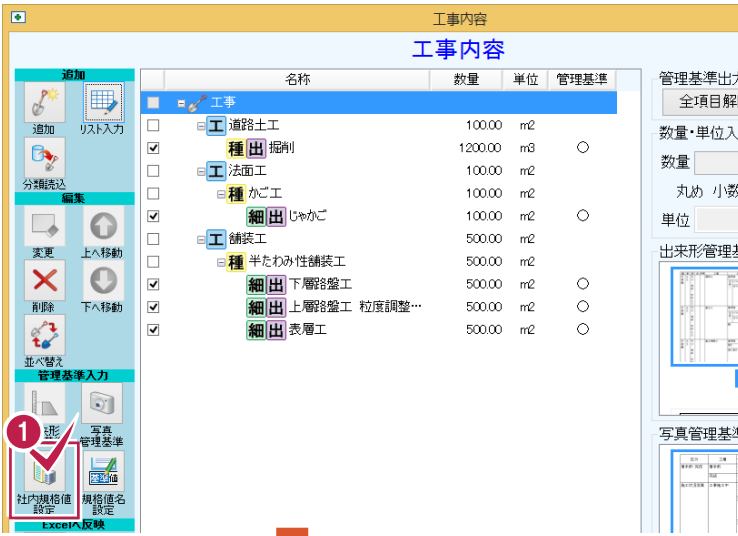
3 [登録]をクリックします。

4 登録確認のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。

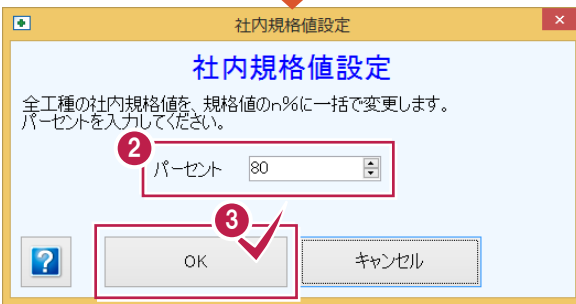


③社内規格値を一括設定する

社内規格値を一括設定します。



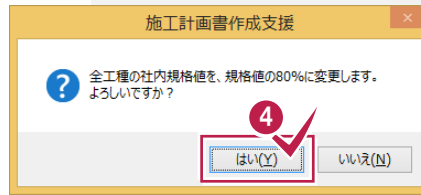
1 [社内規格値設定]をクリックします。



2 規格値に対する社内規格値の%を設定します。

3 [OK]をクリックします。

4 [[はい]をクリックします。

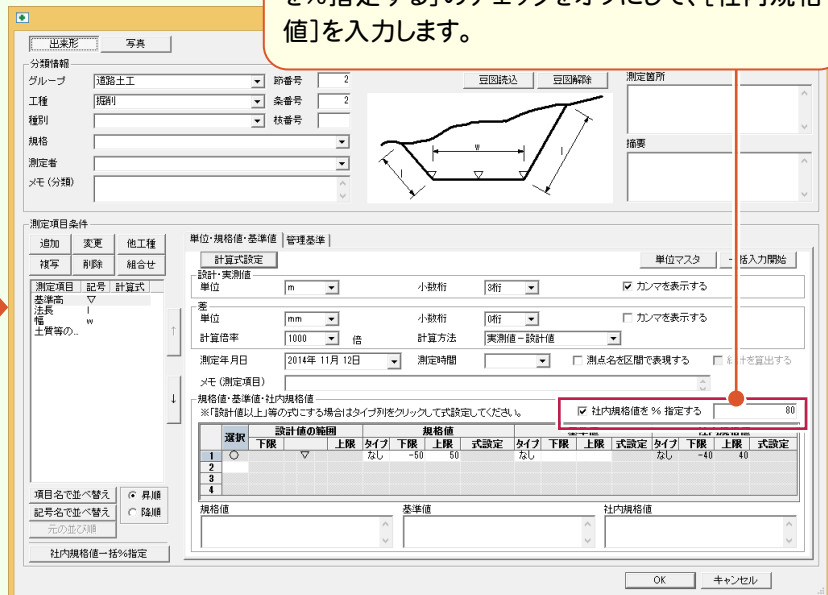


社内規格値を個別に設定する

[出来形管理基準]で社内規格値を個別に設定できます。

社内規格値を%指定するときは、[社内規格値を%指定する]のチェックをオンにして、右横のボックスに%を入力します。

社内規格値を直接入力するときは、[社内規格値を%指定する]のチェックをオフにして、[社内規格値]を入力します。



④ 出来形管理基準の対象となる分類を選択する

出来形管理基準の対象となる分類のチェックをオンにします。

チェックをオンにした分類の前には **出** と表示されます。

操作例のように工事テンプレートから追加した分類は、出来形管理基準の貼り付けの対象となります。対象としない場合は、チェックをオフにしてください。



1 出来形管理基準の対象となる分類のチェックをオンにします。

⑤ 写真撮影箇所の分類を追加する

写真撮影箇所の分類を追加します。操作例では、工事テンプレートより分類を読み込む方法を解説します。



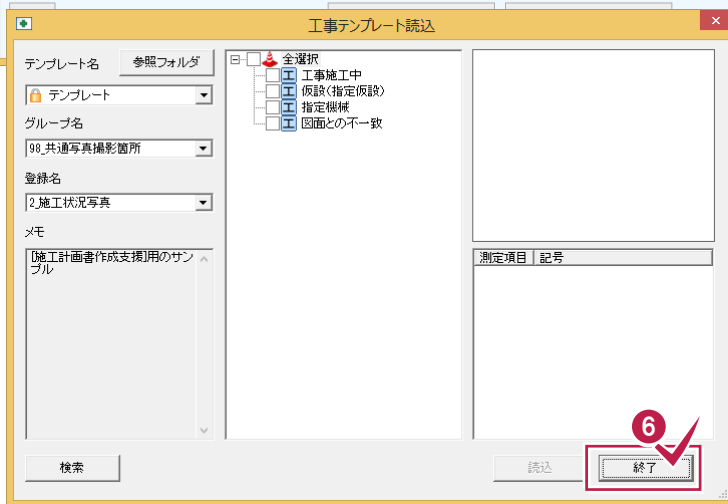
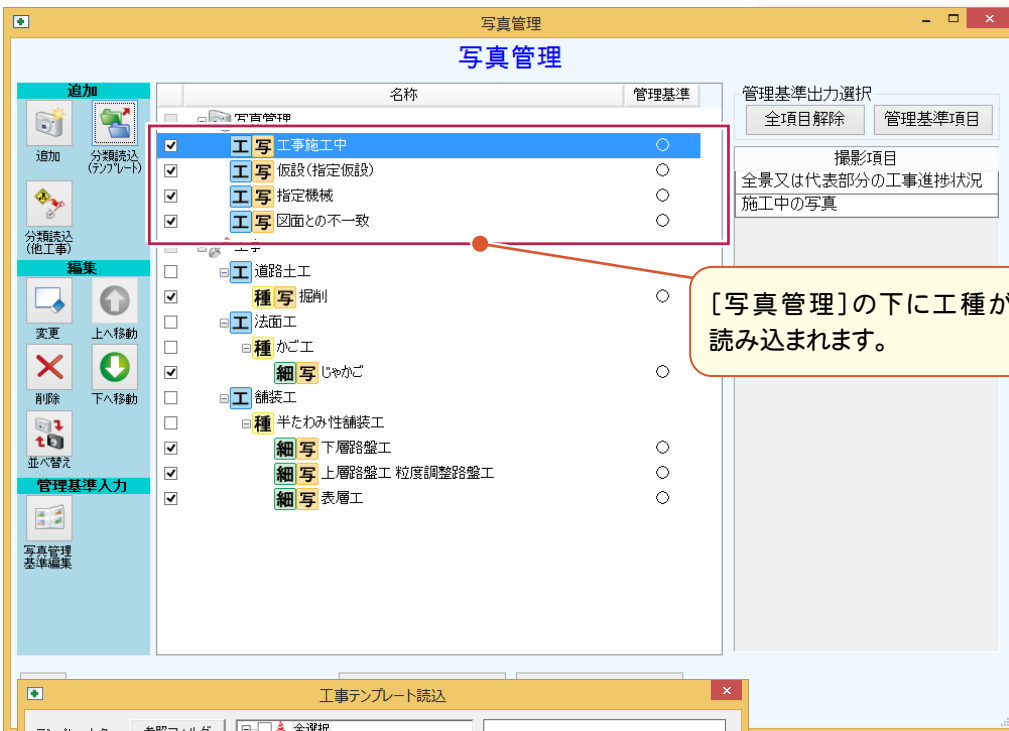
- 1 [写真管理基準]をクリックします。
- 2 [分類読込(テンプレート)]をクリックします。

ここでは、[全選択]のチェックをオンにして、すべての分類を選択します。



- 3 [テンプレート名][グループ名][登録名]を選択します。
- 4 読み込む分類のチェックをオンにします。
- 5 [読込]をクリックします。

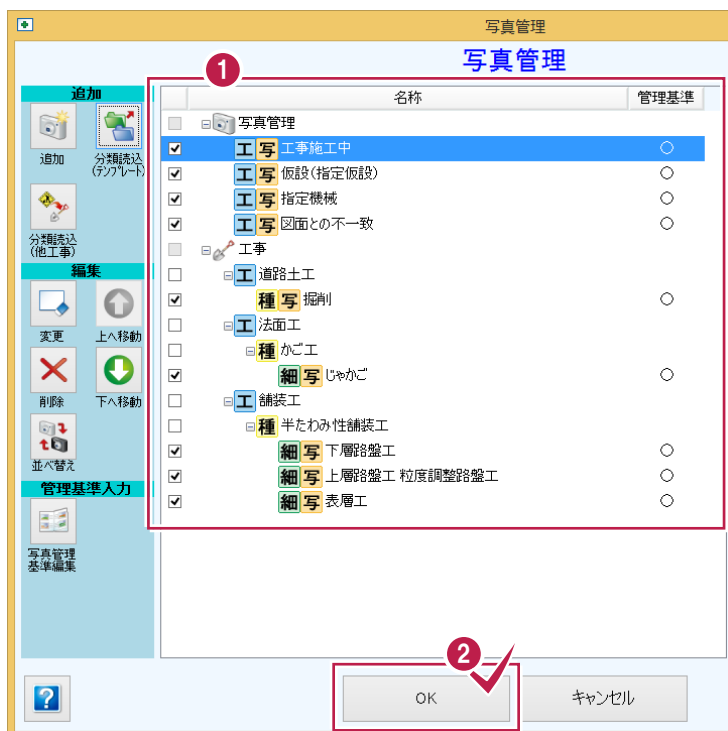
ここでは、
 [テンプレート名]:「テンプレート」
 [グループ名]:「98_共通写真撮影箇所」
 [登録名]:「2_施工状況写真」
 を選択します。



6 [終了]をクリックします。

⑥写真管理基準の対象となる分類を選択する

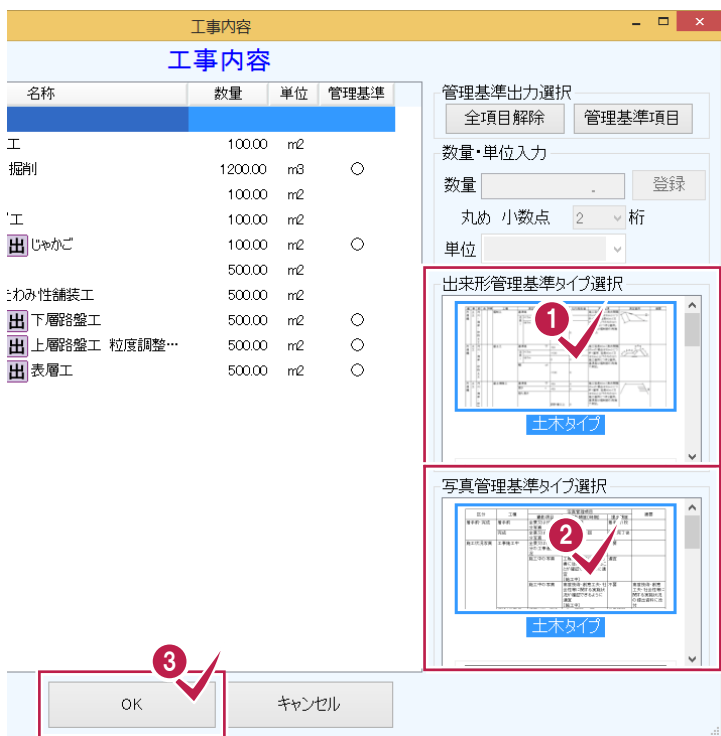
写真管理基準の対象となる分類のチェックをオンにします。
 チェックをオンにした分類の前には **写** と表示されます。
 操作例のように工事テンプレートから追加した分類は、写真管理基準の貼り付けの対象となります。
 対象としない場合は、チェックをオフにしてください。



- 1 写真管理基準の対象となる分類のチェックをオンにします。
- 2 [OK]をクリックします。

⑦管理基準のタイプを選択する

出来形管理基準、写真管理基準のタイプを選択します。

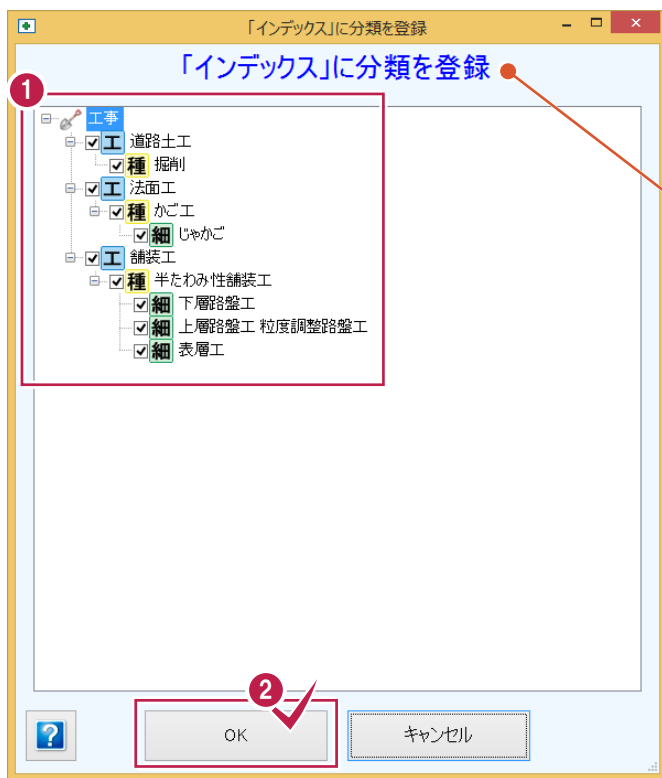


- 1 出来形管理基準のタイプを選択します。
- 2 写真管理基準のタイプを選択します。
- 3 [OK]をクリックします。

⑧インデックスに分類を登録する

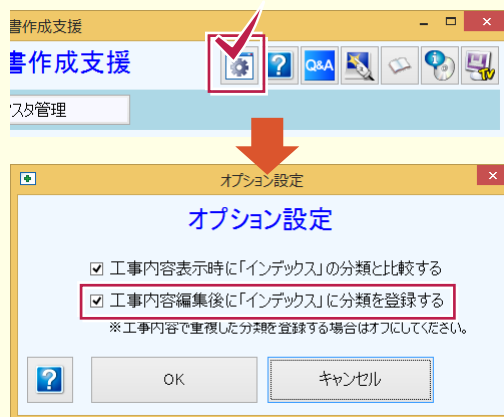
インデックスに分類を登録します。

インデックスに登録した分類は、武蔵シリーズの他のアプリケーションで利用できます。



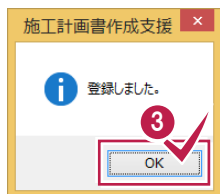
- 1 インデックスに登録する分類のチェックをオンにします。
- 2 [OK]をクリックします。

[オプション設定]ダイアログの[工事内容編集後に「インデックス」に分類を登録する]のチェックがオンのとき、[「インデックス」に分類を登録]ダイアログが表示されます。



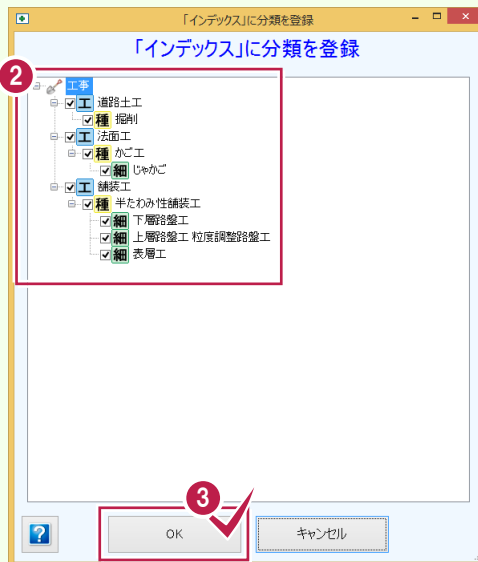
インデックスでは工種、種別、細別、規格が同じ分類は入力できません。工種、種別、細別、規格が同じ分類を登録する場合は、[オプション設定]ダイアログの[工事内容表示時に「インデックス」の分類と比較する][工事内容編集後に「インデックス」に分類を登録する]のチェックをオフにしてください。

- 3 [OK]をクリックします。



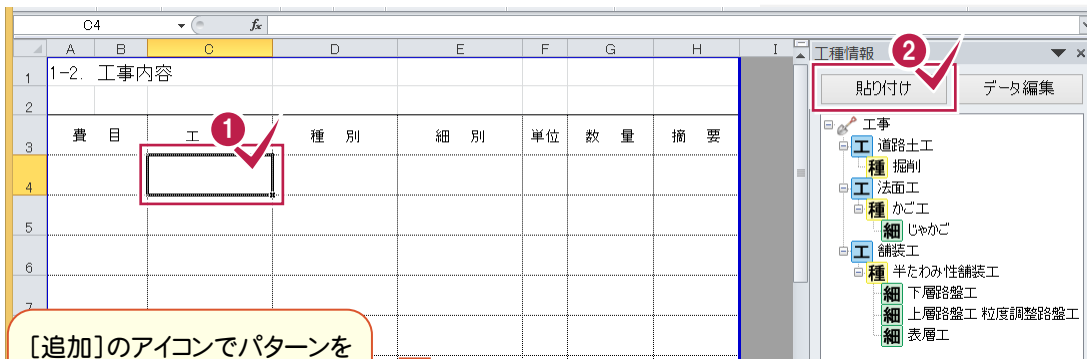
【分類の登録】でインデックスに分類を登録する

後から【分類の登録】でインデックスに分類を登録することもできます。



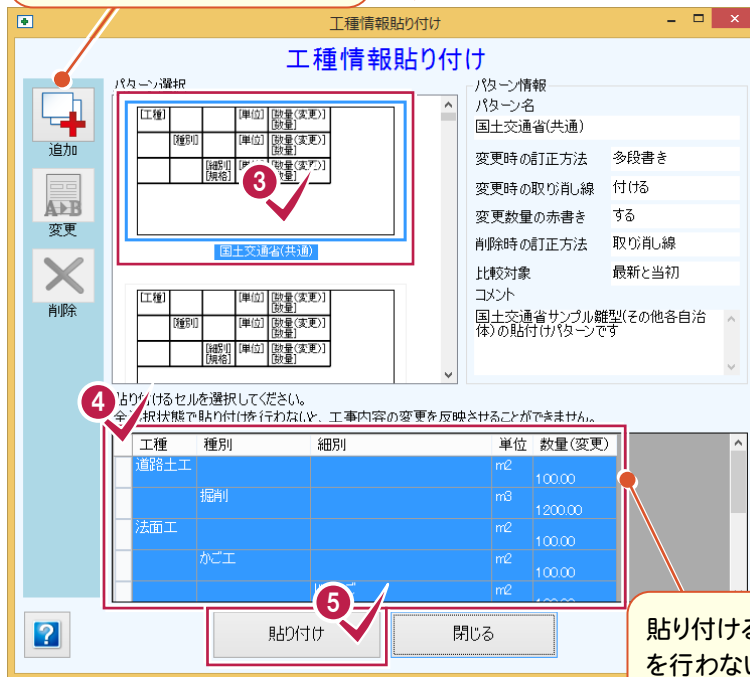
⑨工種情報を貼り付ける

工種情報を貼り付けます。



[追加]のアイコンでパターンを追加することもできます。

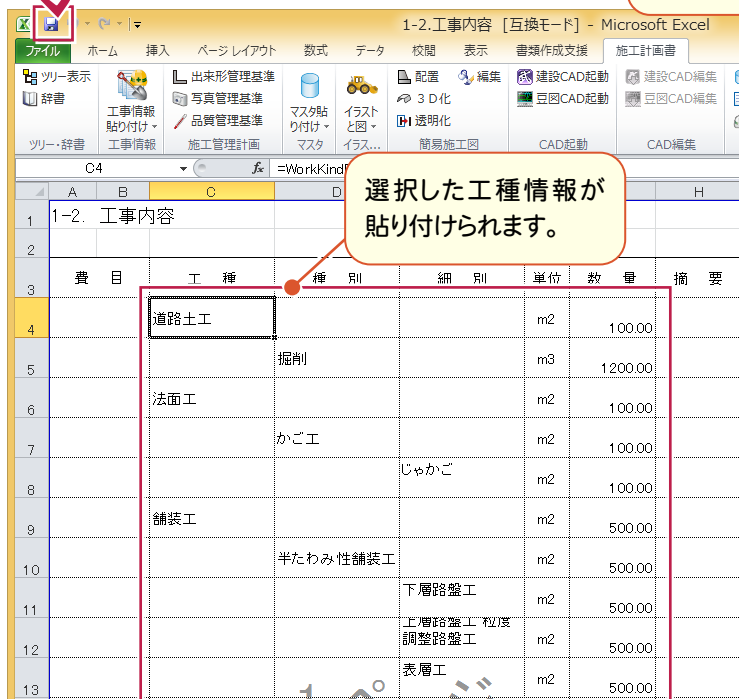
- 1 工種情報を貼り付ける位置のセルをクリックします。
- 2 [貼り付け]をクリックします。
- 3 工種を貼り付けるパターンを選択します。
- 4 貼り付ける工種を選択します。
- 5 [貼り付け]をクリックします。



貼り付けるセルを選択します。全選択状態で貼り付けを行わないと、工事内容の変更を反映させることができません。全選択するときには、左上のセルをクリックしてください。

6

- 6 [上書き保存]のアイコンをクリックします。



3-3 現場組織表を編集する

現場組織表を編集します。操作例では、次のような手順で解説します。

- ①現場組織表を貼り付ける
- ②不要な現場組織表を削除する
- ③タイトルを貼り付ける

①現場組織表を貼り付ける

The screenshots show the following steps:

1. Clicking the [ツリー表示] button in the ribbon.
2. Double-clicking the [現場組織表] item in the tree view.
3. Clicking the [工事情報貼り付け] button in the ribbon.
4. Clicking the [現場組織一覧] button in the ribbon.
5. Clicking the [追加] button in the '現場組織一覧' dialog box.

The '現場組織一覧' dialog box contains the following table:

| 担当者 | 氏名 | 電話番号 | 所属組織名 |
|---------|----|------|-------|
| 現場事務担当者 | | | |
| 資材担当者 | | | |
| 労務担当者 | | | |
| 労働監督 | | | |
| 設計照査担当者 | | | |
| 労務安全担当者 | | | |
| 火災類取締保安 | | | |
| 重機管理担当者 | | | |
| 機械器具管理担 | | | |
| 交通安全担当者 | | | |
| 測量出来形担当 | | | |
| 安全巡視員 | | | |
| 写真管理担当者 | | | |
| 品質管理担当者 | | | |
| 出来形管理担当 | | | |

- 1 [ツリー表示]をクリックします。
- 2 [現場組織表]をダブルクリックします。
- 3 [工事情報貼り付け]をクリックします。
- 4 [現場組織一覧]をクリックします。
- 5 [追加]をクリックします。

3. 施工計画書の内容編集

現場組織追加

現場組織追加

6 現場組織名称
サンプル現場組織

| 担当者 | 氏名 | 電話番号 | 所属組織名 |
|---------|----|------|-------|
| 現場事務担当者 | | | |
| 資材担当者 | | | |
| 労務担当者 | | | |
| 労働監督署 | | | |
| 設計照査担当者 | | | |
| 労務安全担当者 | | | |
| 火薬類取締保安 | | | |
| 重機管理担当者 | | | |
| 機械器具管理担 | | | |
| 交通安全担当者 | | | |
| 測量出来形担当 | | | |
| 安全巡視員 | | | |
| 写真管理担当者 | | | |
| 品質管理担当者 | | | |
| 出来形管理担当 | | | |

7

OK キャンセル

6 現場組織名称を入力します。

7 [OK]をクリックします。

現場組織一覧

現場組織作成パターン選択

8

パターン1 パターン2 パターン3 パターン4 パターン5

現場組織

サンプル現場組織

| 担当者 | 氏名 | 電話番号 | 所属組織名 |
|---------|-------|------|-------|
| 火薬類取締保安 | | | |
| 重機管理担当者 | | | |
| 機械器具管理担 | | | |
| 交通安全担当者 | | | |
| 測量出来形担当 | | | |
| 安全巡視員 | | | |
| 写真管理担当者 | | | |
| 品質管理担当者 | | | |
| 出来形管理担当 | | | |
| 工程管理担当者 | | | |
| 建設副産物責任 | | | |
| 社内検査員 | | | |
| 品質証明員 | | | |
| 現場代理人 | 福井○太郎 | | |
| 主任技術者 | 福井○花子 | | |

9

貼り付け 閉じる

8 パターンを選択します。

9 [貼り付け]をクリックします。

現場組織表

| 現場組織表 | | 氏名 | 所属会社 |
|-----------------------------|--------|-----------|------|
| 現場代理人 福井○太郎 TEL 携帯 | (事務関係) | 現場事務担当者 | |
| | | 資材担当者 | |
| | | 労務担当者 | |
| 主任技術者 福井○花子 TEL 携帯 | (技術関係) | 設計照査担当者 | |
| | | 労務安全担当者 | |
| | | 火薬類取締保安者 | |
| | | 重機管理担当者 | |
| | | 機械器具管理担当者 | |
| | | 交通安全担当者 | |
| | | 測量出来形担当者 | |
| 社内検査員 | | 写真管理担当者 | |
| 品質証明員 | | 品質管理担当者 | |

10

[現場組織表]シートが追加されて、現場組織表が貼り付けられます。

10 [閉じる]をクリックします。

現場組織

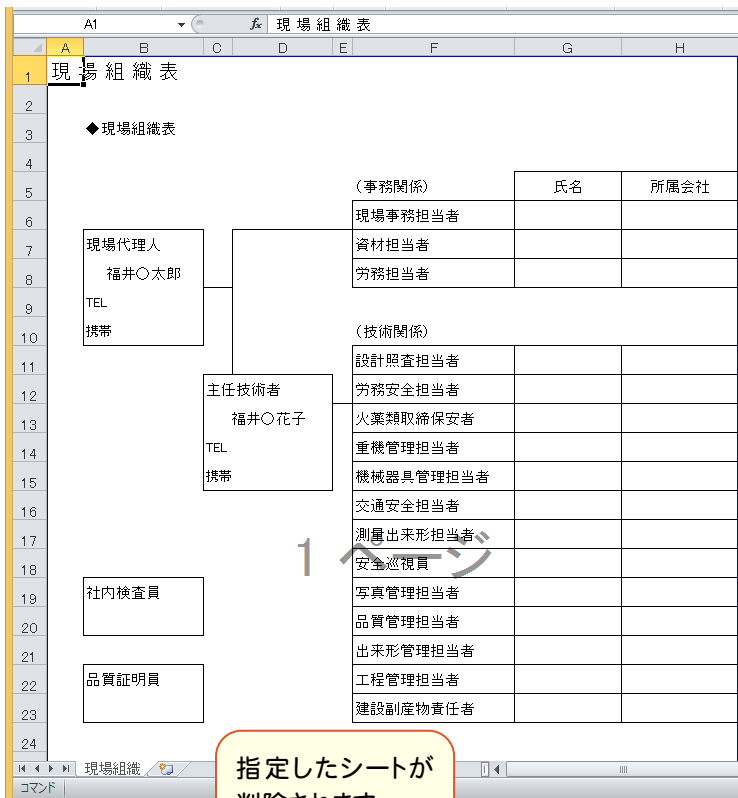
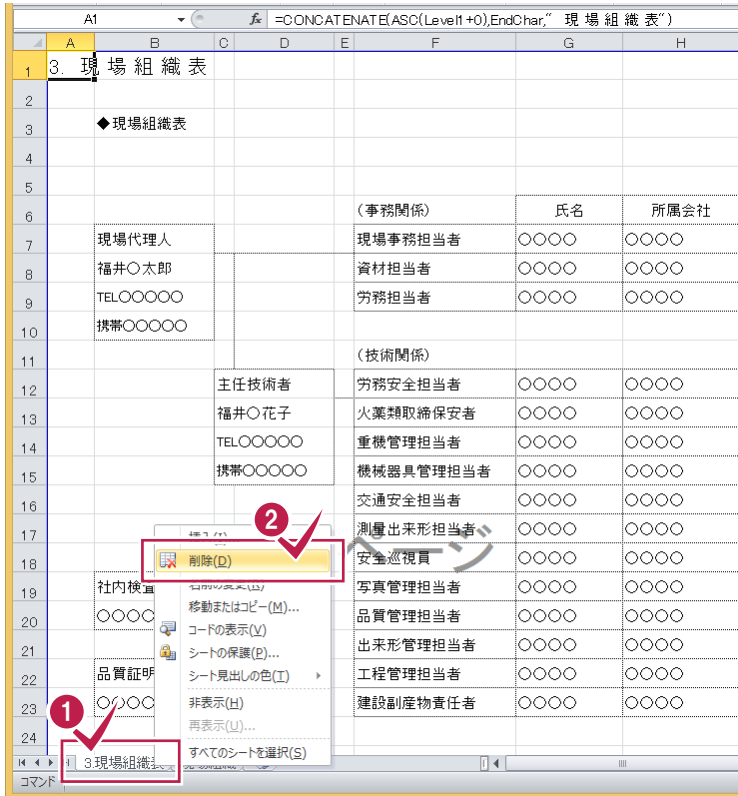
サンプル現場組織

| 担当者 | 氏名 | 電話 |
|---------|-------|----|
| 火薬類取締保安 | | |
| 重機管理担当者 | | |
| 機械器具管理担 | | |
| 交通安全担当者 | | |
| 測量出来形担当 | | |
| 安全巡視員 | | |
| 写真管理担当者 | | |
| 品質管理担当者 | | |
| 出来形管理担当 | | |
| 工程管理担当者 | | |
| 建設副産物責任 | | |
| 社内検査員 | | |
| 品質証明員 | | |
| 現場代理人 | 福井○太郎 | |
| 主任技術者 | 福井○花子 | |

10

貼り付け 閉じる

② 不要な現場組織表を削除する

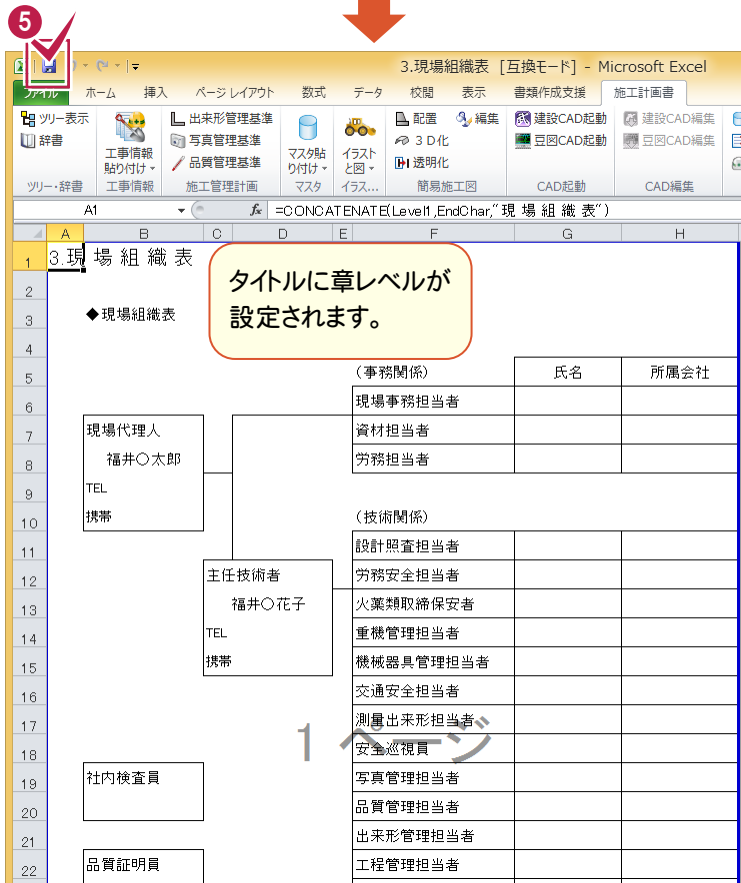
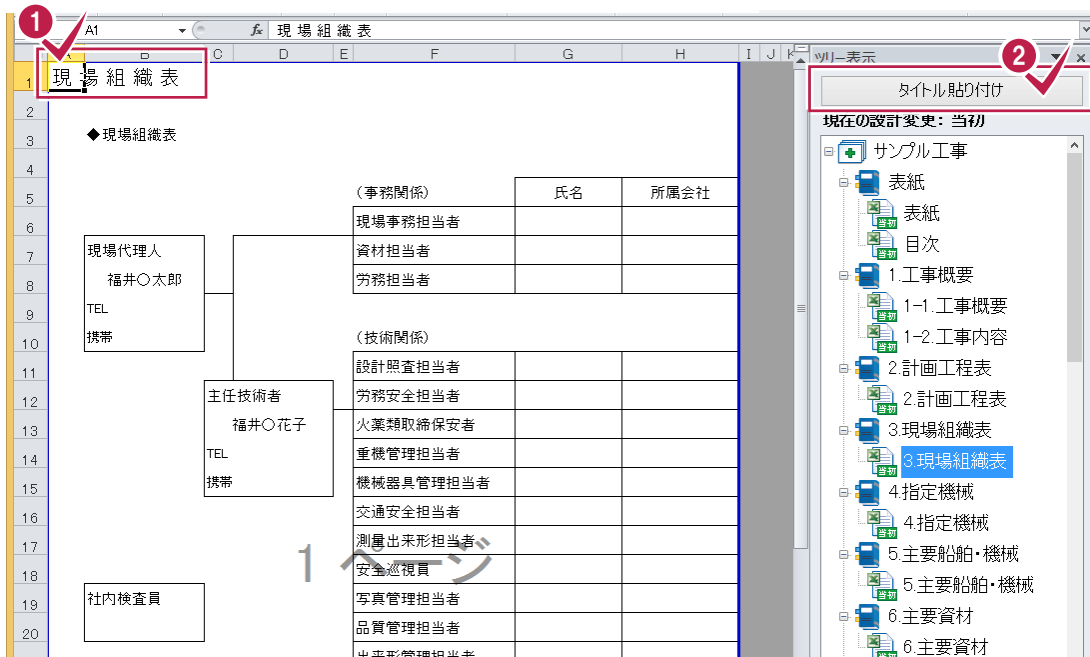


- 1 削除するシートをクリックします。
- 2 マウスの右ボタンを押して、[削除]をクリックします。

- 3 [削除]をクリックします。

③タイトルを貼り付ける

操作例では、すでに入力されているタイトルに章レベルを設定します。



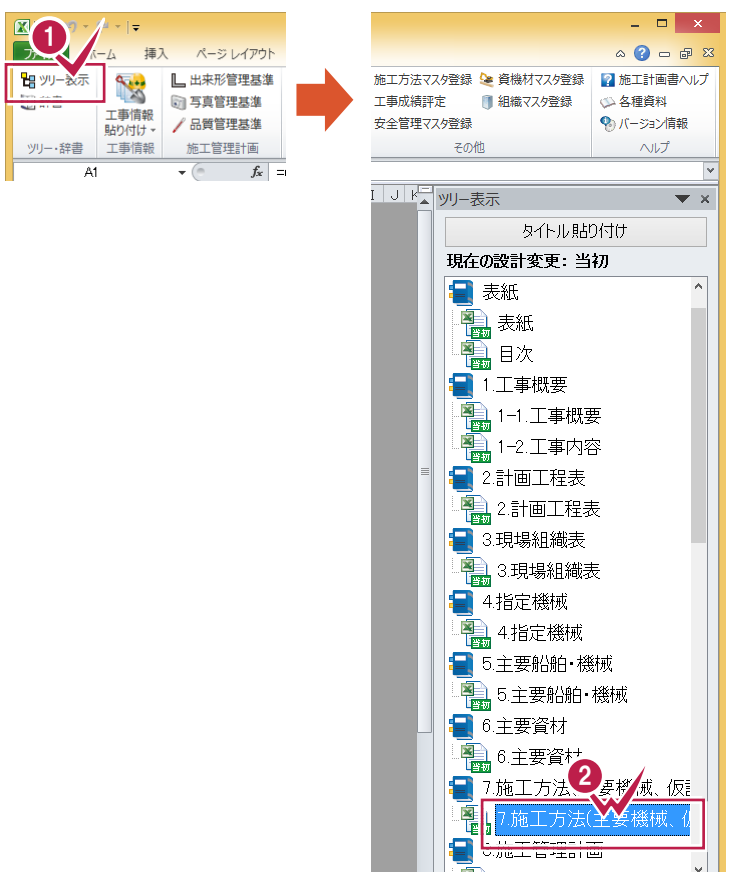
- 1 タイトルのセルをクリックします。
- 2 [タイトル貼り付け]をクリックします。
- 3 章レベルを選択します。
- 4 [貼り付け]をクリックします。
- 5 [上書き保存]のアイコンをクリックします。

3-4 施工方法を編集する

施工方法を編集します。操作例では、次のような手順で解説します。

- ① 施工方法マスタより施工方法を入力する
- ② 施工方法例文マスタより、例文と表を追加する
- ③ [建設CAD]を起動して図を取り込み、施工方法の図を変更する
- ④ [建設CAD]を再度起動して、不要な寸法線などを削除する
- ⑤ 武蔵.TVからイラスト部品を配置する
- ⑥ 編集した施工方法をマスタに登録する

① 施工方法マスタより施工方法を入力する



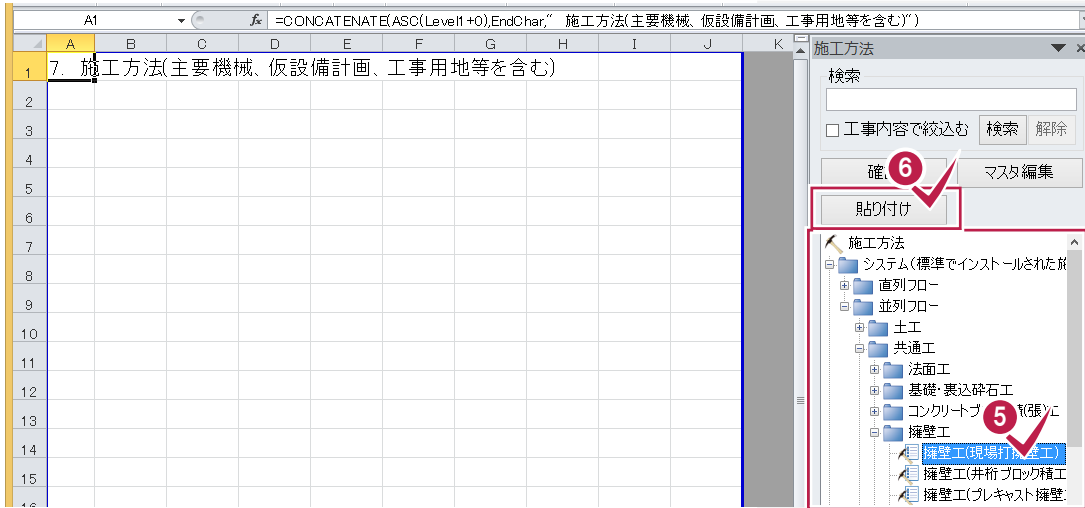
- 1 [ツリー表示]をクリックします。
- 2 [施工方法]をダブルクリックします。



- 3 [マスタ貼り付け]をクリックします。
- 4 [施工方法]をクリックします。

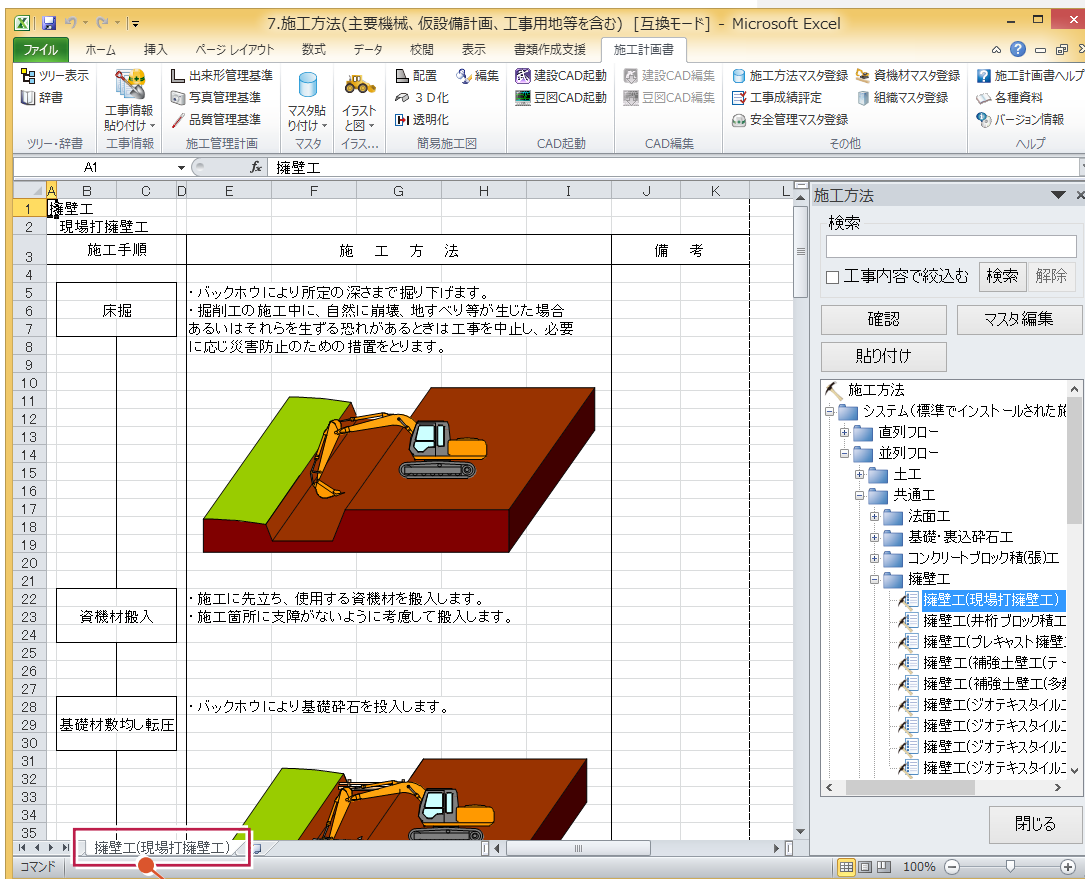
3. 施工計画書の内容編集

施工計画書の作成



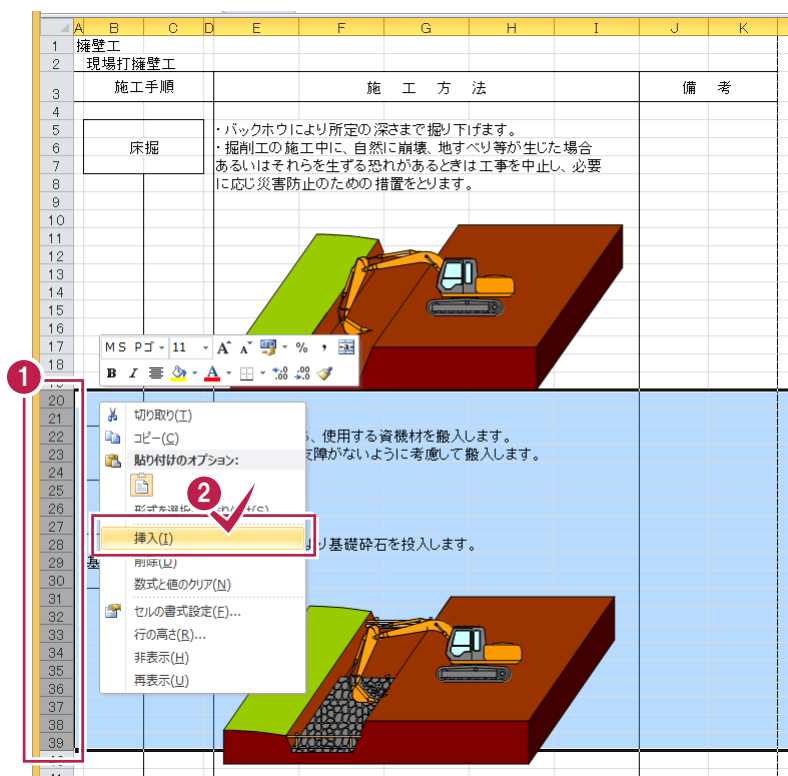
5 施工方法を選択します。

6 [貼り付け]をクリックします。

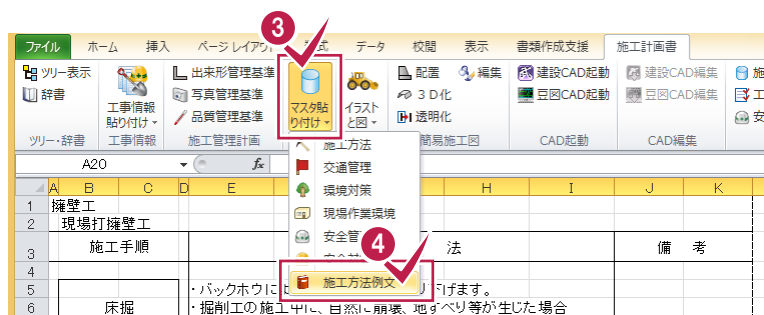


選択した施工方法のシートが追加されます。

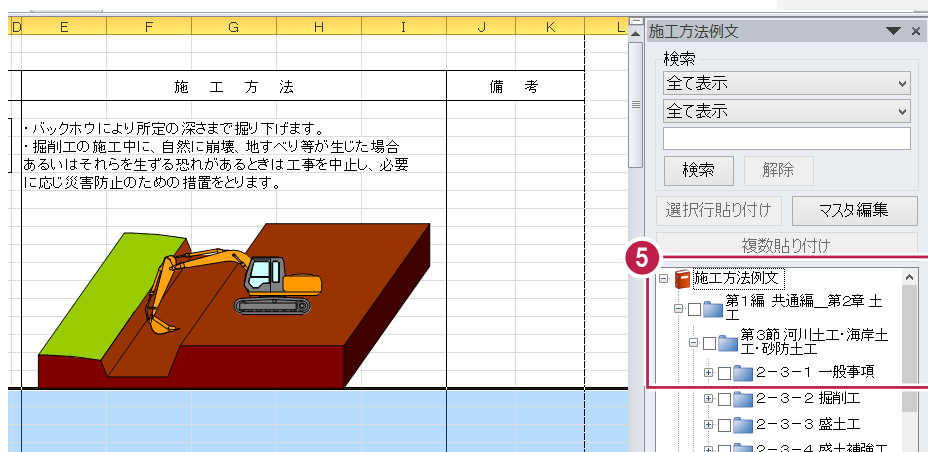
② 施工方法例文マスタより、例文と表を追加する



- 1 施工方法例文を挿入する行を選択します。
- 2 マウスの右ボタンを押して、[挿入]をクリックします。



- 3 [マスタ貼り付け]をクリックします。
- 4 [施工方法例文]をクリックします。



- 5 挿入する施工方法例文の分類を選択します。

3. 施工計画書の内容編集

| 1 | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | |
|----|---|---|---|------|---|---|---|---|---|----|---|--|
| 2 | 現場打擁壁工 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 施工手順 | | | 施工方法 | | | | | | 備考 | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 床掘 | | | | | | | | | | | |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> バックホウにより所定の深さまで掘り下げます。 掘削工の施工中に、自然に崩壊、地すべり等が生じた場合あるいはそれらを生ずる恐れがあるときは工事を中止し、必要に応じ災害防止のための措置をとります。 | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | | | | | | |
| 32 | | | | | | | | | | | | |
| 33 | | | | | | | | | | | | |
| 34 | | | | | | | | | | | | |
| 35 | | | | | | | | | | | | |
| 36 | | | | | | | | | | | | |
| 37 | | | | | | | | | | | | |
| 38 | | | | | | | | | | | | |
| 39 | | | | | | | | | | | | |
| 40 | | | | | | | | | | | | |

施工方法例文

検索
全て表示
全て表示

検索 8 解除

選択行貼り付け マスタ編集

複数貼り付け

建設発生土処理にあたり第1編1-1-4 施工計画書第1項の施工計画書の記載内容に加えて設計図書に基づき以下の事項を施工計画書に記載します。
(1)処理方法(場所・形状等)
(2)排水計画
(3)場内維持等

建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監理員に提出します。

ただし、実測困難な場合等には、これに代わる資料により設計図書に関して監理職員の承諾を得ます。

代別除根作業範囲が設計図書に示されていない場合には、表2-2に従い施工します。

表2-2 代別除根作業

- 6 1つ目の施工方法例文を挿入する場所をクリックします。
- 7 施工方法例文を指定します。
- 8 [選択行貼り付け]をクリックします。

| 1 | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | |
|----|---|---|---|------|---|---|---|---|---|----|---|--|
| 2 | 現場打擁壁工 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 施工手順 | | | 施工方法 | | | | | | 備考 | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 床掘 | | | | | | | | | | | |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> バックホウにより所定の深さまで掘り下げます。 掘削工の施工中に、自然に崩壊、地すべり等が生じた場合あるいはそれらを生ずる恐れがあるときは工事を中止し、必要に応じ災害防止のための措置をとります。 | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | | | | | | |
| 32 | | | | | | | | | | | | |
| 33 | | | | | | | | | | | | |
| 34 | | | | | | | | | | | | |
| 35 | | | | | | | | | | | | |
| 36 | | | | | | | | | | | | |
| 37 | | | | | | | | | | | | |
| 38 | | | | | | | | | | | | |
| 39 | | | | | | | | | | | | |
| 40 | | | | | | | | | | | | |

選択した1つ目の施工方法例文が貼り付けられます。必要に応じて調整してください。

建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監理員に提出します。

施工方法例文

検索
全て表示
全て表示

検索 11 解除

選択行貼り付け マスタ編集

複数貼り付け

建設発生土処理にあたり第1編1-1-4 施工計画書第1項の施工計画書の記載内容に加えて設計図書に基づき以下の事項を施工計画書に記載します。
(1)処理方法(場所・形状等)
(2)排水計画
(3)場内維持等

建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監理員に提出します。

ただし、実測困難な場合等には、これに代わる資料により設計図書に関して監理職員の承諾を得ます。

代別除根作業範囲が設計図書に示されていない場合には、表2-2に従い施工します。

表2-2 代別除根作業

- 9 2つ目の施工方法例文を挿入する場所をクリックします。
- 10 施工方法例文を指定します。
- 11 [選択行貼り付け]をクリックします。

| | | | | | | | | | | | | |
|----|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|
| 1 | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 2 | 現場打擁壁工 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 施工手順 | | 施工方法 | | | | | | | 備考 | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 床掘 | | ・バックホウにより所定の深さまで掘り下げます。 ・掘削工の施工中に、自然に崩壊、地すべり等が生じた場合 あるいはそれらを生ずる恐れがあるときは工事を中止し、必要 に応じ災害防止のための措置をとります。 | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | | | | | | |
| 32 | | | | | | | | | | | | |
| 33 | | | | | | | | | | | | |
| 34 | | | | | | | | | | | | |
| 35 | | | | | | | | | | | | |
| 36 | | | | | | | | | | | | |
| 37 | | | | | | | | | | | | |

選択した2つ目の施工方法例文が貼り付けられます。必要に応じて調整してください。

12 実測困難な場合等には、これに代わる資料により、設計図書に於いて監督職員の承諾を得ます。

13

14 選択行貼り付け

施工方法例文

検索

全て表示

全て表示

検索 14 解除

選択行貼り付け マスタ編集

複数貼り付け

建設発生土処理にあたり設計図書第一項の施工計画書の記載内容に加えて設計図書に基づき以下の事項を施工計画書に記載します。

(1)処理方法(場所・形状等)

(2)排水計画

(3)場内維持等

建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監督職員に提出します。

ただし、実測困難な場合等には、これに代わる資料により設計図書に於いて監督職員の承諾を得ます。

13

表2-2-2 開除租作業

- 12 3つ目の施工方法例文を挿入する場所をクリックします。
- 13 施工方法例文を指定します。
- 14 [選択行貼り付け]をクリックします。



| | | | | | | | | | | | | |
|----|--------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|
| 1 | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K | L |
| 2 | 現場打擁壁工 | | | | | | | | | | | |
| 3 | 施工手順 | | 施工方法 | | | | | | | 備考 | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 床掘 | | ・バックホウにより所定の深さまで掘り下げます。 ・掘削工の施工中に、自然に崩壊、地すべり等が生じた場合 あるいはそれらを生ずる恐れがあるときは工事を中止し、必要 に応じ災害防止のための措置をとります。 | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | | |
| 22 | | | | | | | | | | | | |
| 23 | | | | | | | | | | | | |
| 24 | | | | | | | | | | | | |
| 25 | | | | | | | | | | | | |
| 26 | | | | | | | | | | | | |
| 27 | | | | | | | | | | | | |
| 28 | | | | | | | | | | | | |
| 29 | | | | | | | | | | | | |
| 30 | | | | | | | | | | | | |
| 31 | | | | | | | | | | | | |
| 32 | | | | | | | | | | | | |
| 33 | | | | | | | | | | | | |

15 代開除租作業範囲が設計図書に示されていない場合には、表2-2-2に於いて施工します。

16

17 選択行貼り付け

施工方法例文

検索

全て表示

全て表示

検索 17 解除

選択行貼り付け マスタ編集

複数貼り付け

建設発生土の受入れ地への搬入に先立ち、指定された建設発生土の受入れ地について地形を実測し、資料を監督職員に提出します。

ただし、実測困難な場合等には、これに代わる資料により設計図書に於いて監督職員の承諾を得ます。

代開除租作業範囲が設計図書に示されていない場合には、表2-2-2に於いて施工します。

16

表2-2-2 開除租作業

選択した3つ目の施工方法例文が貼り付けられます。必要に応じて調整してください。

- 15 3つ目の施工方法例文の表を挿入する場所をクリックします。
- 16 施工方法例文の表を指定します。
- 17 [選択行貼り付け]をクリックします。



3. 施工計画書の内容編集

表2-2 伐除根作業

| 区 分 | 種 別 | | | |
|--------|---------|----|------|----|
| | 雑草・ささ類 | 倒木 | 古根株 | 立木 |
| 盛土箇所全部 | 根からすきとる | 除去 | 抜根除去 | 同左 |

選択した3つ目の施工方法例文の表が貼り付けられます。必要に応じて調整してください。

③ [建設CAD]を起動して図を取り込み、施工方法の図を変更する

Ctrlキーを押しながら重機をクリックします。

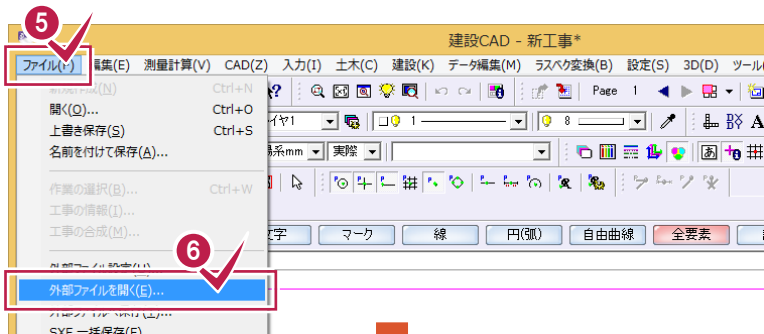
1 2

変更する図、重機を選択して、Deleteキーを押します。

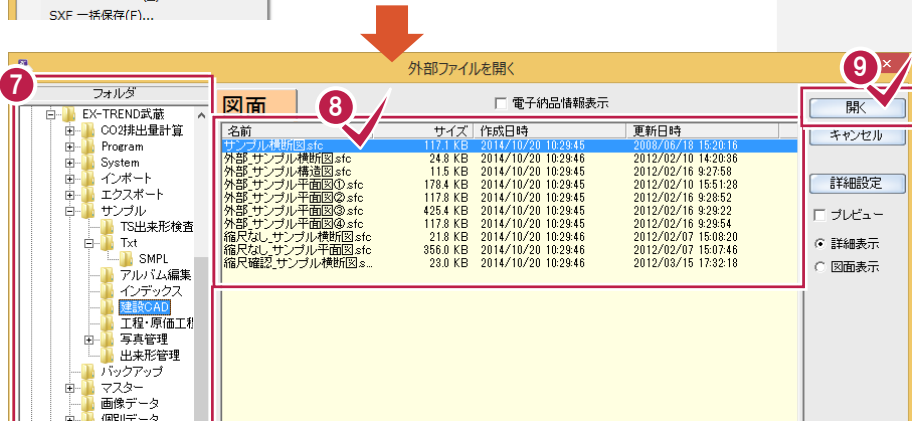
建設CAD起動

3 図を取り込む場所をクリックします。

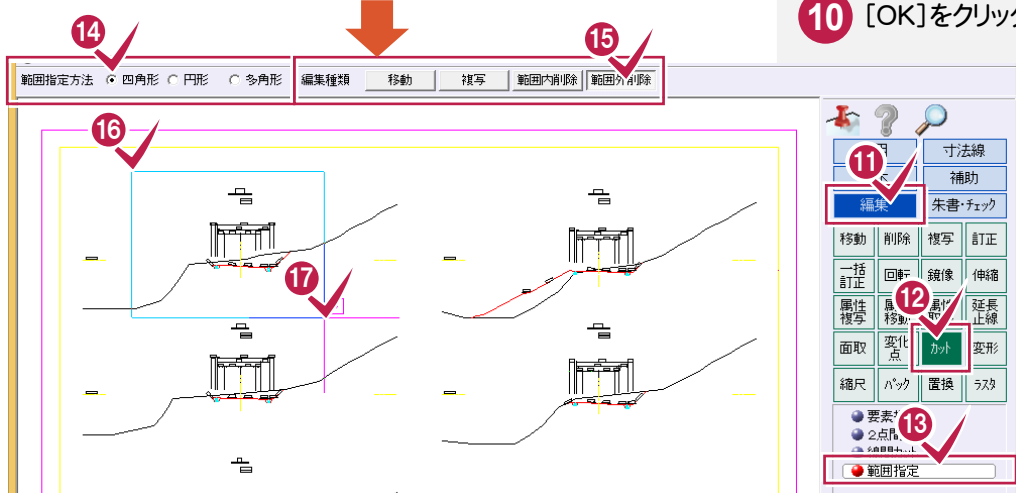
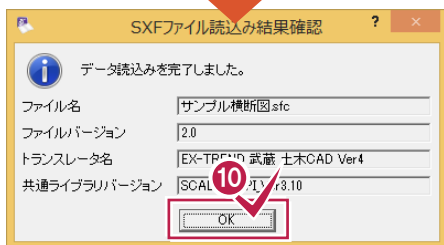
4 [建設CAD起動]をクリックします。



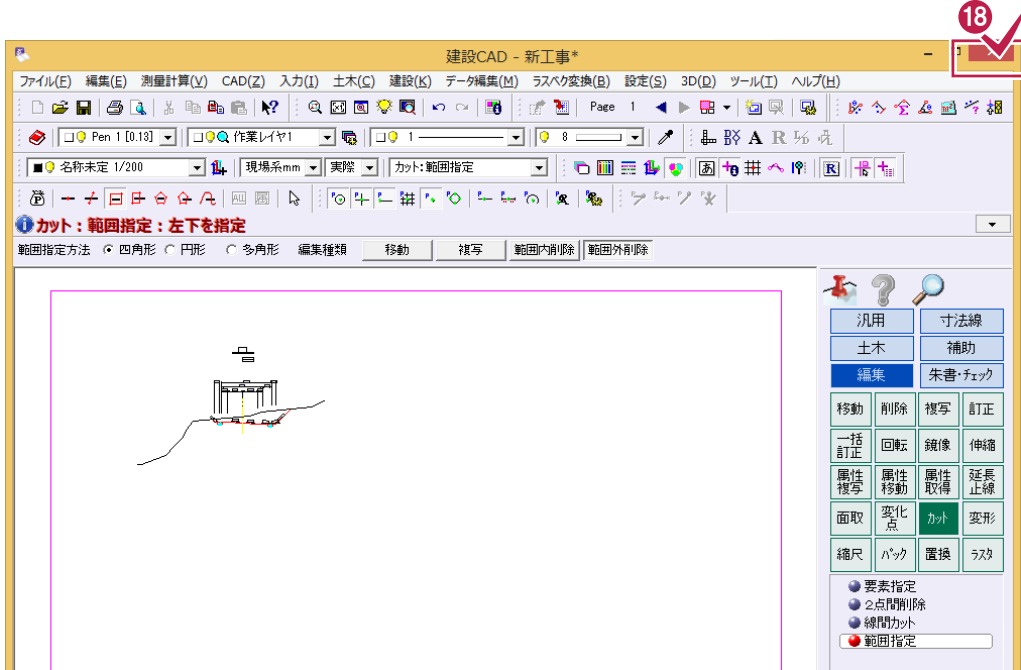
- 5 建設CADの[ファイル]をクリックします。
- 6 [外部ファイルを開く]をクリックします。



- 7 フォルダを指定します。
- 8 ファイルを指定します。
- 9 [開く]をクリックします。
- 10 [OK]をクリックします。



- 11 [編集]をクリックします。
- 12 [カット]をクリックします。
- 13 [範囲指定]をクリックします。
- 14 [範囲指定方法]で「矩形」を指定します。
- 15 [範囲外削除]をクリックします。
- 16 17 取り込む範囲を指定します。



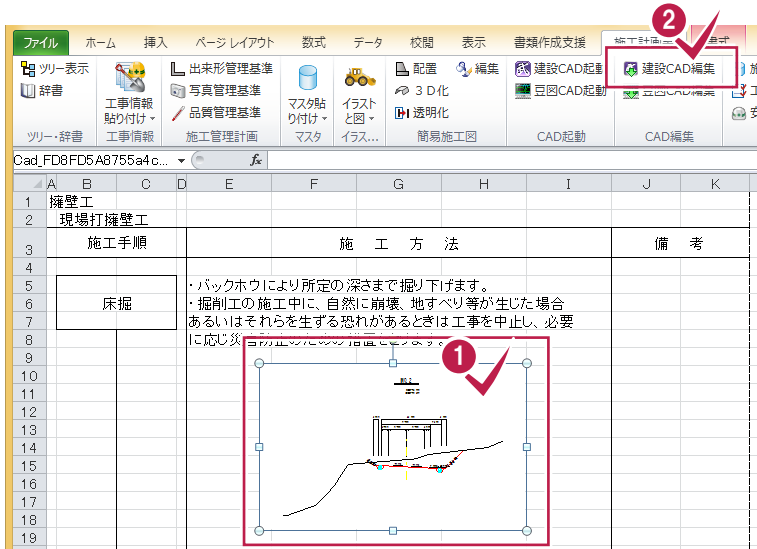
| | A | B | C | D | E | F | G | H | I | J | K |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | | | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | |
| 7 | | | | | | | | | | | |
| 8 | | | | | | | | | | | |
| 9 | | | | | | | | | | | |
| 10 | | | | | | | | | | | |
| 11 | | | | | | | | | | | |
| 12 | | | | | | | | | | | |
| 13 | | | | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | | | | | |
| 16 | | | | | | | | | | | |
| 17 | | | | | | | | | | | |
| 18 | | | | | | | | | | | |
| 19 | | | | | | | | | | | |
| 20 | | | | | | | | | | | |
| 21 | | | | | | | | | | | |

[建設CAD]の現ページのCADデータが取り込まれます。
必要に応じて大きさ、場所などを調整してください。

18 [閉じる]のアイコンをクリックします。

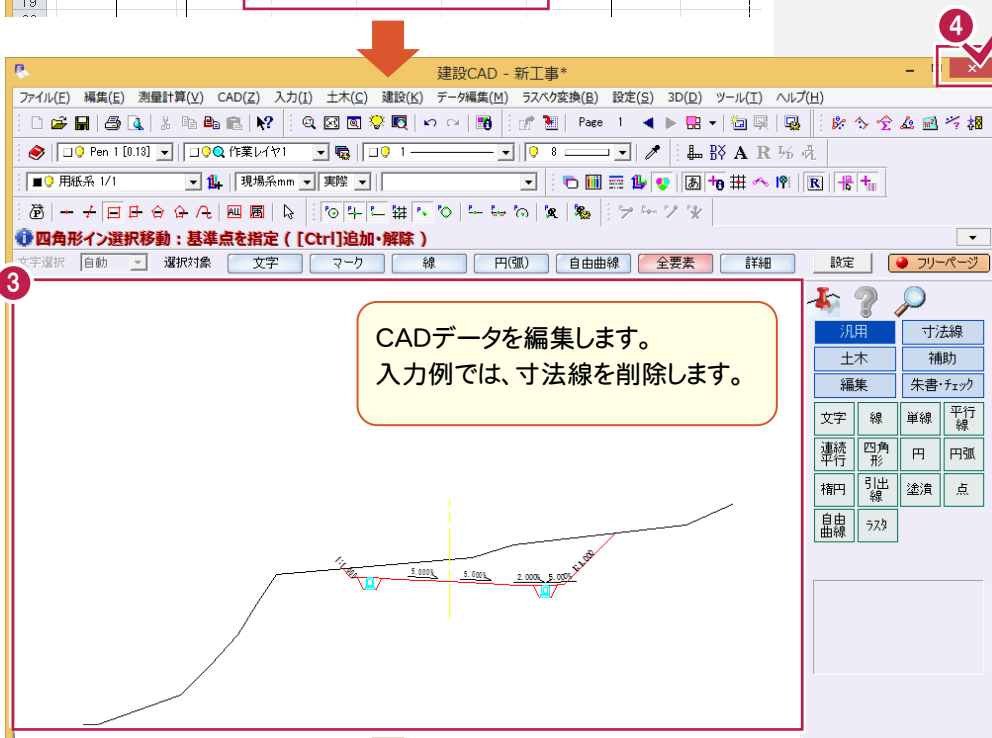
19 [はい]をクリックします。

④ [建設CAD]を再度起動して、不要な寸法線などを削除する



1 編集するCADデータを選択します。

2 [建設CAD編集]をクリックします。

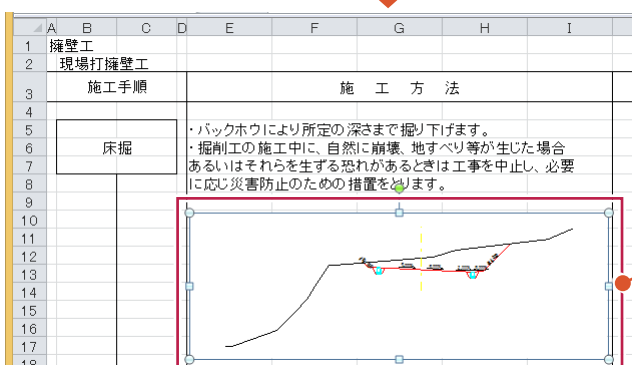
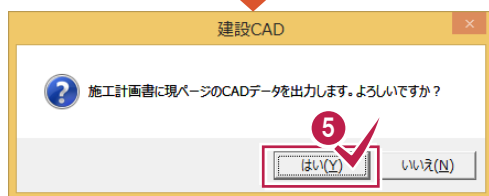


3

3 CADデータを編集(操作例では寸法線を削除)します。

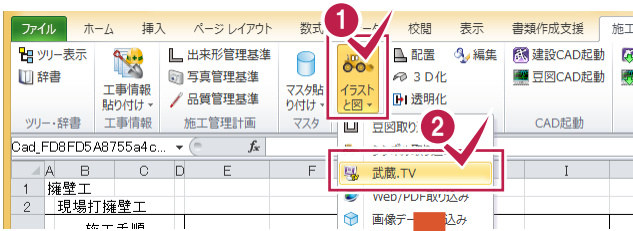
4 [閉じる]のアイコンをクリックします。

5 [はい]をクリックします。



変更した[建設CAD]の現ページのCADデータが取り込まれます。
必要に応じて大きさ、場所などを調整してください。

⑤ 武蔵.TVからイラスト部品を配置する



1 [イラストと図]をクリックします。

2 [武蔵.TV]をクリックします。

3 4

ここでは、[イラスト部品]の「掘削機械」をクリックします。

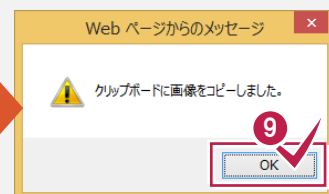
5 [詳細ウィンドウ表示モード]のチェックをオンにします。

6 7

部品を選択して、詳細ウィンドウに表示します。

8 [コピー]をクリックします。

9 [OK]をクリックします。



The screenshot shows a spreadsheet with columns for '施工手順' (Construction Procedure), '施工方法' (Construction Method), and '備考' (Remarks). The '施工方法' cell contains a diagram of a site and a table titled '表2-2 伐除根作業' (Table 2-2: Root Removal Work).

| 区 分 | 種 別 | | | |
|--------|---------|----|------|----|
| | 雑草・ささ類 | 倒木 | 古根株 | 立木 |
| 盛土箇所全部 | 根からすきとる | 除去 | 抜根除去 | 同左 |

A context menu is open over the diagram, with '貼り付け' (Paste) selected. A red circle '10' highlights the diagram area, and a red circle '11' highlights the '貼り付け' option.

10 配置する場所を指定します。

11 マウスの右ボタンを押して、[貼り付け]をクリックします。

The diagram in the spreadsheet now has a yellow excavator icon placed on it. A red arrow points from the previous diagram to this one. A callout box with a red border says '選択した部品が配置されます。' (The selected part is placed).

The screenshot shows the software's toolbar with various icons for editing and viewing. The spreadsheet below shows the excavator icon placed on the diagram. A red circle '10' highlights the diagram area, and a red circle '11' highlights the '貼り付け' option.

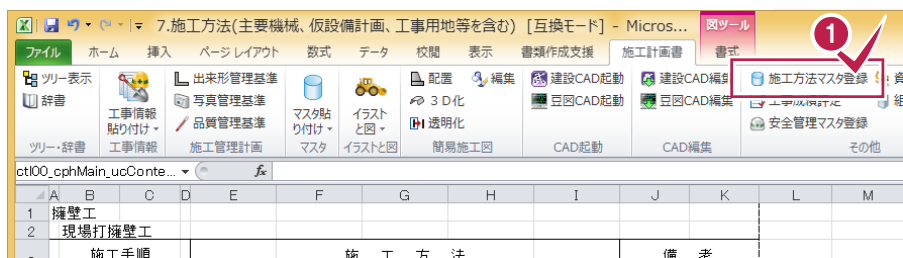
メモ 豆図、シンボルを取り込む

[イラストと図]-[豆図取り込み][シンボル取り込み]で豆図、シンボルを取り込むこともできます。

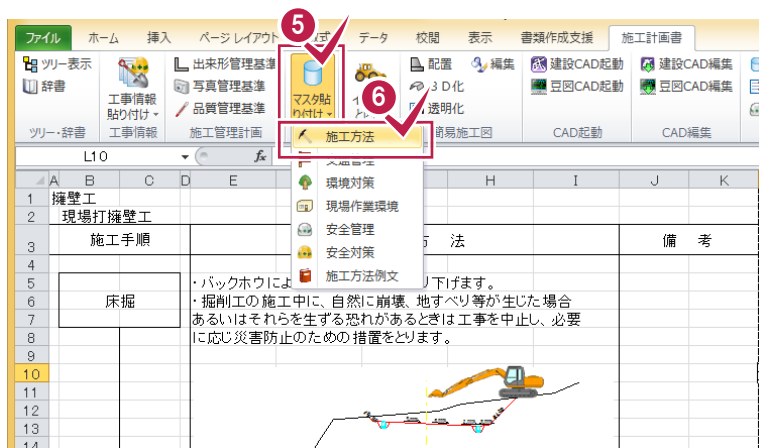
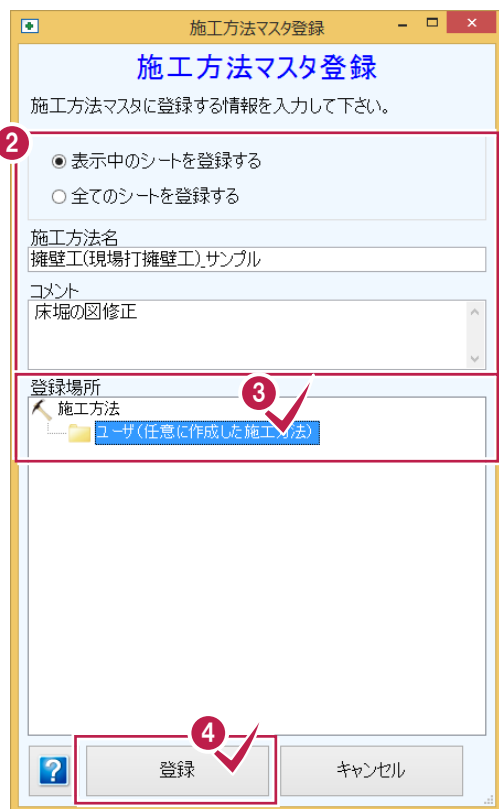
The screenshot shows the 'File' menu with options like '豆図取り込み' (Insert Symbol) and 'シンボル取り込み' (Insert Icon). A red box highlights these options.

必要に応じて大きさ、場所などを調整してください。

⑥編集した施工方法をマスタに登録する



- 1 [施工方法マスタ登録]をクリックします。
- 2 登録するシートを選択して、[施工方法名]
[コメント]を入力します。
- 3 登録する場所を指定します。
- 4 [登録]をクリックします。



- 5 [マスタ貼り付け]をクリックします。
- 6 [施工方法]をクリックします。

8

7

7 編集した施工方法がマスタに登録されたことを確認します。

8 同様に他の施工方法も入力します。入力を終了したら、[上書き保存]のアイコンをクリックします。



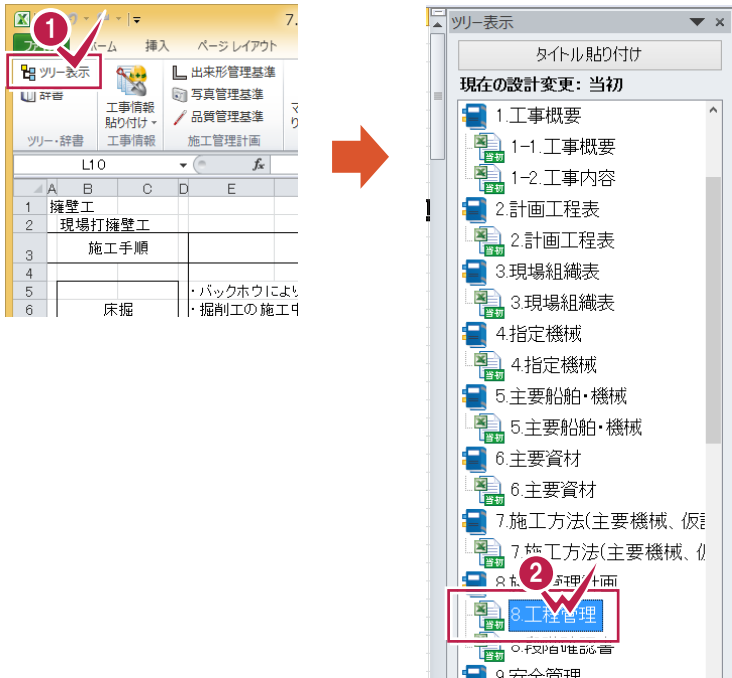
マスタに登録した施工方法のCADデータも[建設CAD編集][豆図CAD編集]で再編集することができます。

3-5

施工管理計画を編集する

施工計画書の作成

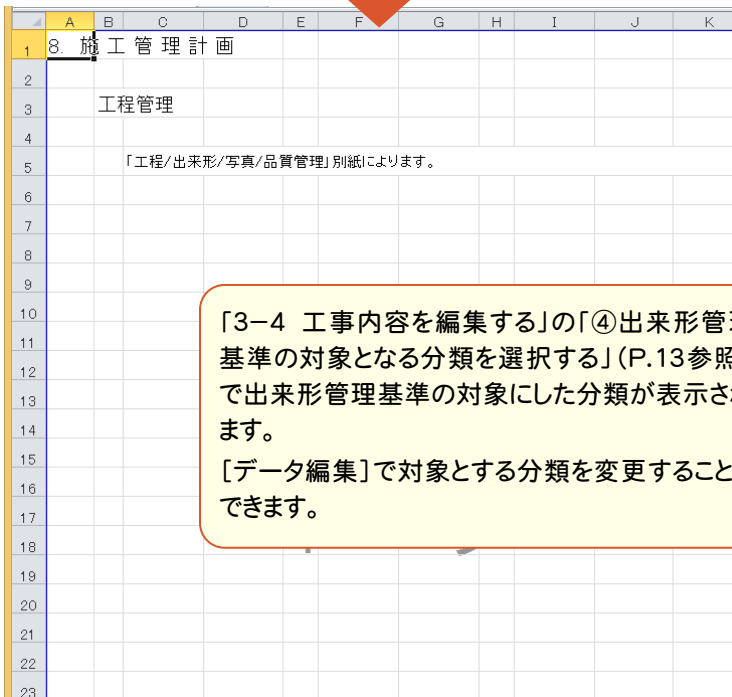
施工管理計画を編集します。操作例では、出来形管理基準、写真管理基準、品質管理基準を入力します。



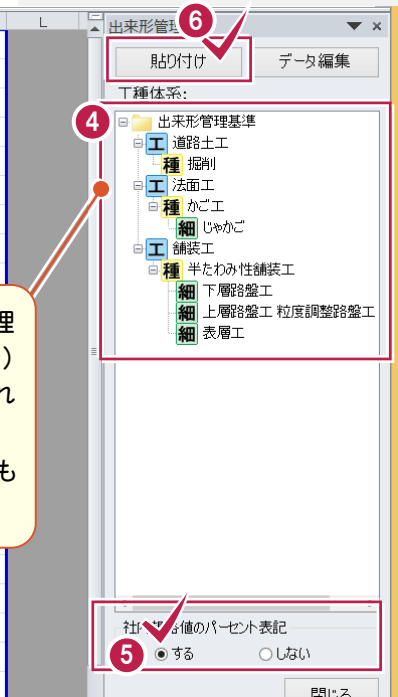
- 1 [ツリー表示]をクリックします。
- 2 [工程管理]をダブルクリックします。



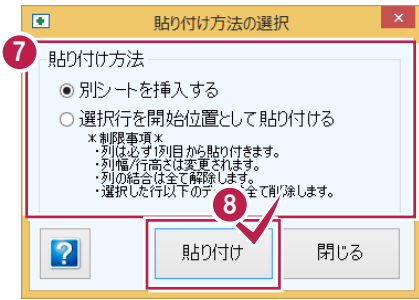
- 3 [出来形管理基準]をクリックします。



「3-4 工事内容を編集する」の「④ 出来形管理基準の対象となる分類を選択する」(P.13参照)で出来形管理基準の対象にした分類が表示されます。
[データ編集]で対象とする分類を変更することもできます。



- 4 出来形管理基準の工種体系を確認します。
- 5 [社内規格値のパーセント表記]の[する]をクリックします。
- 6 [貼り付け]をクリックします。

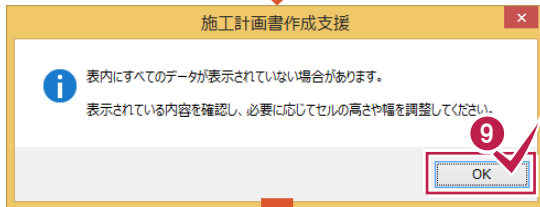


7 貼り付け方法を選択します。

8 [貼り付け]をクリックします。

| | K | L | M | N | O | P |
|----|--------|---------|--|--|---|----|
| 1 | 規格値 | 社内規格値 | 測定基準 | 測定箇所 | | 摘要 |
| 2 | ±50 | | 施工延長 40mにつき1箇所、延長 40m以下のものは1箇所につき2箇所。 | | | |
| 3 | -200 | 規格値の80% | 基準高は、道路中心線及び端部で測定。 | | | |
| 4 | 法長の-4% | | | | | |
| 5 | -100 | | 施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m)につき1箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは1箇所につき2箇所。 | | | |
| 6 | -50 | 規格値の80% | | | | |
| 7 | -100 | | | | | |
| 8 | | | | | | |
| 9 | ±40 | | 基準高は延長 40m毎に1箇所の割とし、道路中心線及び端部で測定。 | 工事規模の考え方 | | |
| 10 | ±50 | | 厚さは各車線 200m毎に1箇所を掘り起こして測定。 | 中規模以上の工事は、管理図等を描いた上での管理が可能な工事をいい、基層および表層用混合物の総使用量が 3,000t以上の場合が該当する。 | | |
| 11 | -45 | | 幅は、延長 80m毎に1箇所の割に測定。 | 小規模工事とは、中規模以上の工事より規模は小さいものの、管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合が該当する。 | | |
| 12 | -45 | | | | | |
| 13 | -15 | | | | | |
| 14 | -15 | | | | | |
| 15 | -50 | 規格値の80% | | | | |
| 16 | | | | | | |
| 17 | -25 | | | | | |
| 18 | -30 | | | | | |
| 19 | -8 | | | | | |
| 20 | -10 | | | | | |

[出来形管理基準]シートが追加されて、出来形管理基準が貼り付けられます。



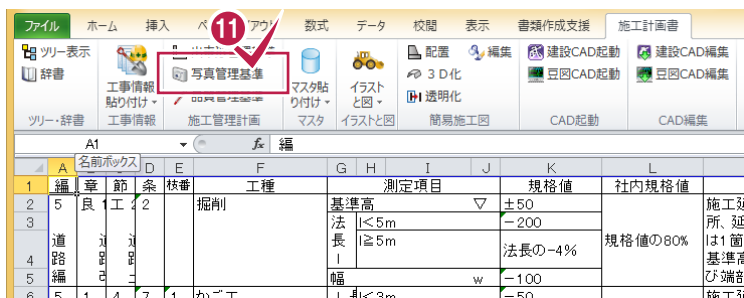
9 [OK]をクリックします。

10

| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
|---|---|---|---|---|---|------------------|---------------|--------|--------|---------|----|----|----|----|---|
| 編 | 章 | 節 | 条 | 項 | 目 | 工種 | 測定項目 | 規格値 | 社内規格値 | | | | | | |
| 5 | 良 | 工 | 2 | | | 掘削 | 基準高 | ▽ ±50 | | | | | | | |
| | | | | | | | 法 | l < 5m | -200 | 規格値の80% | | | | | 施工延長は1箇所、延長は1箇所、基準高は端部 |
| | | | | | | | 長 | l ≥ 5m | 法長の-4% | | | | | | |
| | | | | | | | 幅 | w | -100 | | | | | | |
| 5 | 1 | 4 | 7 | 1 | | かご工 (じゃかご) | 幅 | l < 3m | -50 | 規格値の80% | | | | | 施工延長 25mにつき1箇所、(又は)延長は1箇所。 |
| | | | | | | | 厚さ | t | -100 | | | | | | |
| | | | | | | | | | -50 | | | | | | |
| 5 | 1 | 5 | 6 | 1 | | 半たわみ性舗装工 (下層路盤工) | 基準高 個々測定(中規) | ▽ ±40 | | | | | | | 基準高は1箇所の割とし、道路中心線及び端部で測定。厚さは1箇所につき1箇所を掘り起こして測定。 |
| | | | | | | | 基準高 個々測定(小規) | ▽ ±50 | | | | | | | |
| | | | | | | | 厚さ 個々測定(中規) | -45 | | | | | | | |
| | | | | | | | 厚さ 個々測定(小規) | -45 | | | | | | | |
| | | | | | | | 厚さ 10個平均(中規) | -15 | | | | | | | |
| | | | | | | | 厚さ 10個平均(小規) | -15 | | | | | | | |
| | | | | | | | 幅 個々測定(中規模) | -50 | | | | | | | |
| | | | | | | | 幅 個々測定(小規模以下) | -50 | | | | | | | |

10 [OK]をクリックします。

3. 施工計画書の内容編集



11 [写真管理基準]をクリックします。



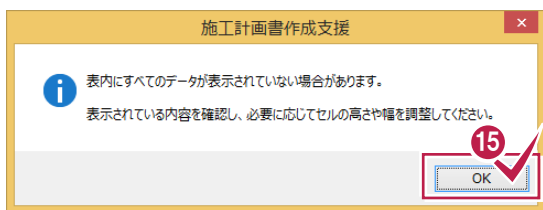
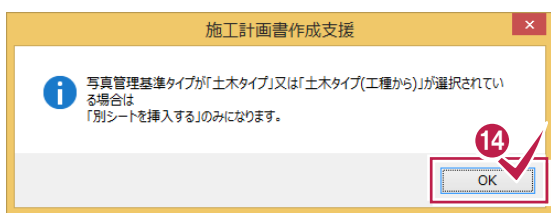
| 1 | 編 | 章 | 節 | 条 | 枝番 | 工種 | 測定項目 | 規格値 | 社内規格値 | 測定基準 | |
|----|---|---|---|---|----|-----------------|--------------|------------|-------------|---|---|
| 2 | 5 | 良 | 工 | 2 | | 掘削 | 基準高 | ±50 | | 施工延長40m以下の箇所、延長40m以下は1箇所につき2箇所、基準高は、道路中及び端部で測定。 | |
| 3 | | | | | | 法長 | ≦5m ≧5m | -200 | 規格値の80% | | |
| 4 | | | | | | 幅 | w | -100 | | | |
| 5 | 5 | 1 | 4 | 7 | 1 | かご工(じゃかご) | 幅 | ≦3m ≧3m | -50 -100 | | 施工延長40m(測隔25mの場合は5mにつき1箇所、延長(又は50m)以下のは1施工箇所につき1箇所。 |
| 6 | | | | | | 厚さ | t | -50 | | | |
| 7 | 5 | 1 | 5 | 6 | 1 | 半たわみ性舗装工(下層路盤工) | 基準高 個々測定(中規) | ±40 | 規格値の80% | 基準高は延長40m箇所の割とし、道路端及び端部で測定。厚さは各車線200m1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎の割に測定。 | |
| 8 | | | | | | 基準高 個々測定(小規) | ±50 | | | | |
| 9 | | | | | | 厚さ 個々測定(中規) | -45 | | | | |
| 10 | | | | | | 厚さ 個々測定(小規) | -45 | | | | |
| 11 | | | | | | 厚さ10個平均(中規) | -15 | | | | |
| 12 | | | | | | 厚さ10個平均(小規) | -15 | | | | |
| 13 | | | | | | 幅 個々測定(中規模) | -50 | | | | |
| 14 | | | | | | 幅 個々測定(小規模以下) | -50 | | | | |
| 15 | 5 | 1 | 5 | 6 | 2 | | | | | | |

「3-4 工事内容を編集する」の「⑥写真管理基準の対象となる分類を選択する」(P.16 参照)で写真管理基準の対象にした分類が表示されます。
[データ編集]で対象とする分類を変更することもできます。

12 写真管理基準の工種体系を確認します。

13 [貼り付け]をクリックします。

14 [OK]をクリックします。



15 [OK]をクリックします。



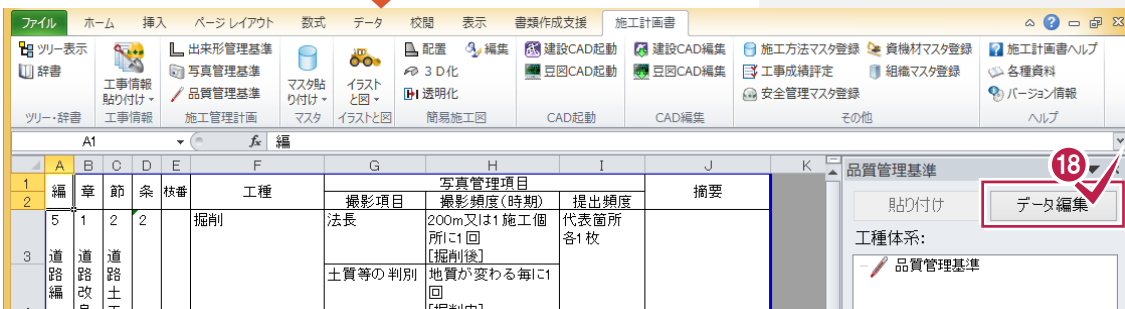
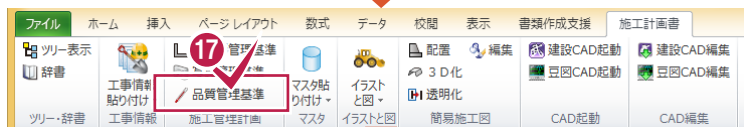
16

| A | B | C | D | E | F | G | H | I | J |
|----|---|---|---|---|----|---------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------|
| 1 | 編 | 章 | 節 | 条 | 秩番 | 工種 | 写真管理項目 | | 摘要 |
| 2 | 5 | 1 | 2 | 2 | 掘削 | 撮影項目 | 撮影頻度(時期) | 提出頻度 | |
| 3 | 道 | 道 | 道 | | | 法長 | 200m又は1施工個 所に1回 [掘削後] | 代表箇所 各1枚 | |
| 4 | 道 | 道 | 道 | | | 土質等の判別 | 地質が変わる毎に1 回 [掘削中] | | |
| 5 | 路 | 路 | 工 | 7 | 1 | かご工 (じゃかご) | 法長 | 200m又は1施工箇 所に1回 [施工中] | 代表箇所 各1枚 |
| 6 | 道 | 道 | 舗 | 5 | 6 | 半たわみ性舗装工 (下層路盤工) | 数均し厚さ転 圧状況 | 各層毎400mlに1回 [施工中] | 代表箇所 各1枚 |
| 7 | 道 | 道 | 舗 | | | | 整正状況 | 各層毎400mlに1回 [整正後] | |
| 8 | 道 | 道 | 舗 | | | | 厚さ | 各層毎200mlに1回 [整正後] | |
| 9 | 道 | 道 | 舗 | | | | 幅 | 各層毎80mlに1回 [整正後] | |
| 10 | 道 | 道 | 舗 | 5 | 6 | 半たわみ性舗装工 (上層路盤工 粒度 調整路盤工) | 数均し厚さ転 圧状況 | 各層毎400mlに1回 [施工中] | 代表箇所 各1枚 |
| 11 | 道 | 道 | 舗 | | | | 整正状況 | 各層毎400mlに1回 [整正後] | |
| 12 | 道 | 道 | 舗 | | | | 厚さ | 各層毎200mlに1回 [整正後] | |
| 13 | 道 | 道 | 舗 | | | | 幅 | 各層毎80mlに1回 [整正後] | |
| 14 | 道 | 道 | 舗 | 5 | 6 | 半たわみ性舗装工 (表層工) | 整正状況 | 400mlに1回 [整正後] | 代表箇所 各1枚 |
| 15 | 道 | 道 | 舗 | | | | タックコート | 各層毎に1回 [散布時] | |
| 16 | 道 | 道 | 舗 | | | | プライムコート | 400mlに1回 [注入時] | |
| 17 | 道 | 道 | 舗 | | | | 浸透性ミルク | 1工事1回 [実施中] | |
| 18 | 道 | 道 | 舗 | | | | 平坦性 | | |
| 19 | | | | | | | | | |

16 [写真管理基準(撮影箇所)][写真管理基準]シートに表示されている内容を確認し、必要に応じてセルの高さや幅を調整します。

[写真管理基準(撮影箇所)][写真管理基準]シートが追加されて、写真管理基準が貼り付けられます。

17 [品質管理基準]をクリックします。

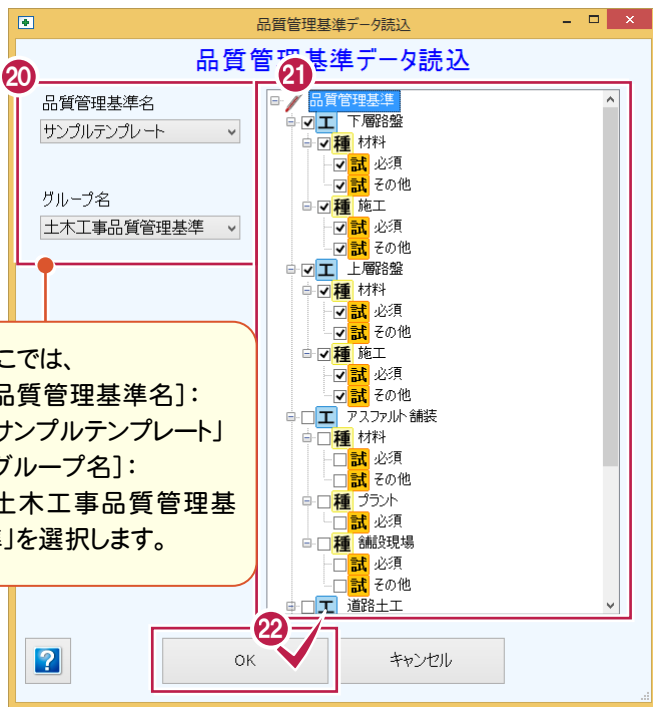


18 [データ編集]をクリックします。

19 [品質管理データ読込]をクリックします。

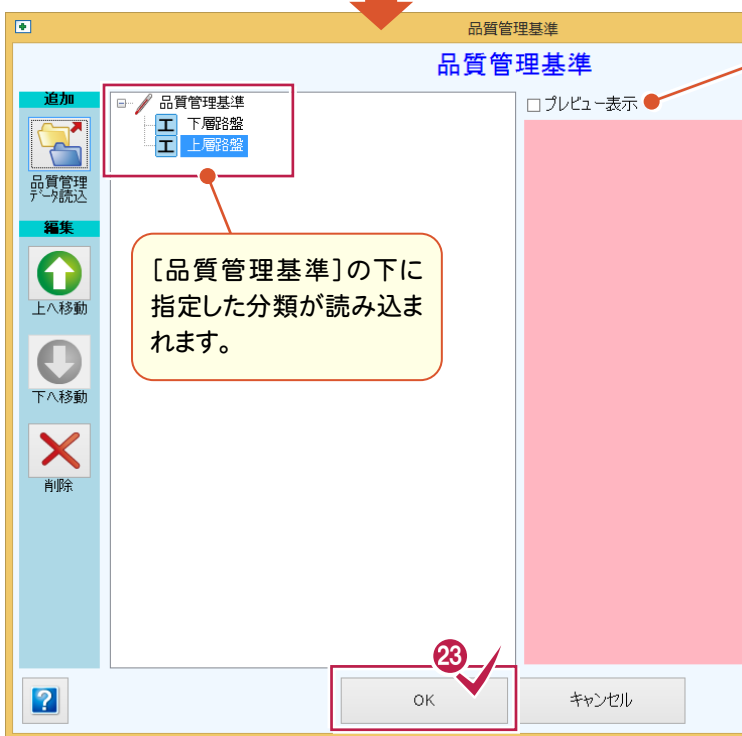


3. 施工計画書の内容編集



ここでは、
 [品質管理基準名]:
 「サンプルテンプレート」
 [グループ名]:
 「土木工事品質管理基準」
 を選択します。

- 20 [品質管理基準名][グループ名]を選択します。
- 21 読み込む分類のチェックをオンにします。
- 22 [OK]をクリックします。



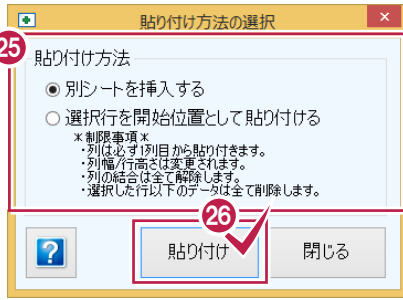
[品質管理基準]の下に
 指定した分類が読み込ま
 れます。

[プレビュー表示]のチェックをオンにして、
 品質管理基準を確認することもできます。
 ※EX-TREND武蔵シリーズで「入力専用」
 の場合、プレビュー表示はできません。

- 23 [OK]をクリックします。

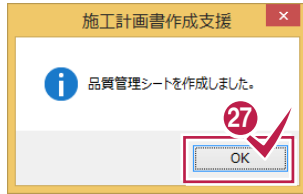


- 24 [貼り付け]をクリックします。



25 貼り付け方法を選択します。

26 [貼り付け]をクリックします。



27 [OK]をクリックします。

| A | B | C | D | E | F | G | H | I |
|----|------|------------|---------------|---|--------------------------------------|--|-------------|---|
| 工種 | 試験区分 | 試験項目 | 試験方法 | 規格値 | 試験基準 | 摘要 | 試験成績表等による確認 | |
| 1 | 材料 | 修正CBR試験 | 舗装試験法便覧 2-3-1 | 粒状路盤:修正CBR20%以上(クラッシュラン鉄鋼スラグは修正CBR30%以上) アスファルトコンクリート再生骨材を含む再生クラッシュランを用いる場合、上層路盤、茶層、表層の合計厚が次に示す数値より小さい場合は30%以上とする。 北海道地方・・・20cm 東北地方・・・30cm その他の地方・・・40cm | ・中規模以上の工事:施工前、材料変更時 ・小規模以下の工事:施工前 | ・中規模以上の工事とは、管理図を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が10,000㎡あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 ・小規模工事は管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 (1)施工面積で2,000㎡以上10,000㎡未満 (2)使用する基層および表層用混合物の総使用量が500t以上3,000t未満(コンクリートでは400㎡以上1,000㎡未満)ただし | ○ | |
| 3 | | 骨材のふるい分け試験 | JIS A 1102 | JIS A 5001 表2参照 | ・中規模以上の工事:施工前、材料変更時 ・小規模以下の工事:施工前 | ・中規模以上の工事とは、管理図を描いた上での管理が可能な工事をいい、舗装施工面積が10,000㎡あるいは使用する基層および表層用混合物の総使用量が3,000t以上の場合が該当する。 ・小規模工事は管理結果を施工管理に反映できる規模の工事をいい、同一工種の施工が数日連続する場合で、次のいずれかに該当するものをいう。 (1)施工面積で2,000㎡以上10,000㎡未満 (2)使用する基層および表層用混合物の総使用量が500t以上3,000t未満(コンクリートでは400㎡以上1,000㎡未満)ただし | ○ | |

1 ページ

[品質管理基準]シートが追加されて、品質管理基準が貼り付けられます。

28 [上書き保存]のアイコンをクリックします。

3-6 簡易施工図を作成する

簡易施工図を作成します。操作例では、次のような手順で交通規制のイメージを作成します。

- ①シートを挿入する
- ②オブジェクトを配置する
- ③オブジェクトを3D化する
- ④オブジェクトを透明化する
- ⑤寸法線を配置する

①シートを挿入する

1 [ツリー表示]をクリックします。

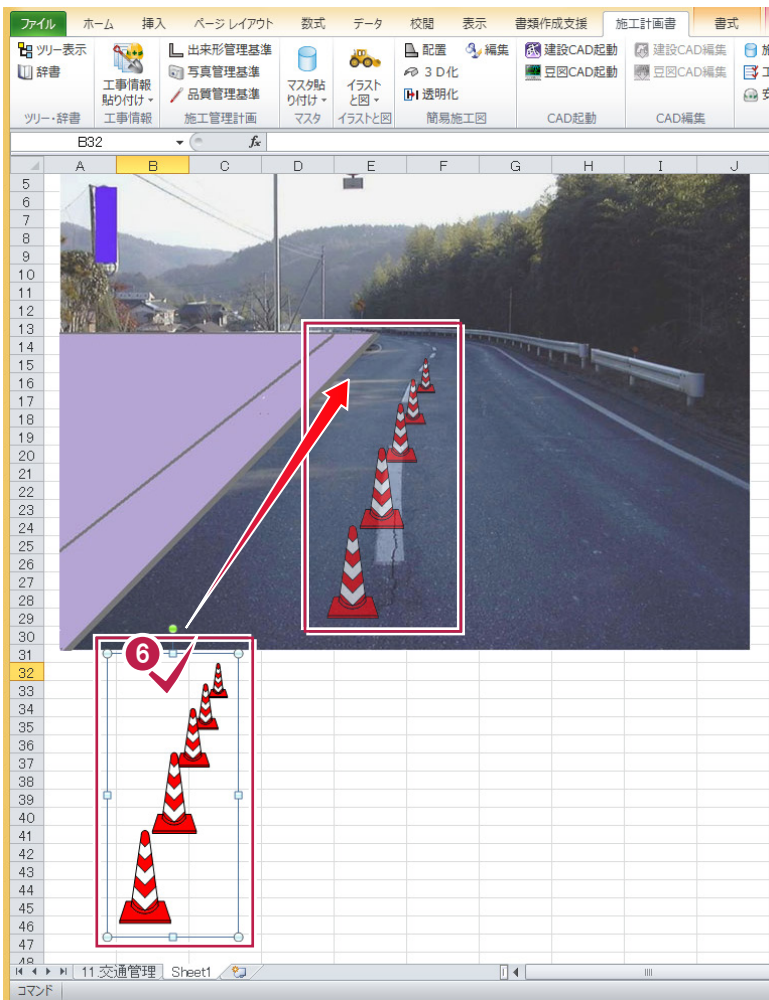
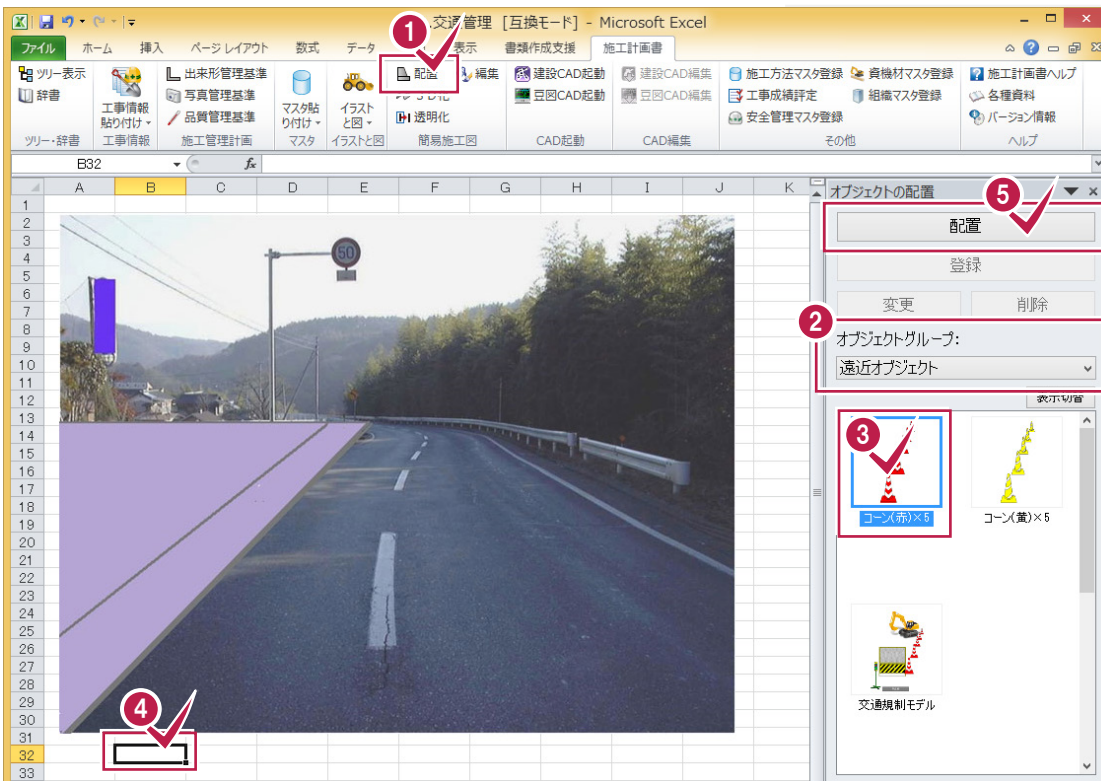
2 [交通管理]をダブルクリックします。

3 [ワークシートの挿入]タブをクリックして、シートを挿入します。

新しいシートが挿入されます。操作例では図のような画像が配置された状態から解説します。

②オブジェクトを配置する

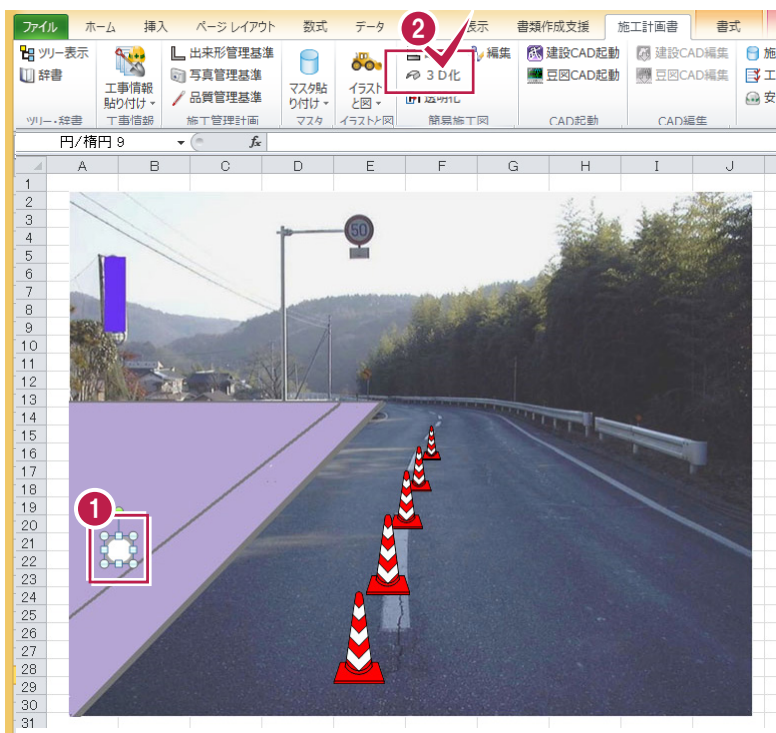
オブジェクトを配置します。操作例では、[配置]で「遠近オブジェクト」の「コーン(赤)×5」を配置します。



- 1 [配置]をクリックします。
- 2 [オブジェクトグループ]で「遠近オブジェクト」を選択します。
- 3 「コーン(赤)×5」をクリックします。
- 4 配置する場所を指定します。
- 5 [配置]をクリックします。
- 6 配置されたオブジェクトを、配置したい位置まで、ドラッグ&ドロップして移動します。

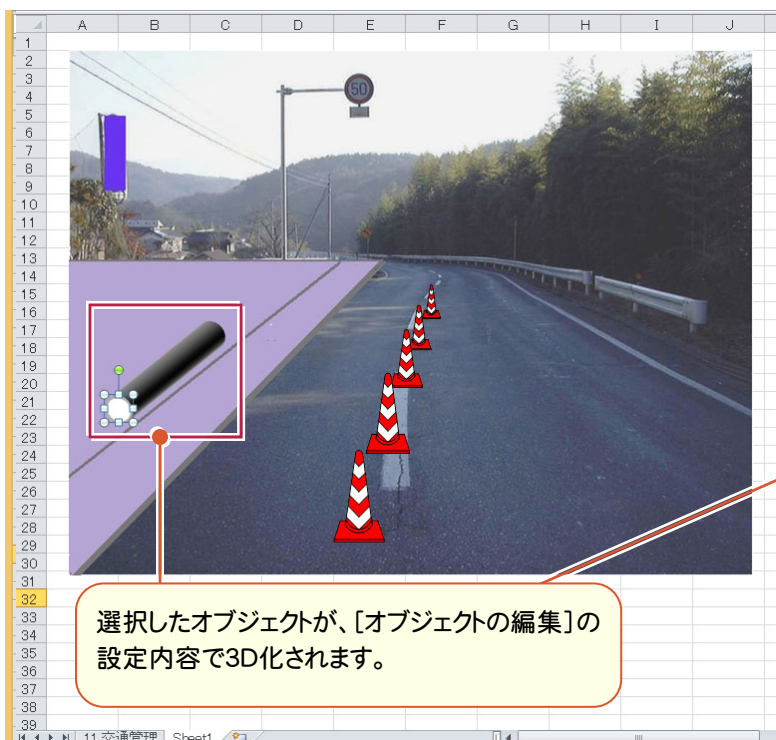
③オブジェクトを3D化する

オブジェクトを3D化します。操作例では、図のような円を3D化します。

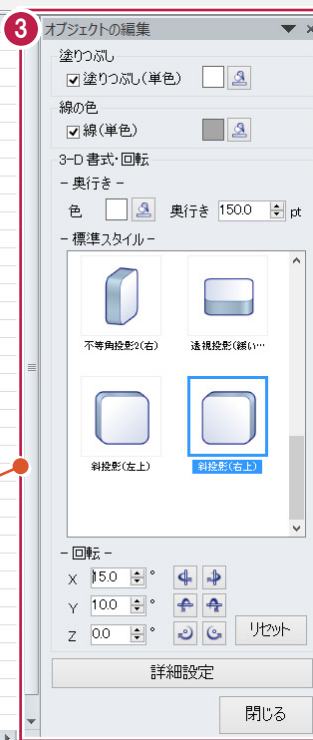


1 3D化するオブジェクトを選択します。

2 [3D化]をクリックします。



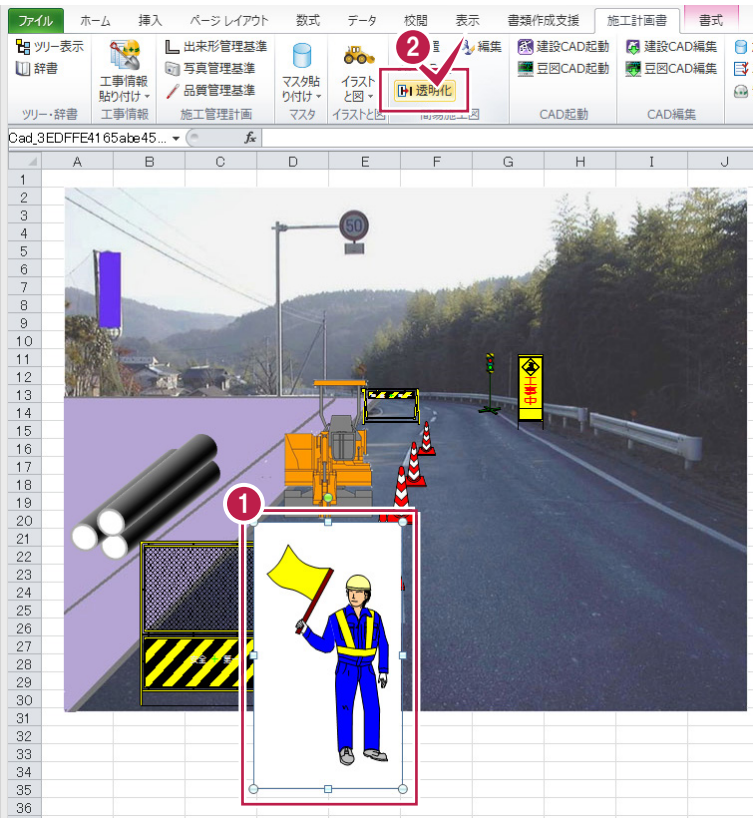
選択したオブジェクトが、[オブジェクトの編集]の設定内容で3D化されます。



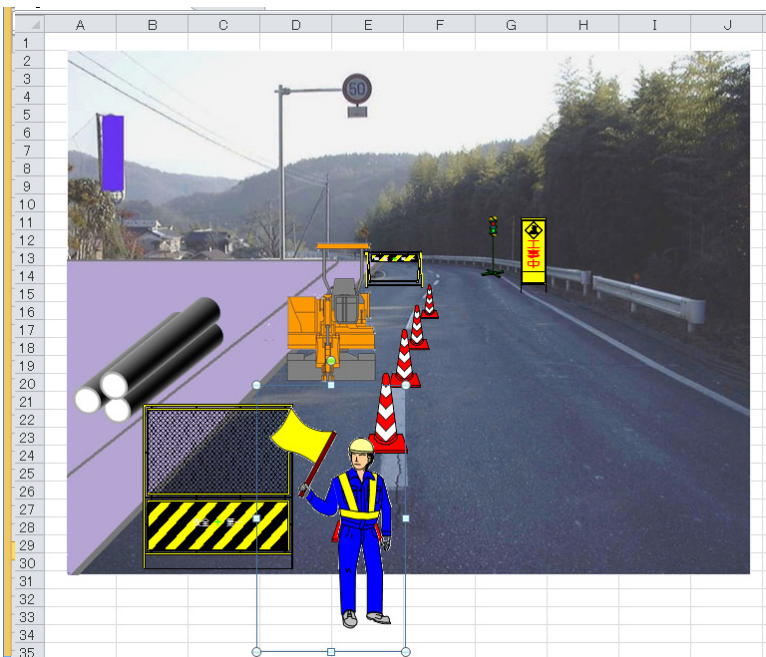
3 塗りつぶし、線の色、3-D書式・回転などを設定します。

④オブジェクトを透明化する

オブジェクトを透明化します。操作例では、図のように配置された人員を透明化します。



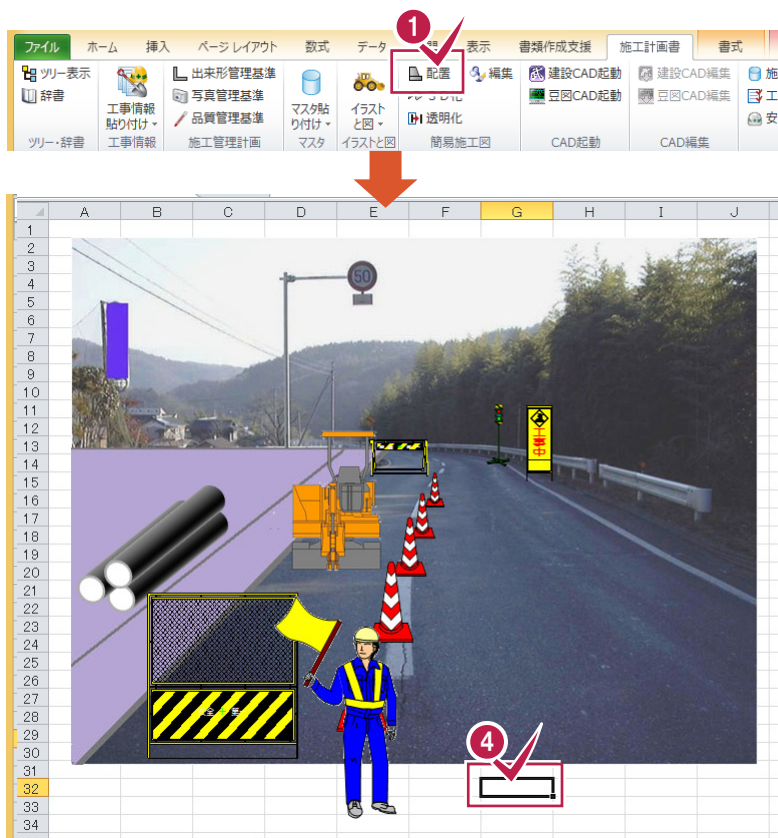
- 1 透明化するオブジェクトを選択します。
- 2 [透明化]をクリックします。



選択したオブジェクトが、
透明化されます。

⑤ 寸法線を配置する

寸法線を配置します。操作例では、[配置]で「寸法線オブジェクト」の「寸法線02」を配置して、編集します。



1 [配置]をクリックします。

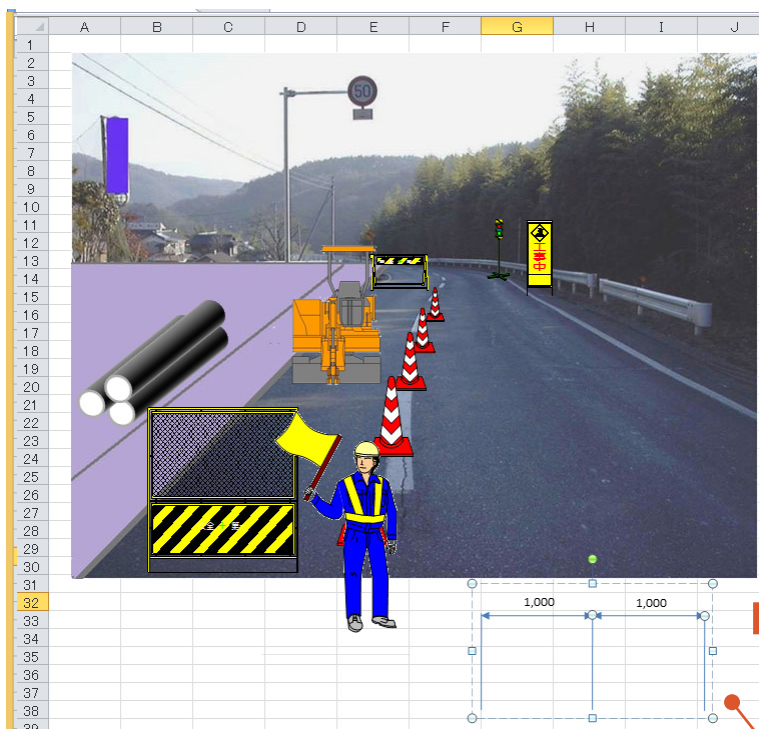


2 [オブジェクトグループ]で「寸法線オブジェクト」を選択します。

3 「寸法線02」をクリックします。

4 配置する場所を指定します。

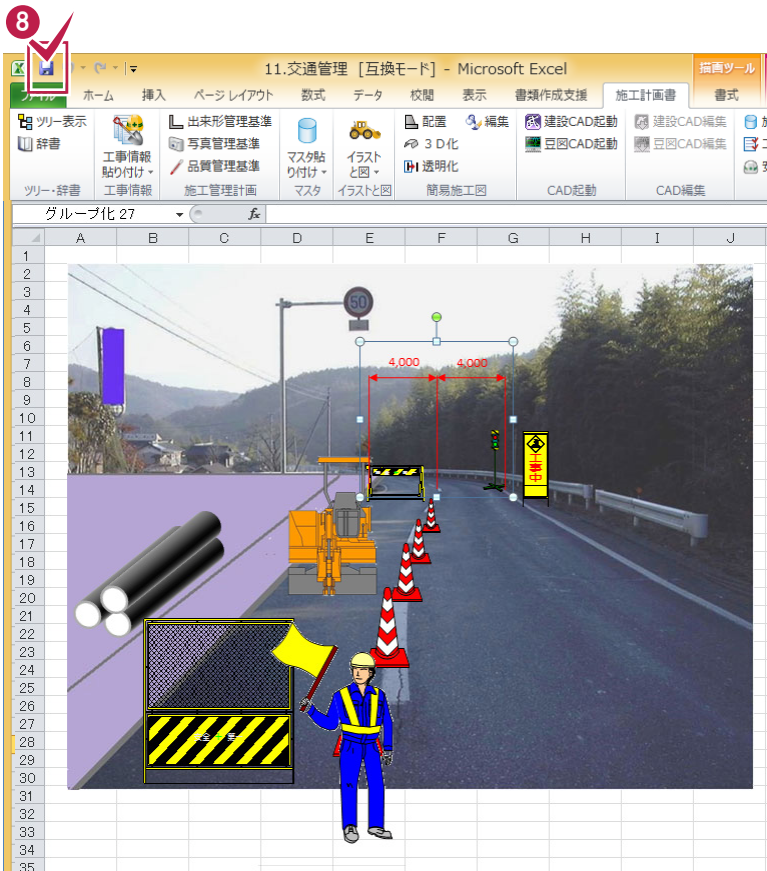
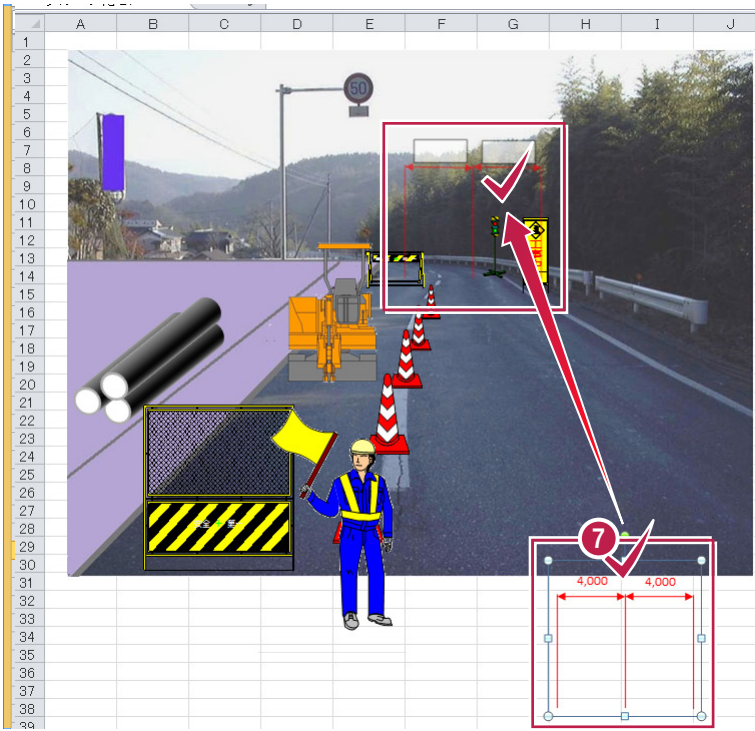
5 [配置]をクリックします。



6 必要に応じて、配置された寸法線オブジェクトの色、文字、大きさなどを変更します。



操作例では、配置された寸法線オブジェクトの色、文字、大きさなどを変更します。



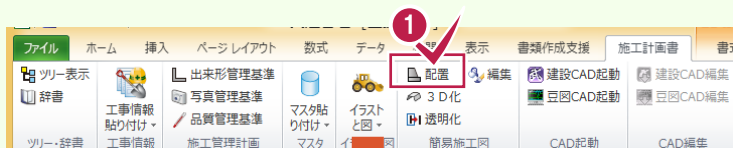
7 配置されたオブジェクトを、配置したい位置まで、ドラッグ&ドロップして移動します。

8 簡易施工図の作成を終了したら、[上書き保存]のアイコンをクリックします。

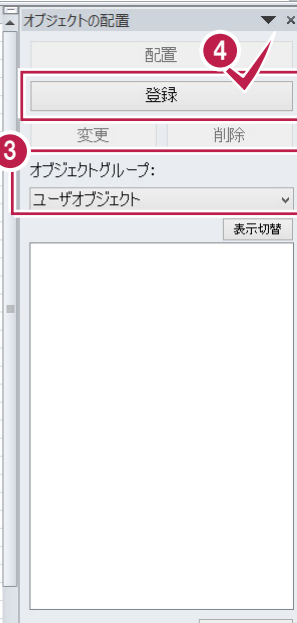
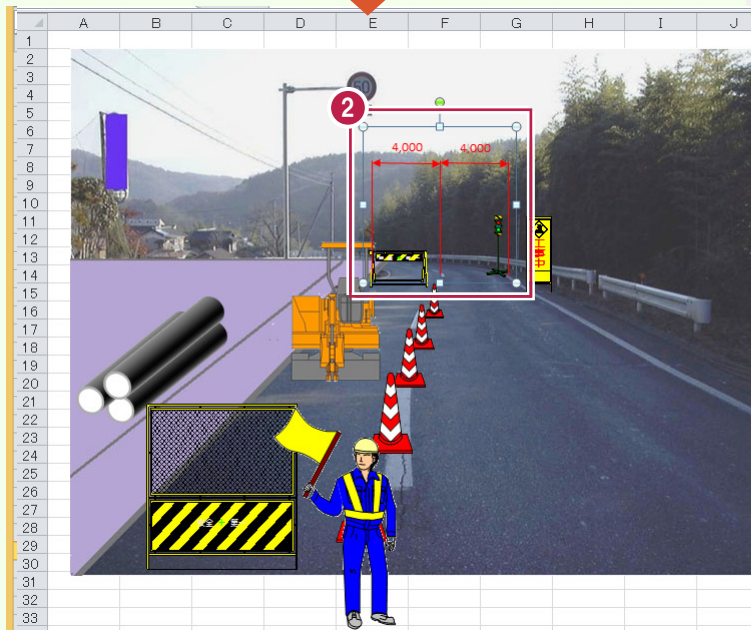
メモ

作成したオブジェクトを登録する

作成したオブジェクトは、「ユーザオブジェクト」に登録することができます。



1 [配置]をクリックします。



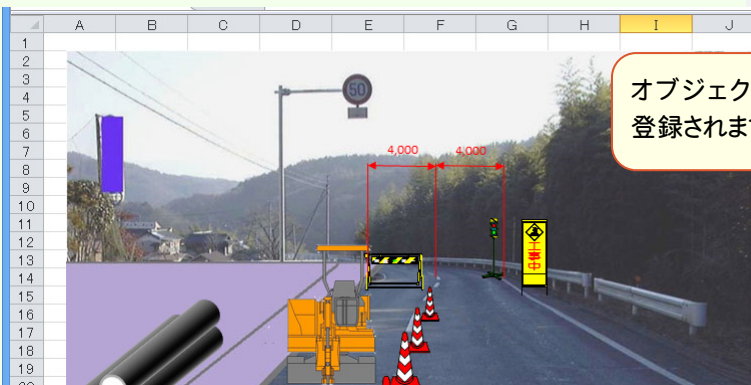
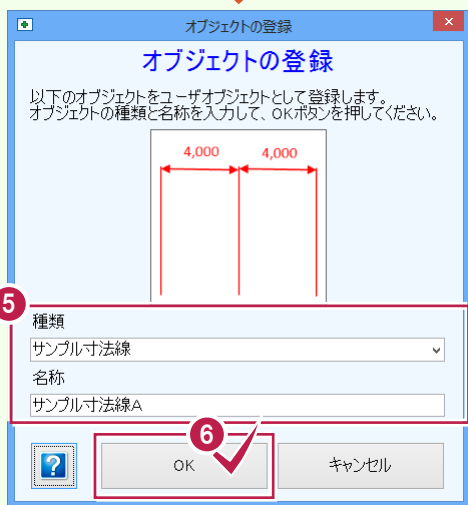
2 登録するオブジェクトを選択します。

3 [オブジェクトグループ]で「ユーザオブジェクト」を選択します。

4 [登録]をクリックします。

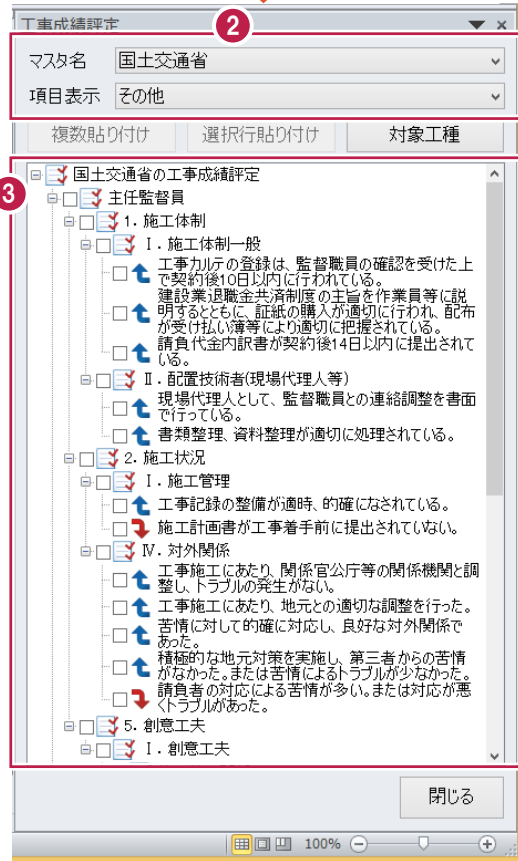
5 オブジェクトの種類、名称を入力します。

6 [OK]をクリックします。



3-7 工事成績評価を確認する

工事成績評価を確認します。

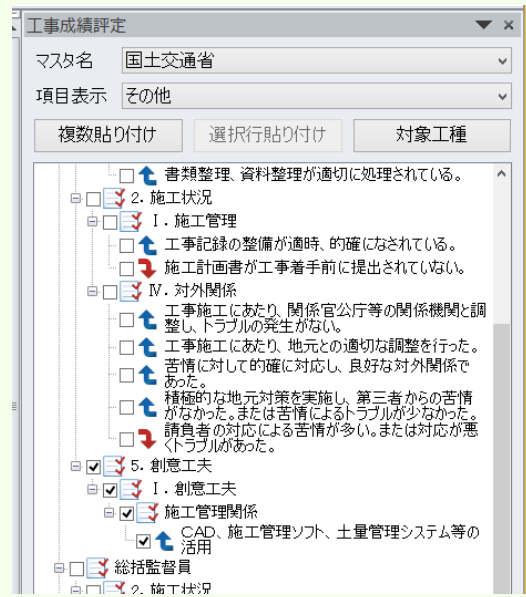


- 1 [工事成績評価]をクリックします。
- 2 [マスタ名][項目表示]で表示する項目を選択します。
- 3 表示された工事成績評価を確認します。

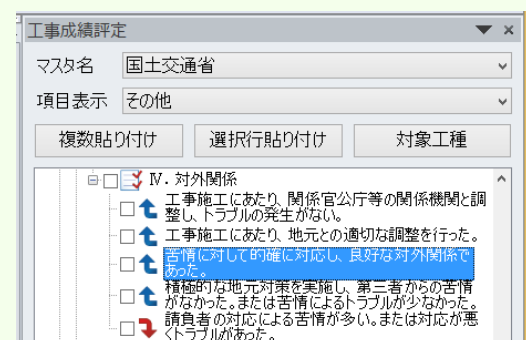


工事成績評価の項目を貼り付ける

工事成績評価の項目のチェックをオンにして、[複数貼り付け]で貼り付けることもできます。



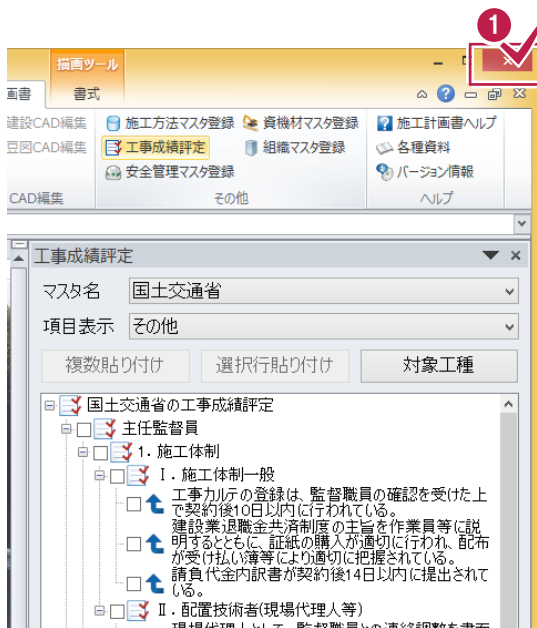
工事成績評価の項目を選択して、[選択行貼り付け]で貼り付けることもできます。



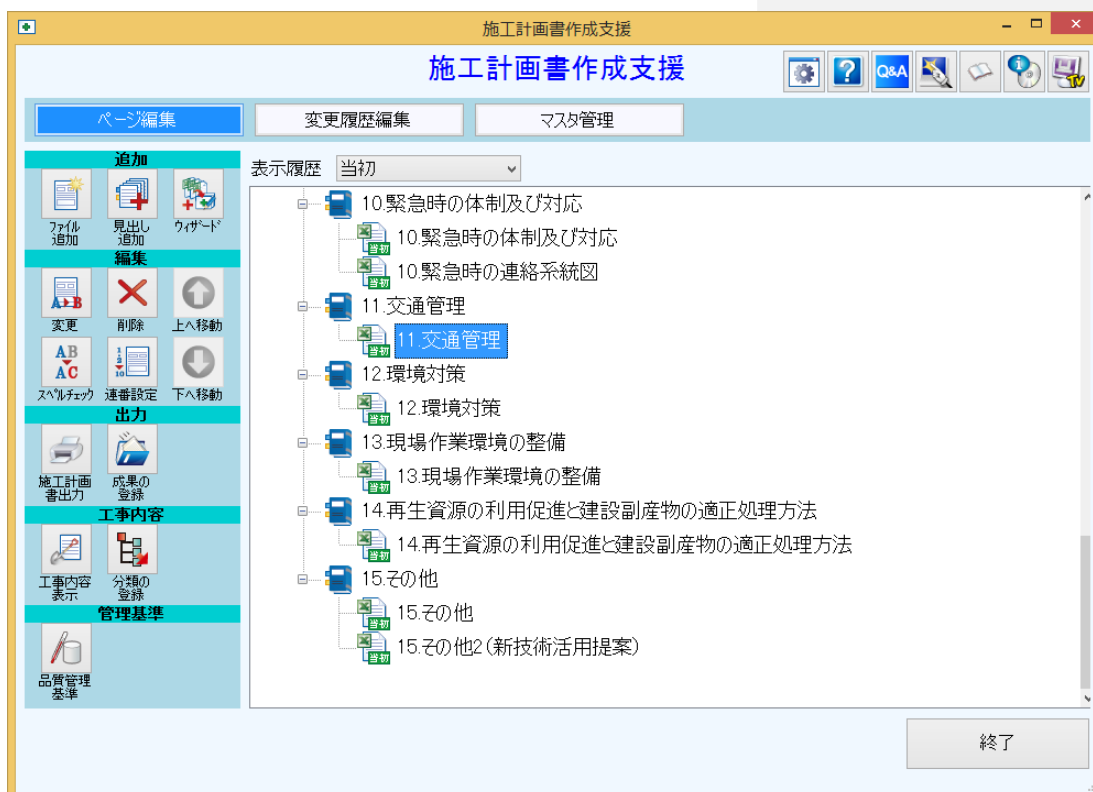
3-8

施工計画書の内容編集を終了する

施工計画書の内容編集を終了します。



1 右上の[閉じる]のアイコンをクリックします。

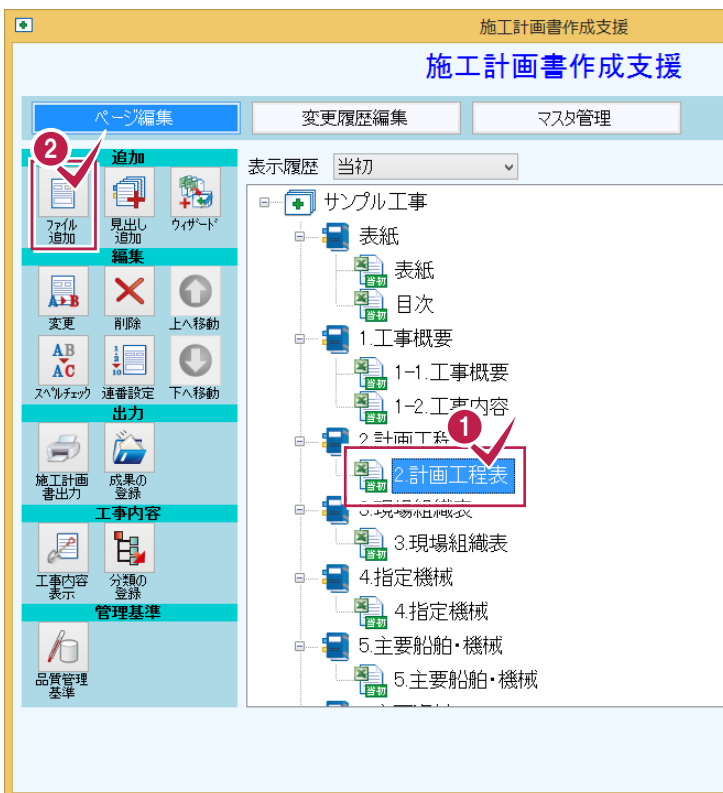


4 施工計画書の編集

施工計画書を編集してみましょう。

4-1 書類を追加する

書類を追加します。操作例では、あらかじめ用意してある計画工程表 (MNL サンプル計画工程表.xls) を追加する方法を解説します。



1 書類を追加する位置をクリックします。

2 [ファイル追加]をクリックします。

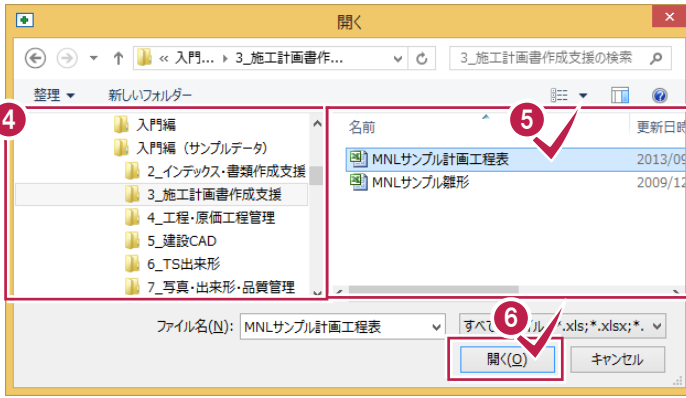


3 [既存ファイルの追加]をクリックします。

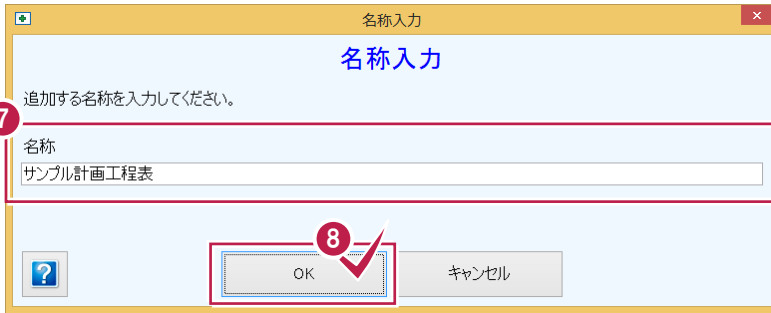


工程管理/原価工程管理を購入されている場合は、[追加方法選択]ダイアログで[工程表の作成]をクリックして、工程管理/原価工程管理からファイルを追加することもできます。

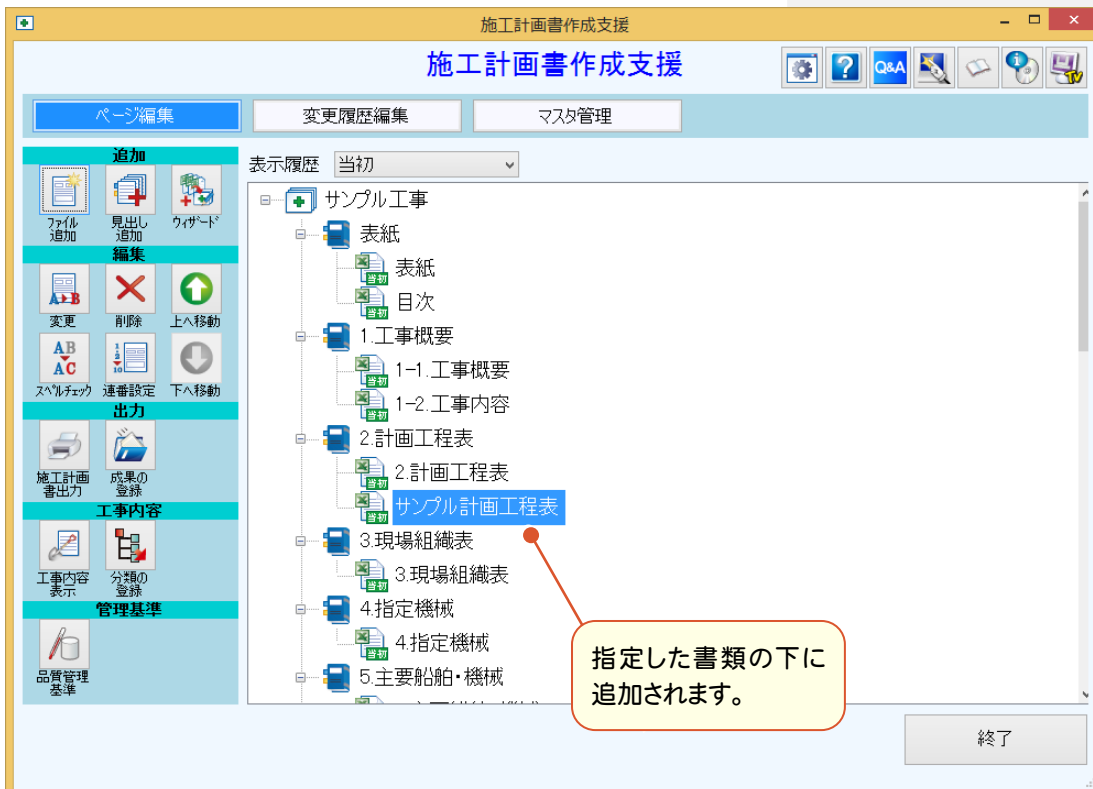
4. 施工計画書の編集



- 4 書類の保存先を選択します。
- 5 ファイルを選択します。
- 6 [開く]をクリックします。



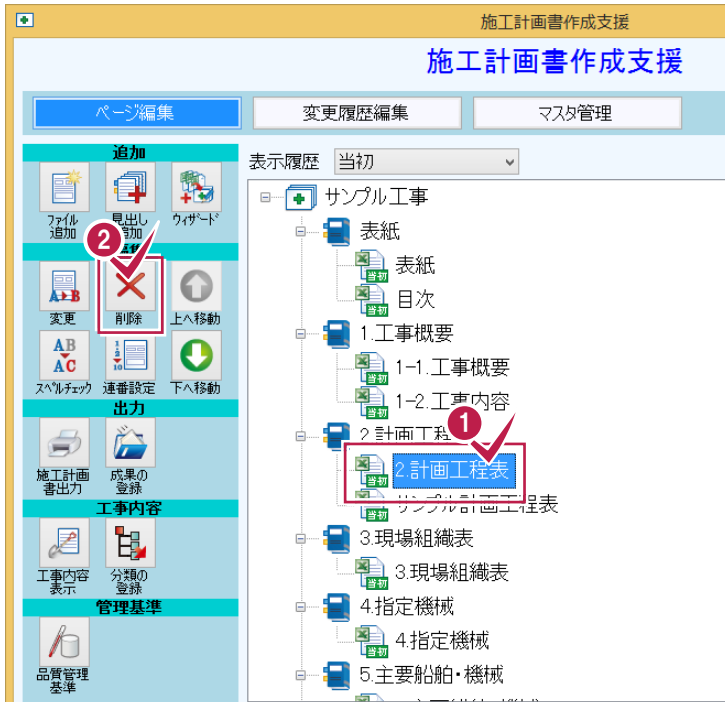
- 7 [名称]に書類の名称を入力します。
- 8 [OK]をクリックします。



指定した書類の下に追加されます。

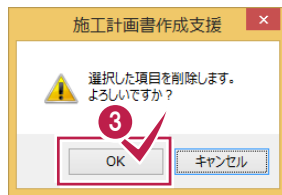
4-2 書類を削除する

不要な書類を削除します。操作例では、「2.計画工程表」を削除する方法を解説します。

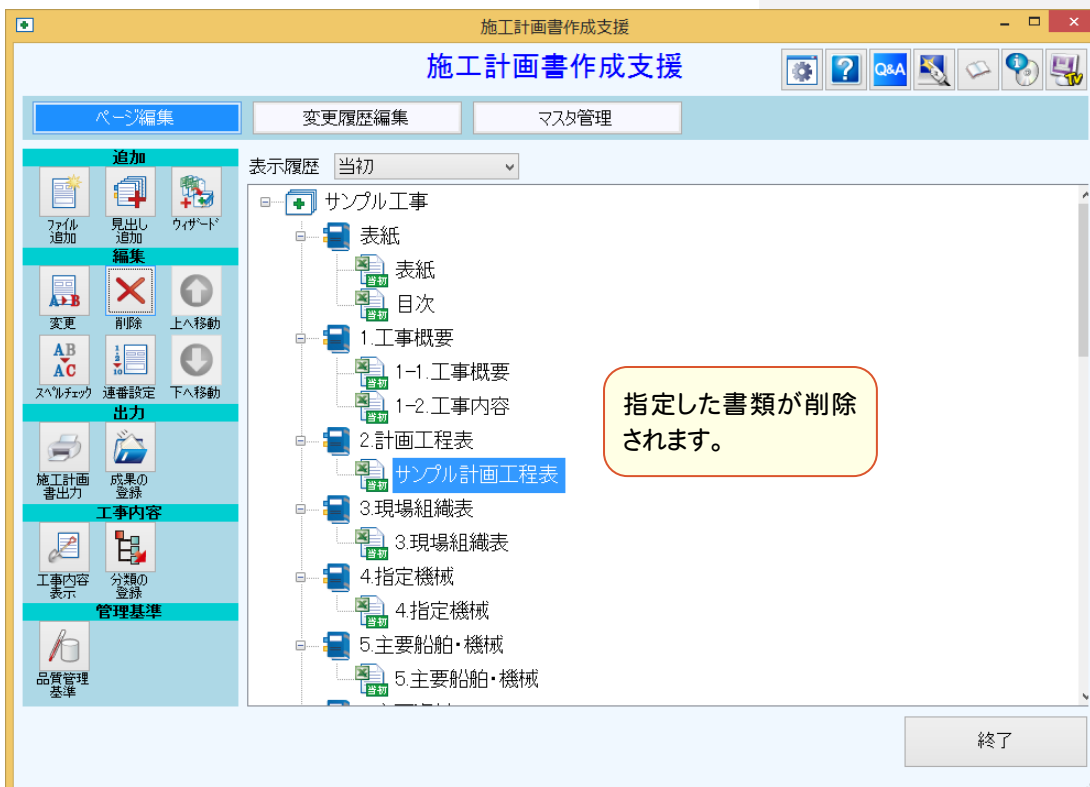


1 削除する書類をクリックします。

2 [削除]をクリックします。



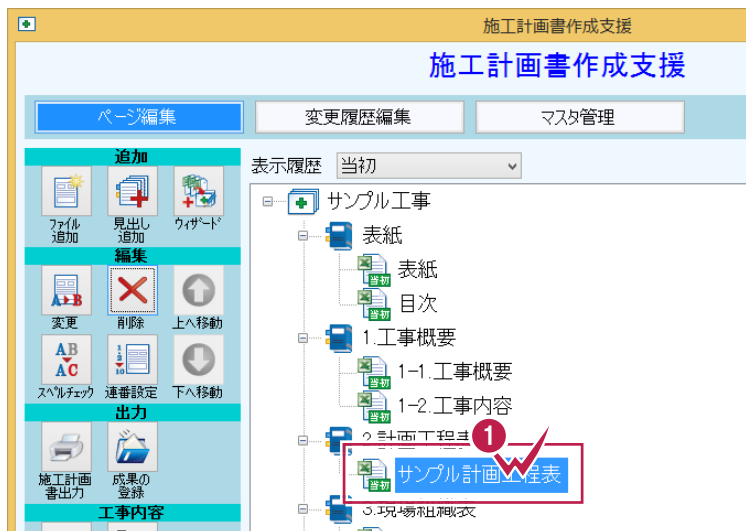
3 [OK]をクリックします。



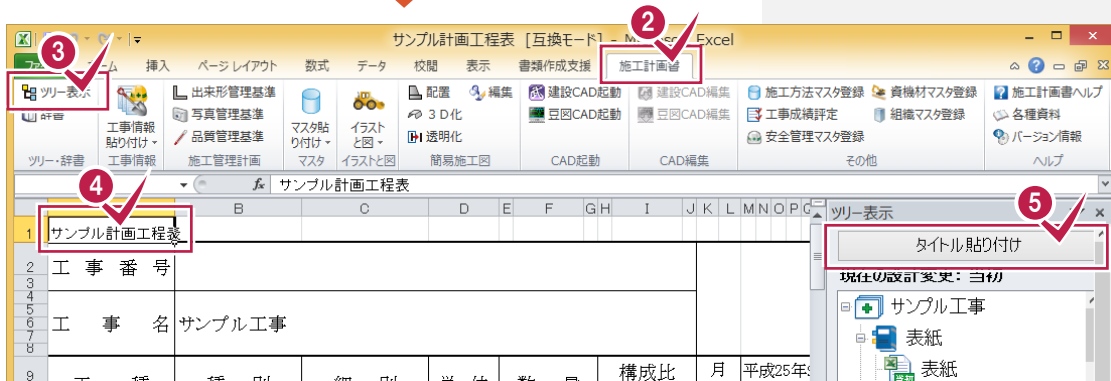
4-3

追加した書類のタイトルに章レベルを設定する

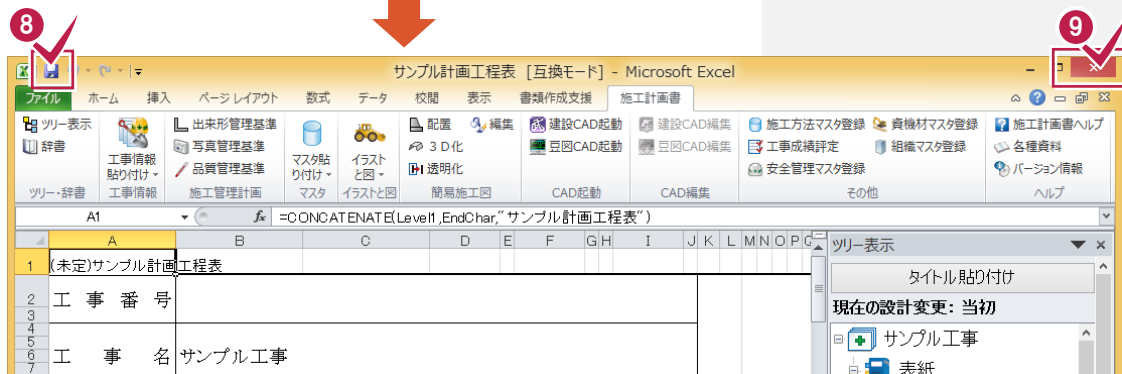
追加した書類のタイトルに章レベルを設定します。



- 1 追加した書類をダブルクリックします。
- 2 [施工計画書]タブをクリックします。
- 3 [ツリー表示]をクリックします。
- 4 タイトルをクリックします。
- 5 [タイトル貼り付け]をクリックします。



- 6 章レベルを選択します。
- 7 [貼り付け]をクリックします。



- 8 [上書き保存]のアイコンをクリックします。
- 9 右上の[閉じる]のアイコンをクリックします。

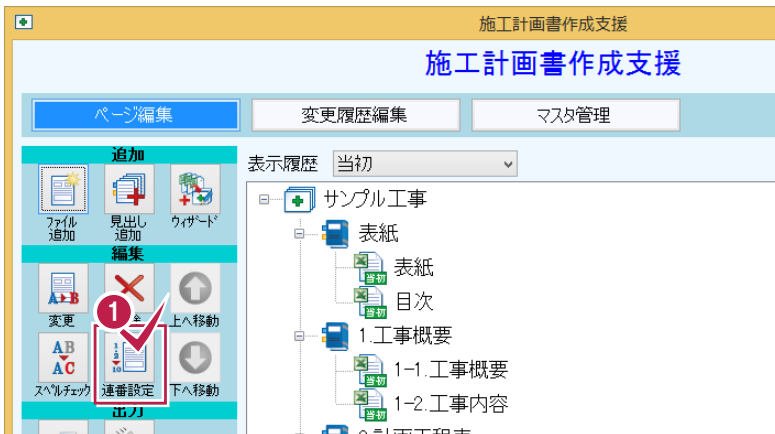
5 施工計画書の出力

施工計画書を出力してみましょう。

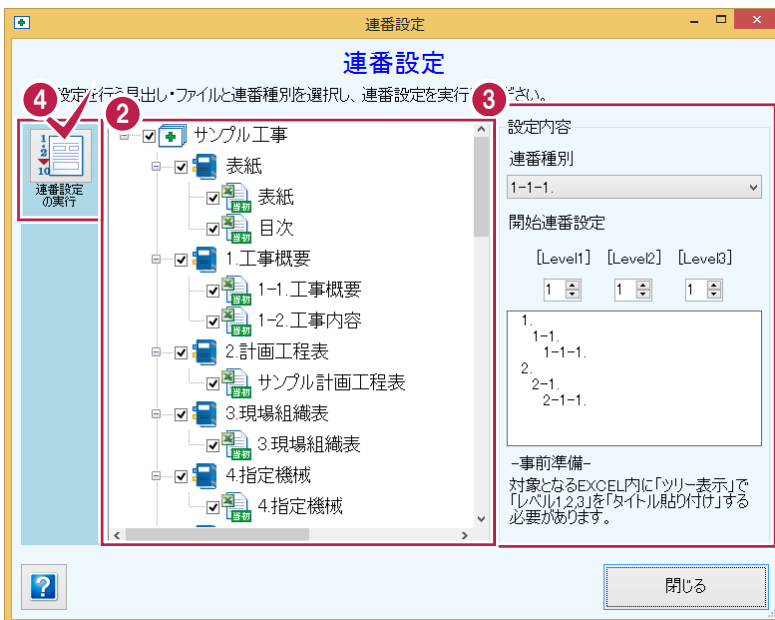
5-1 見出し、書類に連番を設定する

[連番設定]で見出し、書類に連番を設定します。

ただし、連番を設定する書類には、Excelの[ツリー表示]の[タイトル貼り付け]で[Level1][Level2][Level3]を設定する必要があります。



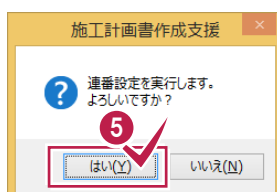
1 [連番設定]をクリックします。



2 連番設定を行う見出し・ファイルを選択します。ここでは[表紙][目次]のチェックをオフにします。

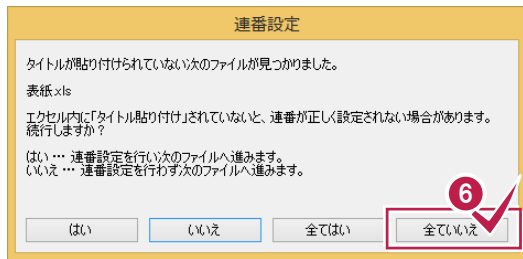
3 連番の内容を設定します。

4 [連番設定の実行]をクリックします。

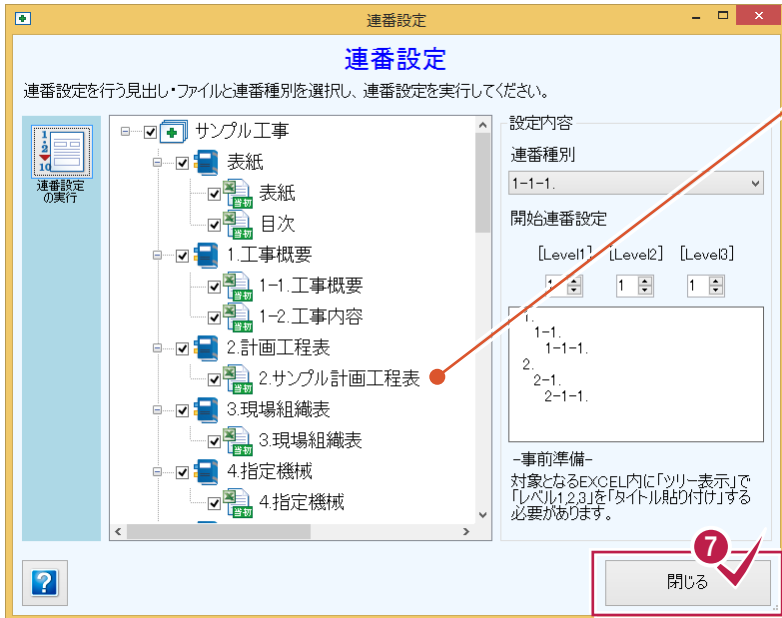


5 [はい]をクリックします。

5. 施工計画書の出力

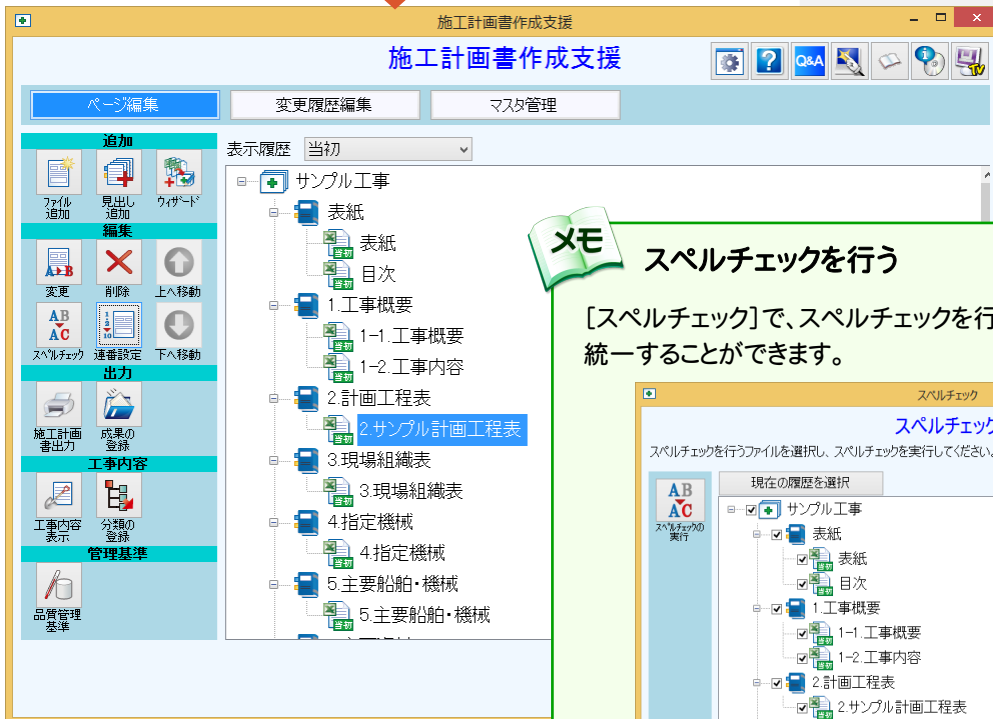


6 タイトルが貼り付けられていないファイルがあるときはメッセージが表示されます。ここでは、タイトルが貼り付けられていないファイルには連番を設定しないので、[全ていいえ]をクリックします。



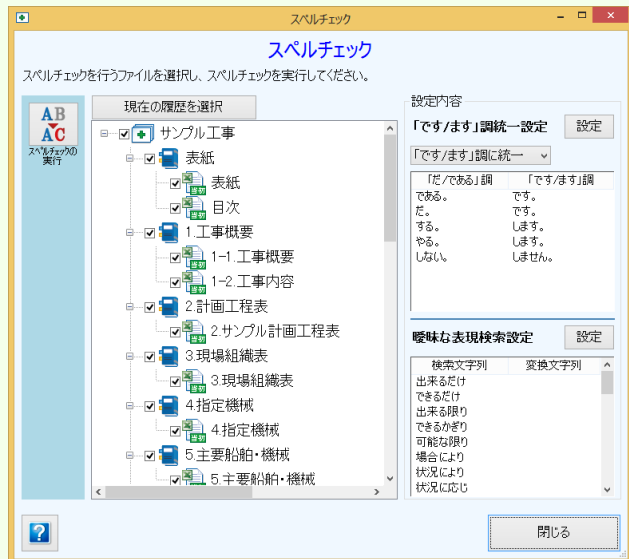
追加した書類に連番が設定されます。

7 [閉じる]をクリックします。



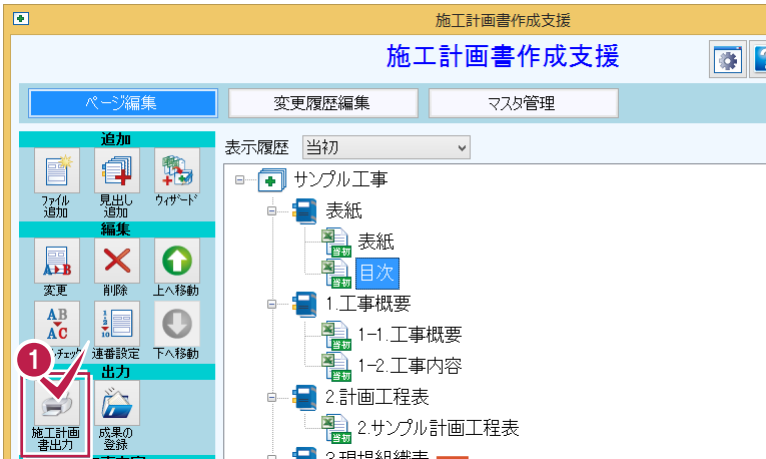
メモ スペルチェックを行う

[スペルチェック]で、スペルチェックを行うファイルを選択して、表現を統一することができます。



5-2 ページ番号の出力設定を行う

ページ番号の出力設定を行います。

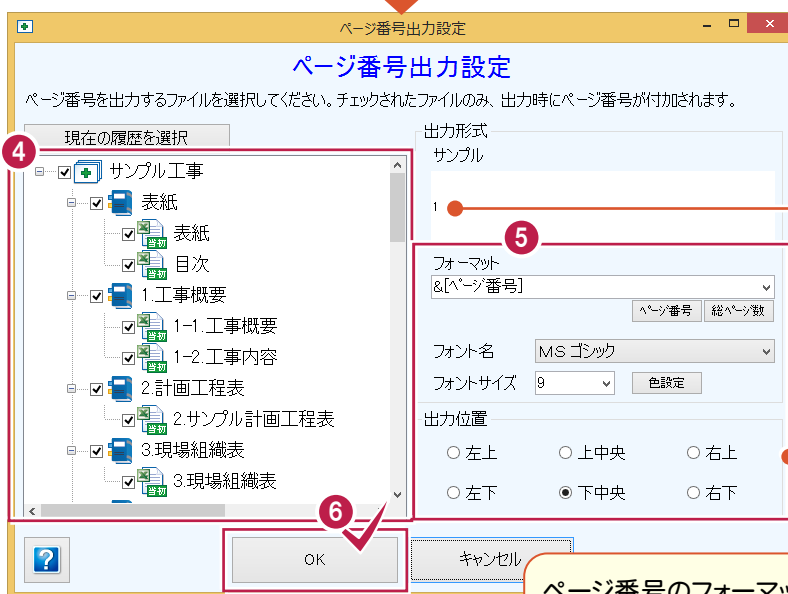


- 1 [施工計画書出力]をクリックします。



- 2 ページ番号の出力方法を選択します。
- 3 [ページ番号出力設定]の[変更]をクリックします。

ページ番号を出力する場合は「Antenna House PDF Driver」がインストールされている必要があります。



- 4 ページ番号を出力するファイルのチェックをオンにします。

サンプルで[フォーマット][フォント名][フォントサイズ][色設定]で設定したページ番号のイメージを確認できます。

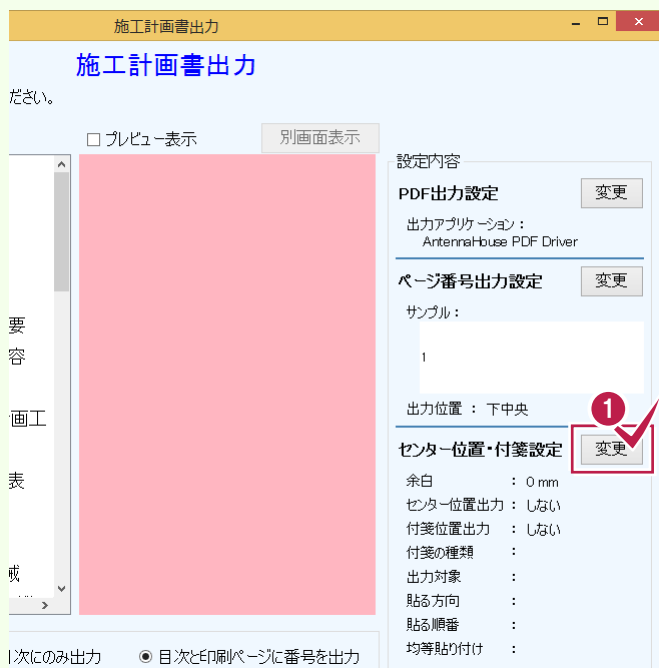
- 5 ページ番号のフォーマット、フォント名、フォントサイズ、出力位置を設定します。
- 6 [OK]をクリックします。

ページ番号のフォーマットを設定します。[ページ番号][総ページ数]ボタンをクリックすると、[ページ番号][総ページ数]が設定されます。

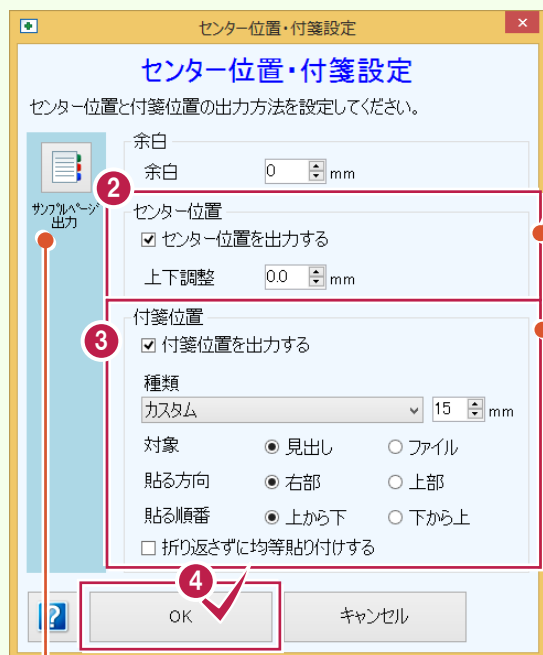


付箋位置・センター位置を出力する

[施工計画出力]ダイアログの[センター位置・付箋設定]の[変更]で付箋位置、センター位置を出力することができます。

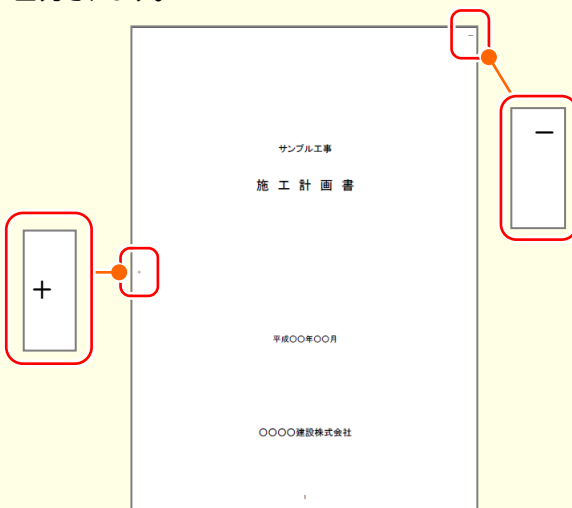


- 1 [施工計画出力]ダイアログの[センター位置・付箋設定]の[変更]をクリックします。
- 2 センター位置を出力するときは、[センター位置を出力する]のチェックをオンにします。
- 3 付箋位置を出力するときは、[付箋位置を出力する]のチェックをオンにして、付箋の種類、対象、貼る方向、貼る順番などを設定します。
- 4 設定を終了したら、[OK]をクリックします。

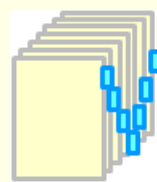


サンプルページを出力できます。

[センター位置を出力する]をオンにすると、センター位置が出力されます。穴あけの目安にしてください。
[付箋位置を出力する]をオンにすると、付箋位置が出力されます。



[折り返さずに均等貼り付けする]をオンにすると、折り返しなしに均等に貼り付けできます。



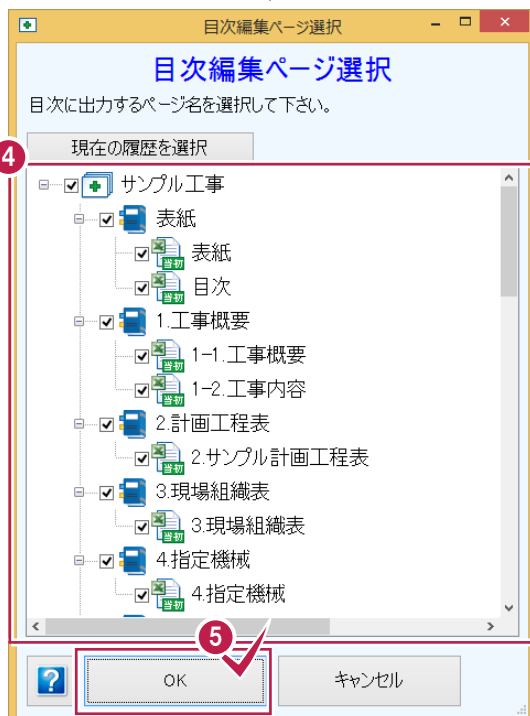
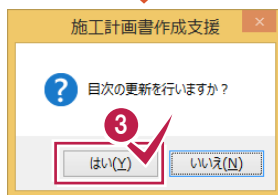
【オフのとき】



【オンのとき】

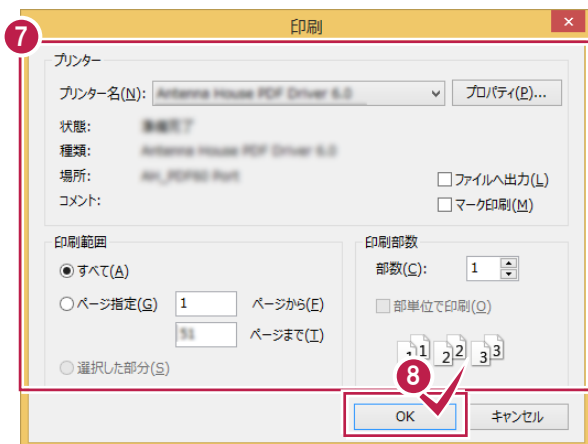
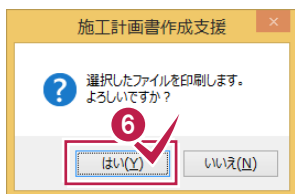
5-3 施工計画書を印刷する

施工計画書を印刷します。



- 1 印刷する書類のチェックをオンにします。
- 2 [プリンタ出力]をクリックします。
- 3 [はい]をクリックします。
- 4 目次に出力するページ名のチェックをオンにします。
- 5 [OK]をクリックします。

5. 施工計画書の出力



目 次

| | |
|----------------------------------|----|
| 表紙 | 1 |
| 表紙 | 1 |
| 目次 | 2 |
| 1.工事概要 | 4 |
| 1-1.工事概要 | 4 |
| 1-2.工事内容 | 5 |
| 2.計画工程表 | 7 |
| 2.サンプル計画工程表 | 7 |
| 3.現場組織表 | 8 |
| 3.現場組織表 | 8 |
| 4.指定機械 | 9 |
| 4.指定機械 | 9 |
| 5.主要船舶・機械 | 10 |
| 5.主要船舶・機械 | 10 |
| 6.主要資材 | 11 |
| 6.主要資材 | 11 |
| 7.施工方法(主要機械、仮設備計画、工用地等を含む) | 13 |
| 7.施工方法(主要機械、仮設備計画、工用地等を含む) | 13 |
| 8.施工管理計画 | 18 |
| 8.工程管理 | 18 |
| 8.段階確認書 | 42 |
| 9.安全管理 | 43 |
| 9-1.安全管理体制・9-2.安全衛生管理重点目標 | 43 |
| 9-3.安全衛生管理対策 | 44 |

設定したページ番号が出力されます。

6 [はい]をクリックします。

7 プリンター名などを設定します。

8 [OK]をクリックします。

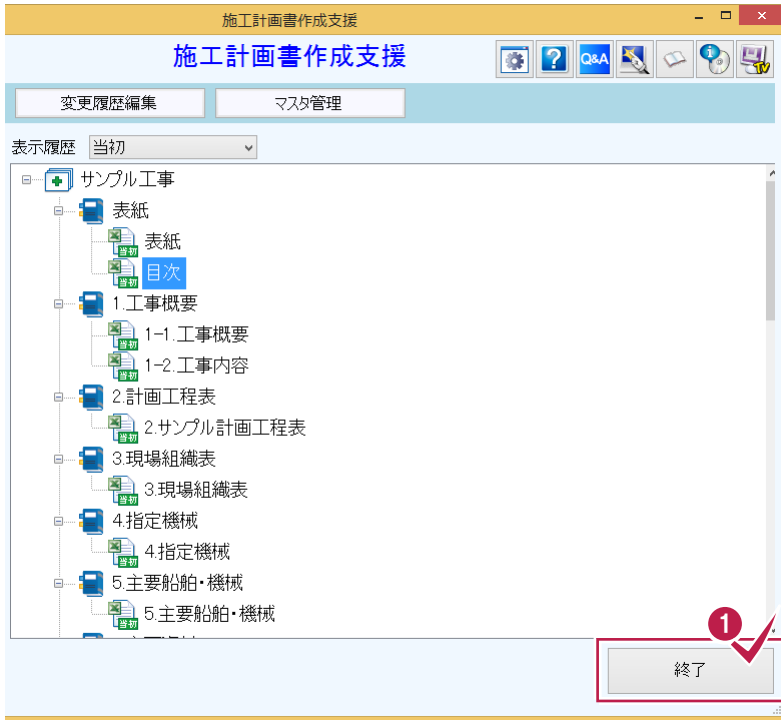
メモ インデックスに成果を登録する

[成果の登録]で、インデックスに成果を登録することができます。

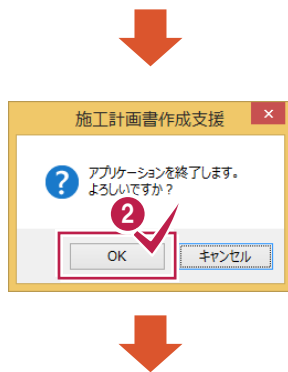


5-4 [施工計画書作成支援]を終了する

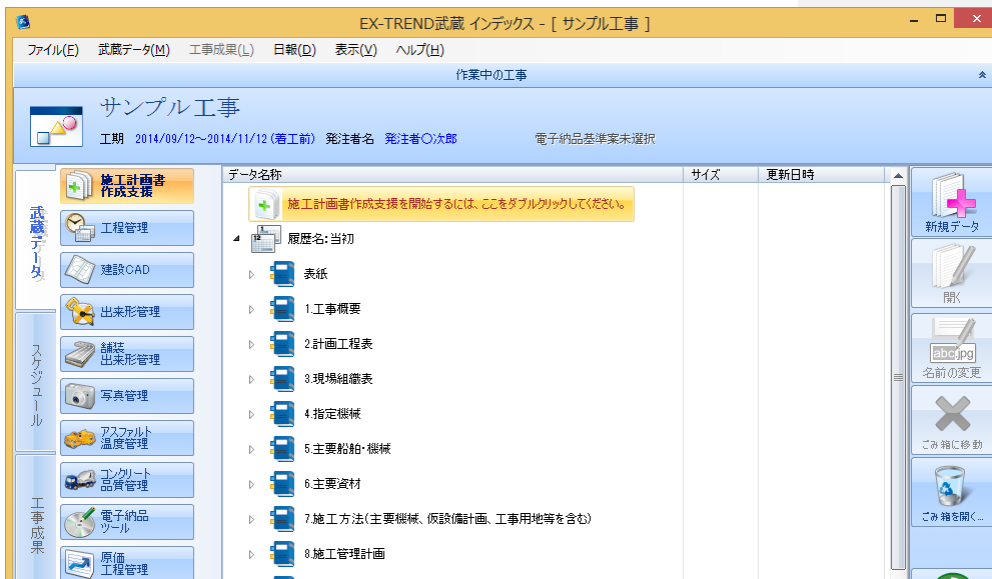
[施工計画書作成支援]を終了します。



1 [終了]をクリックします。



2 [OK]をクリックします。



設計変更 施工計画書の作成



数量の変更が発生した場合の
設計変更施工計画書を作成して
みましょう。

1 設計変更施工計画書の作成

1 設計変更施工計画書の作成

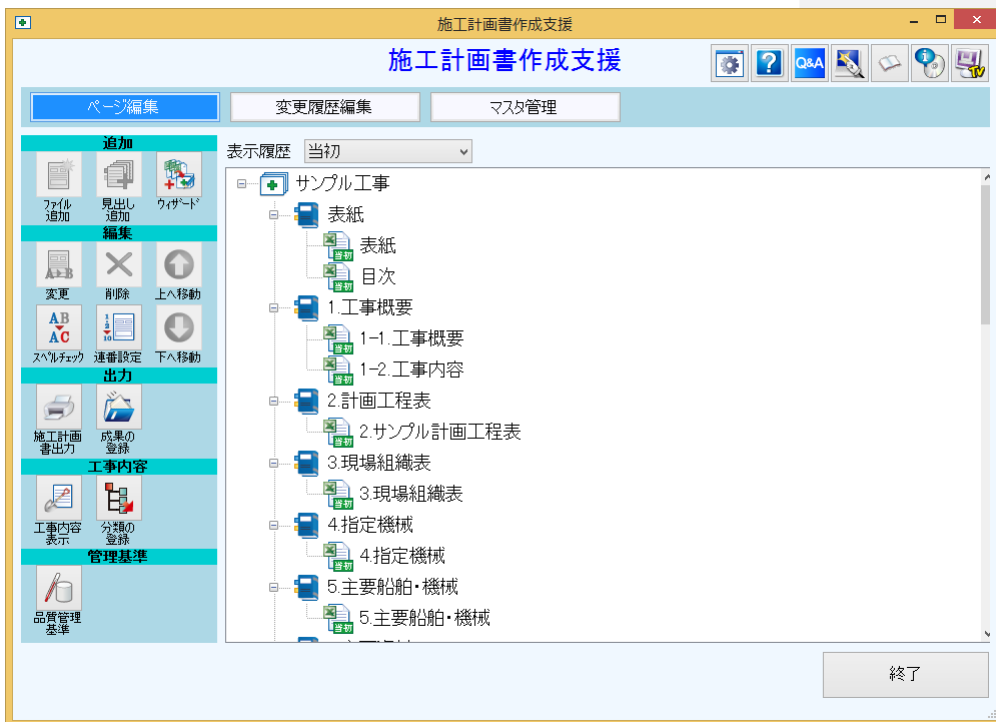
数量の変更が発生した場合の設計変更施工計画書を作成してみましょう。

1-1 [施工計画書作成支援]を起動する

[施工計画書作成支援]を起動します。



1 [施工計画書作成支援を開始するには、ここをダブルクリックしてください。]をダブルクリックします。



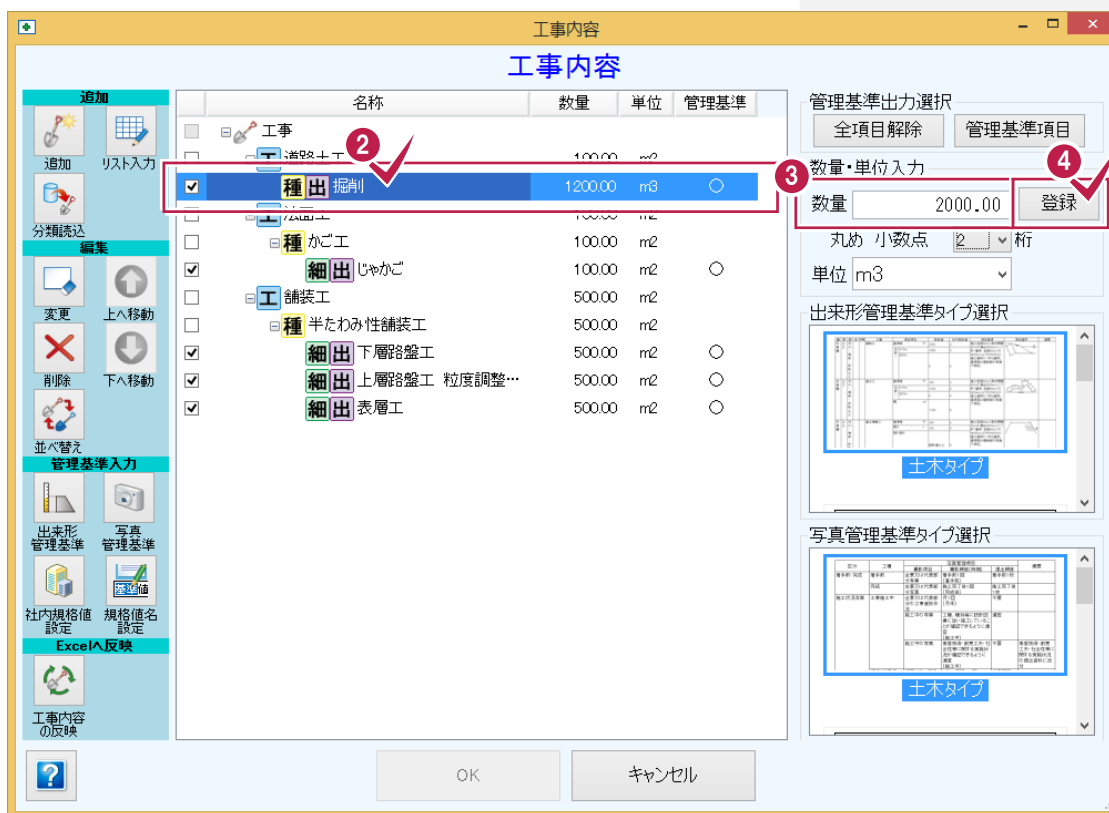
1-2 数量を変更する

数量を変更します。操作例では、「掘削」の数量を「1200(m3)」から「2000(m3)」に変更します。



1 [工事内容表示]をクリックします。

設計変更施工計画書の作成



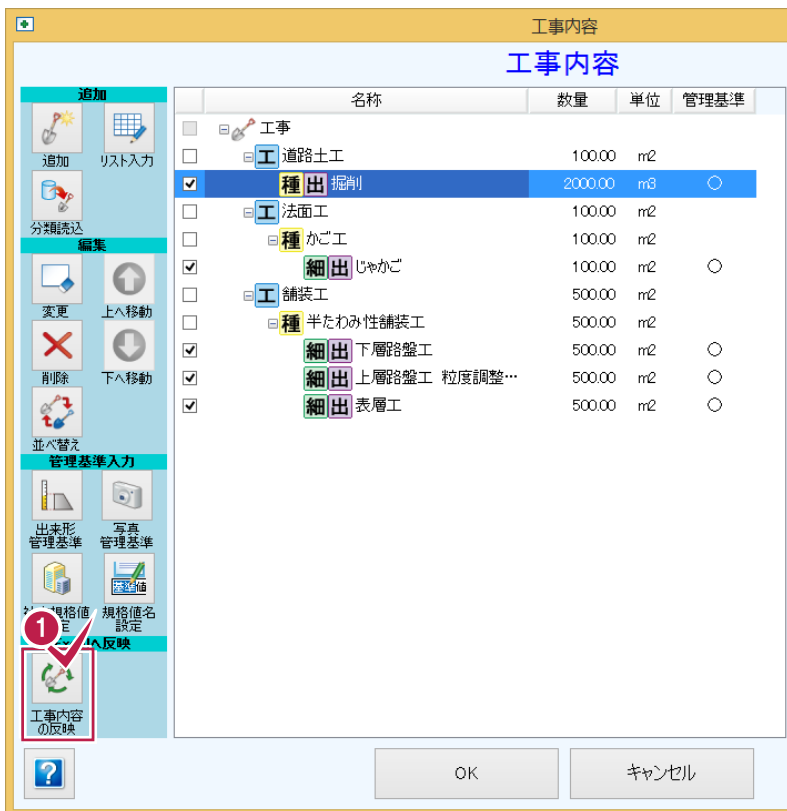
2 「掘削」をクリックします。

3 [数量]に「2000」と入力します。

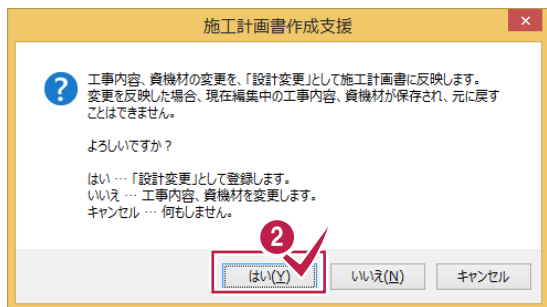
4 [登録]をクリックします。

1-3 設計変更施工計画書を作成する

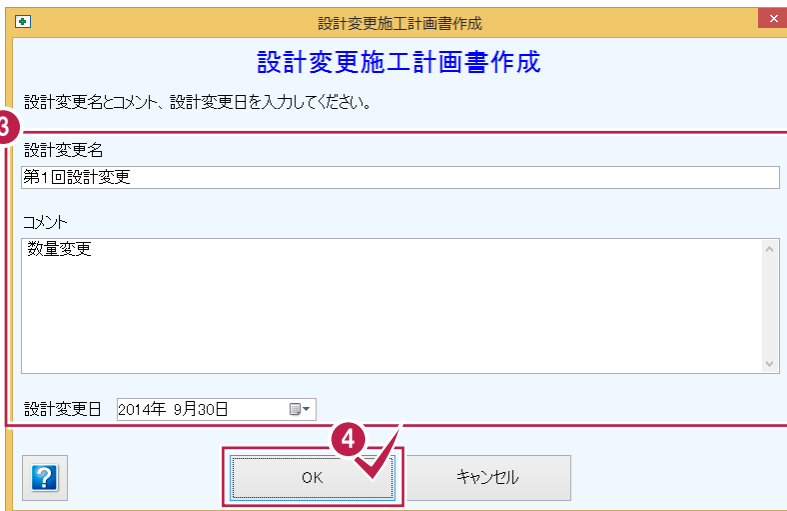
数量を変更した設計変更施工計画書を作成します。



1 [工事内容の反映]をクリックします。

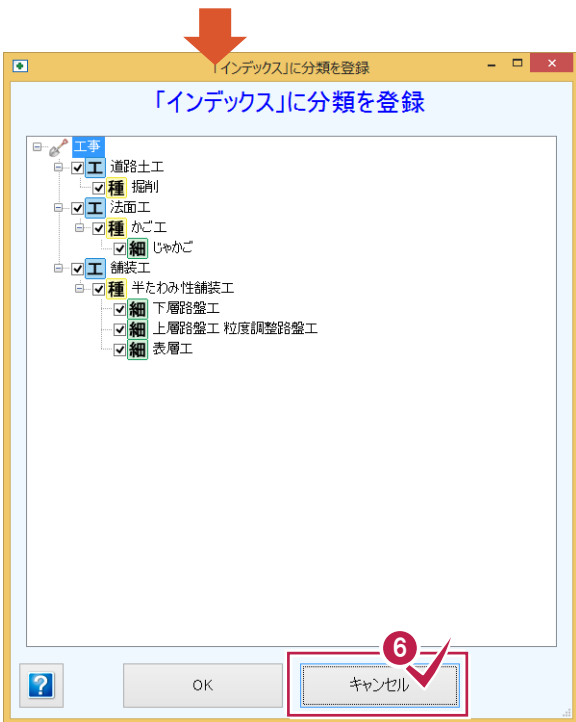
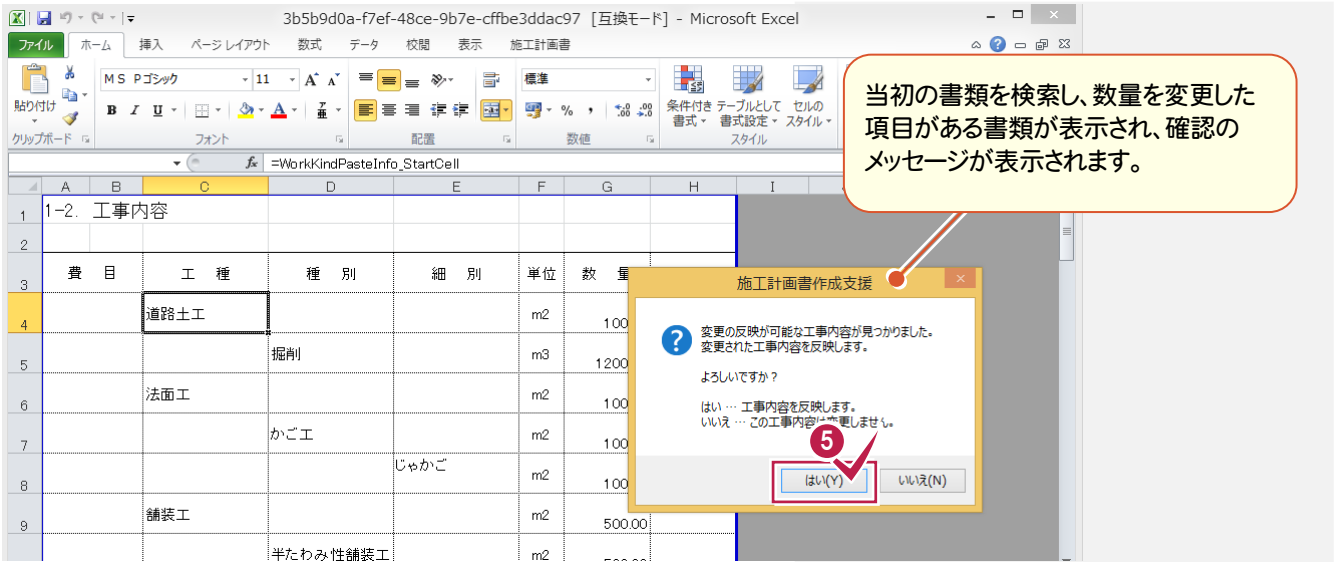


2 [はい]をクリックします。



3 [設計変更名][コメント][設計変更日]を入力します。

4 [OK]をクリックします。

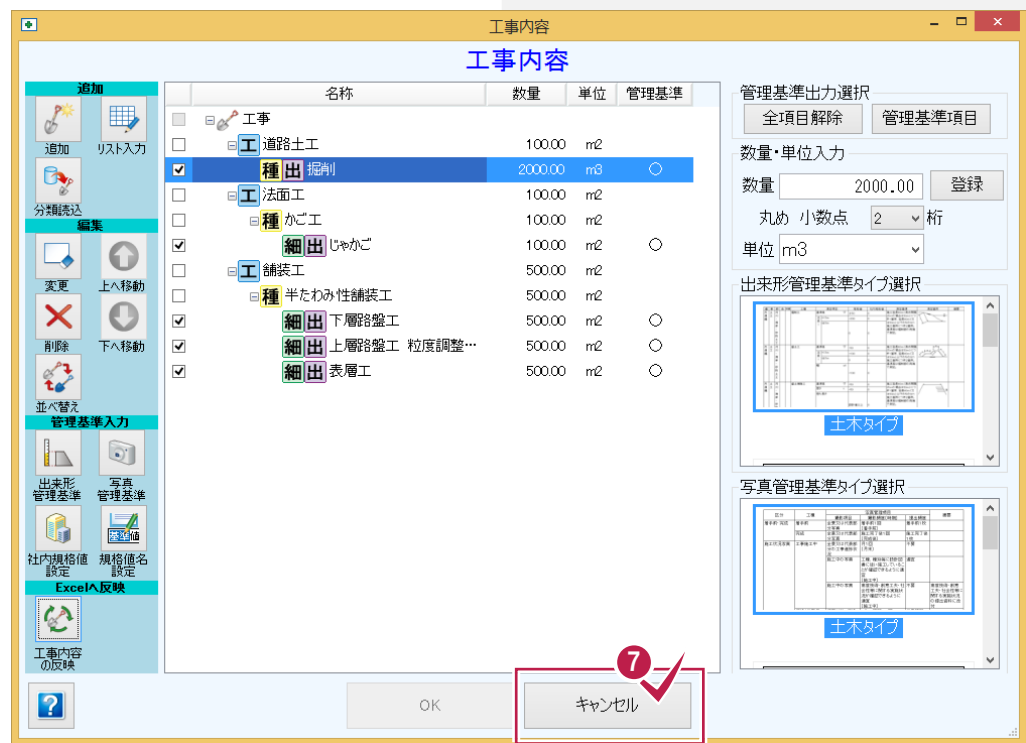


5 [はい]をクリックします。

メモ 工程管理/原価工程管理から登録した工程表がある場合は、変更された工事内容を自動的に反映します。

6 [キャンセル]をクリックします。

7 [キャンセル]をクリックします。



1-4

設計変更施工計画書の書類を確認する

設計変更施工計画書の書類を確認します。

設計変更施工計画書の作成



1 [工事内容]をダブルクリックします。



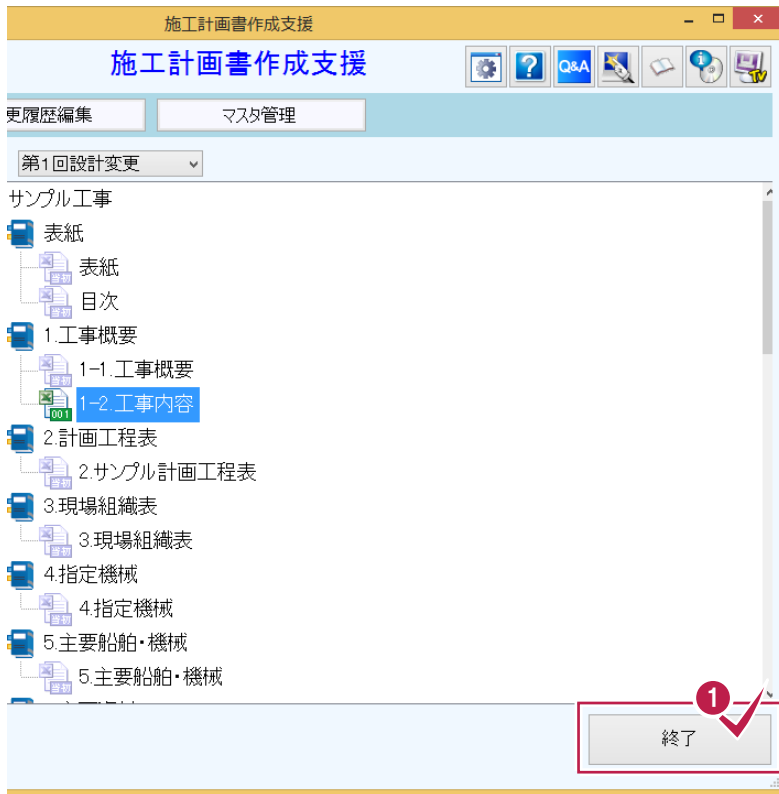
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
|-----------|------|---------------|------|----------------|--------------------|----|---|---|----|----|----|----|
| 費目 | 工種 | 種別 | 細別 | 単位 | 数量 | 摘要 | | | | | | |
| 1-2. 工事内容 | 道路土工 | 掘削 | | m ³ | 2000.00 1200.00 | | | | | | | |
| | 法面工 | かご工 | じゃかご | m ² | 100.00 | | | | | | | |
| | 舗装工 | 半たわみ性舗装工 | | m ² | 500.00 | | | | | | | |
| | | 下層路盤工 | | m ² | 500.00 | | | | | | | |
| | | 上層路盤工 程度調整路盤工 | | m ² | 500.00 | | | | | | | |
| | | 表層工 | | m ² | 500.00 | | | | | | | |

「掘削」の数量が変更されていることを確認します。

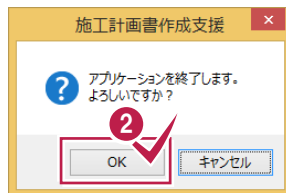
- 2 「掘削」の数量が変更されていることを確認します。
- 3 右上の[閉じる]のアイコンをクリックします。

1-5 [施工計画書作成支援]を終了する

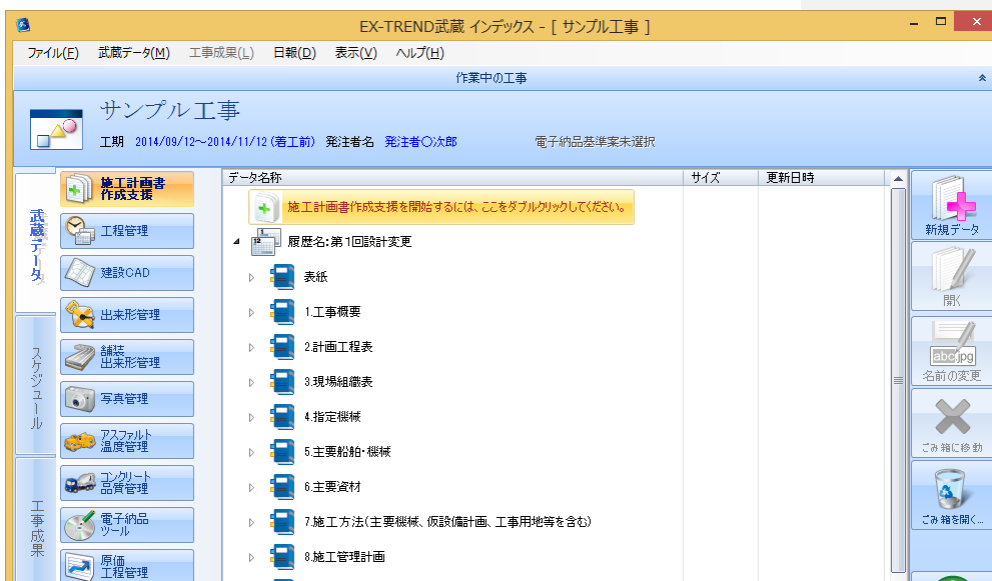
[施工計画書作成支援]を終了します。



1 [終了]をクリックします。



2 [OK]をクリックします。



- 1. 設計変更施工計画書の作成

マスタ管理



マスタの登録、マスタのバックアップ・リストア、ユーザマスタの合成の操作を確認してみましょう。

1 マスタの登録

2 マスタのバックアップ・リストア

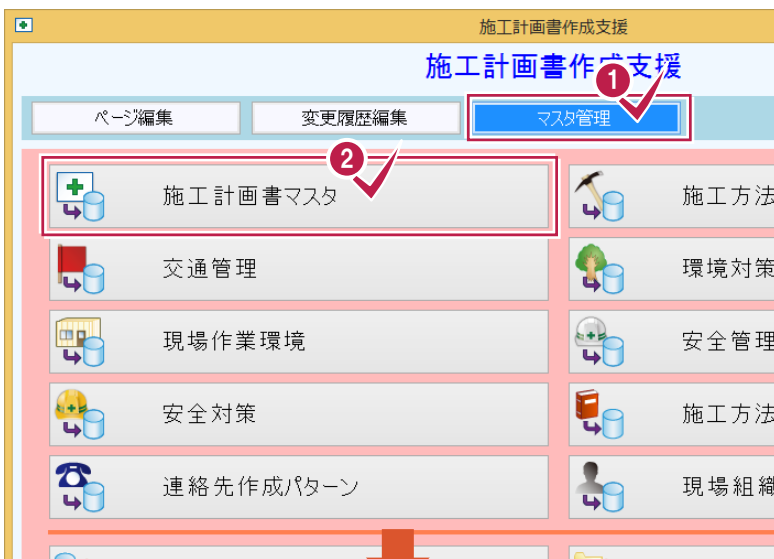
3 ユーザマスタの合成

1 マスタの登録

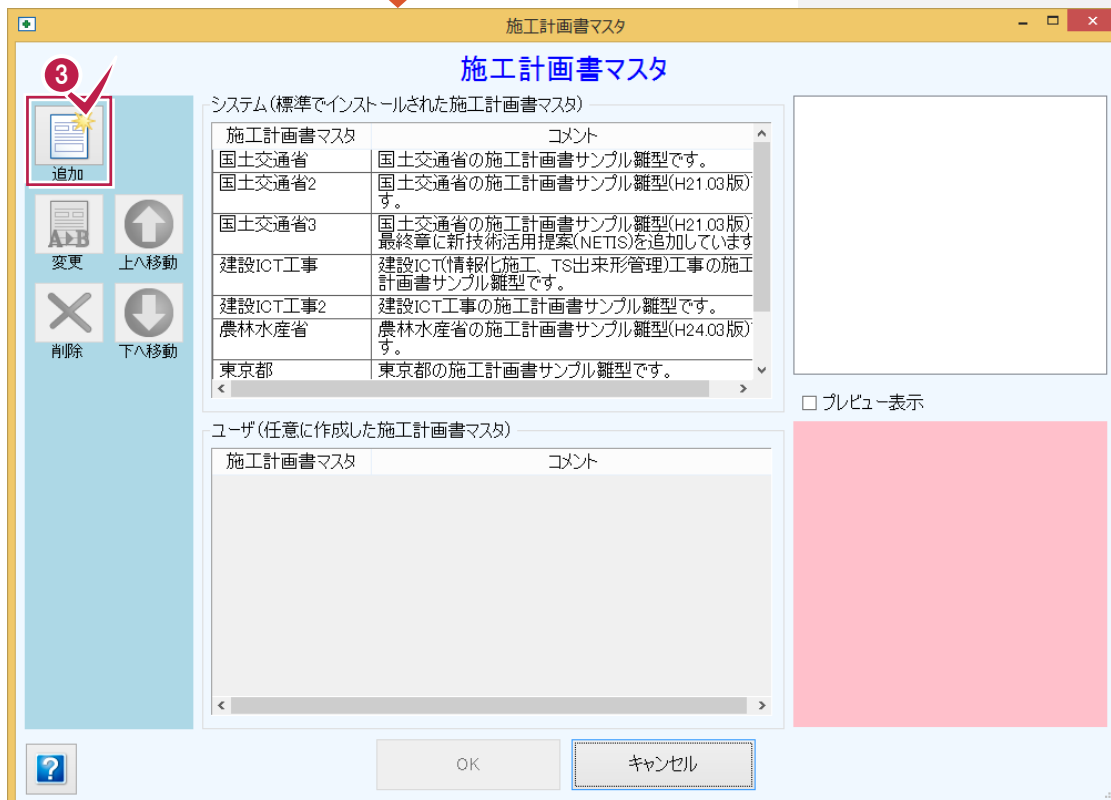
施工計画書、施工方法、施工方法例文、交通管理をマスタに登録してみましょう。

1-1 施工計画書をマスタに追加する

施工計画書のデータを施工計画書マスタに登録すると、新規工事作成時にひな形として使用できます。操作例では、作成した施工計画書を施工計画書マスタに追加します。



- 1 [マスタ管理]をクリックします。
- 2 [施工計画書マスタ]をクリックします。



- 3 [追加]をクリックします。

施工計画書マスタ作成

作成する施工計画書マスタの情報を入力してください。

4 施工計画書マスタ名
サンプル施工計画書

コメント
サンプル工場の施工計画書です。

5 OK キャンセル

4 施工計画書マスタ名、コメントを入力します。

5 [OK]をクリックします。

施工計画書マスタ

システム(標準でインストールされた施工計画書マスタ)

| 施工計画書マスタ | コメント |
|----------|---|
| 国土交通省 | 国土交通省の施工計画書サンプル雛型です。 |
| 国土交通省2 | 国土交通省の施工計画書サンプル雛型(H21.03版)です。 |
| 国土交通省3 | 国土交通省の施工計画書サンプル雛型(H21.03版)最終章に新技術活用提案(NETIS)を追加しています。 |
| 建設ICT工事 | 建設ICT(情報化施工、TS出来形管理)工事の施工計画書サンプル雛型です。 |
| 建設ICT工事2 | 建設ICT工事の施工計画書サンプル雛型です。 |
| 農林水産省 | 農林水産省の施工計画書サンプル雛型(H24.03版)です。 |
| 東京都 | 東京都の施工計画書サンプル雛型です。 |

ユーザ(任意で作成した施工計画書マスタ)

| 施工計画書マスタ | コメント |
|-----------|-----------------|
| サンプル施工計画書 | サンプル工場の施工計画書です。 |

7

8

OK キャンセル

選択されている施工計画書マスタが表示されます。

6 追加されたマスタをクリックします。

7 内容を確認します。

8 確認を終了したら、[OK]をクリックします。

[キャンセル]をクリックすると、確認のメッセージが表示されます。[OK]をクリックすると修正内容が破棄されますので、注意してください。

施工計画書作成支援

内容が修正されています。
修正内容を破棄しますか?

OK キャンセル

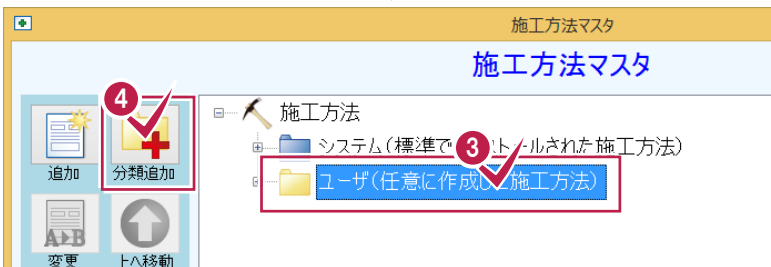
1-2 施工方法をマスタに追加する

施工方法をマスタに追加します。操作例では、「サンプル施工方法」分類の下層に既存の施工方法を複製して追加します。



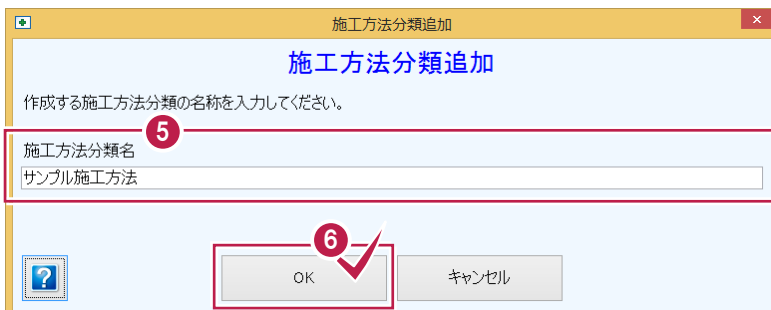
1 [マスタ管理]をクリックします。

2 [施工方法]をクリックします。



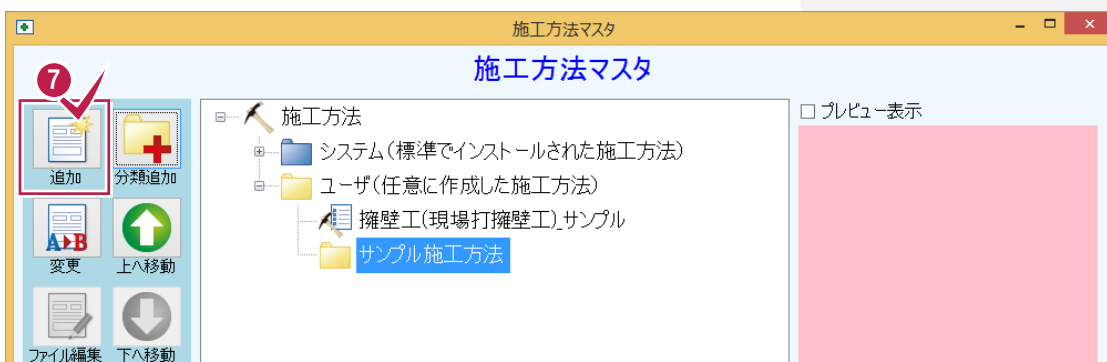
3 [ユーザ(任意に作成した施工方法)]をクリックします。

4 [分類追加]をクリックします。



5 施工方法分類名を入力します。

6 [OK]をクリックします。



7 [追加]をクリックします。

施工方法マスタ作成

施工方法の作成方法を選択します

以下から施工方法の作成方法を選択してください。

作成方法の選択
↓
作成情報入力
↓
追加位置選択
↓
確認

既存の施工方法を複写する。
 新規の施工方法を作成する。

進む >>

8 [既存の施工方法を複写する。]を選択します。

9 [進む]をクリックします。

施工方法マスタ作成

施工方法を作成します

作成する施工方法を入力してください。

作成方法の選択
↓
作成情報入力
↓
追加位置選択
↓
確認

参照元の施工方法を選択して下さい。

既存施工方法

- 施工方法
 - システム(標準でインストールされた施工方法)
 - 直列フロー
 - 並列フロー
 - 土工
 - 共通工
 - 法面工
 - 法面工(コンクリート法粋工) **10**
 - 法面工(吹付法面とりこわし工)

プレビュー表示

作成する施工方法の情報を入力して下さい。

施工方法ファイル
法面工(コンクリート法粋工).xls 選択

11 施工方法名
サンプル法面工(コンクリート法粋工)

コメント
サンプル施工方法です。

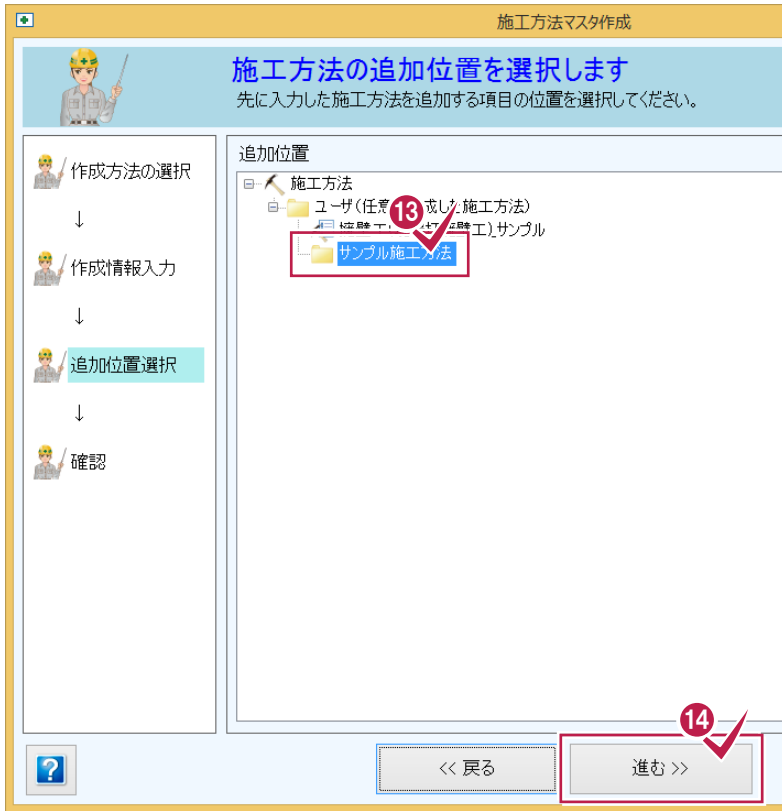
進む >>

10 複写する既存の施工方法を選択します。

11 施工方法名、コメントを入力します。

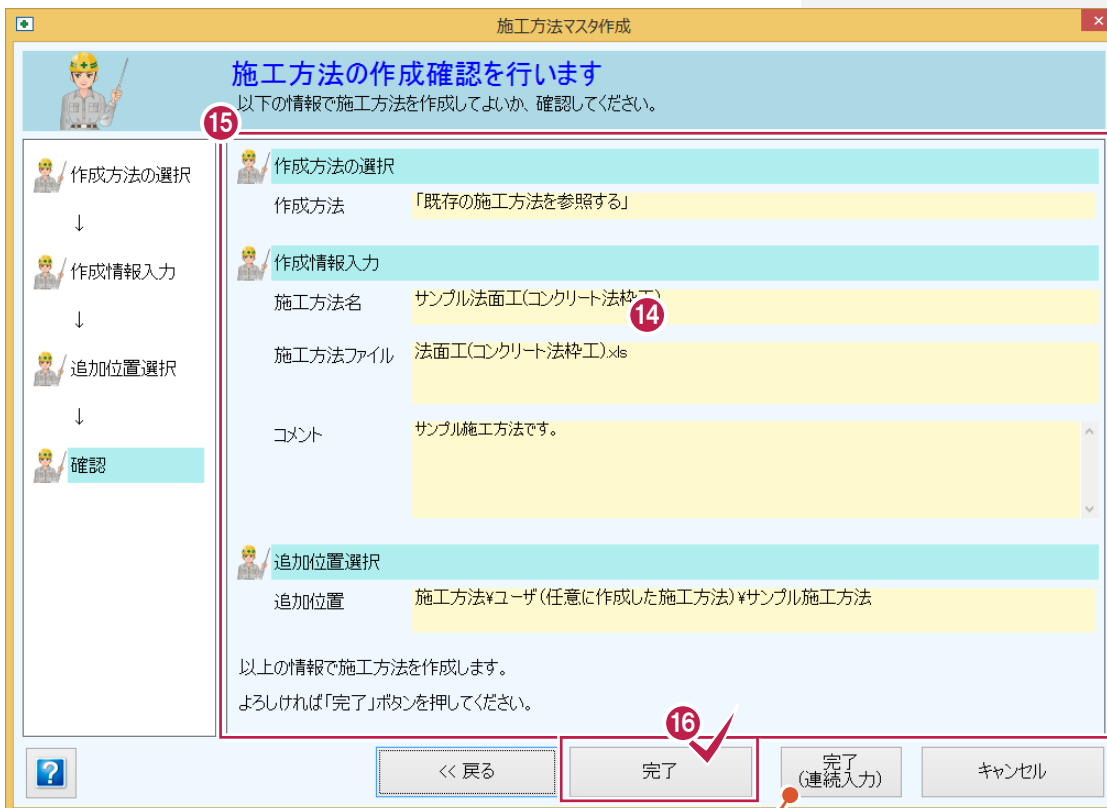
12 [進む]をクリックします。

1. マスタの登録



13 施工方法を追加する位置を選択します。

14 [進む]をクリックします。

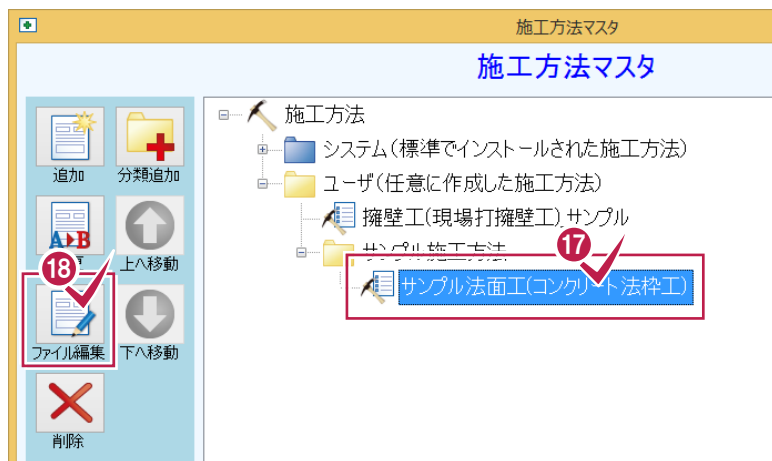


[完了(連続入力)]をクリックすると、続けて、施工方法を追加できます。

15 作成方法、作成情報、追加位置を確認します。

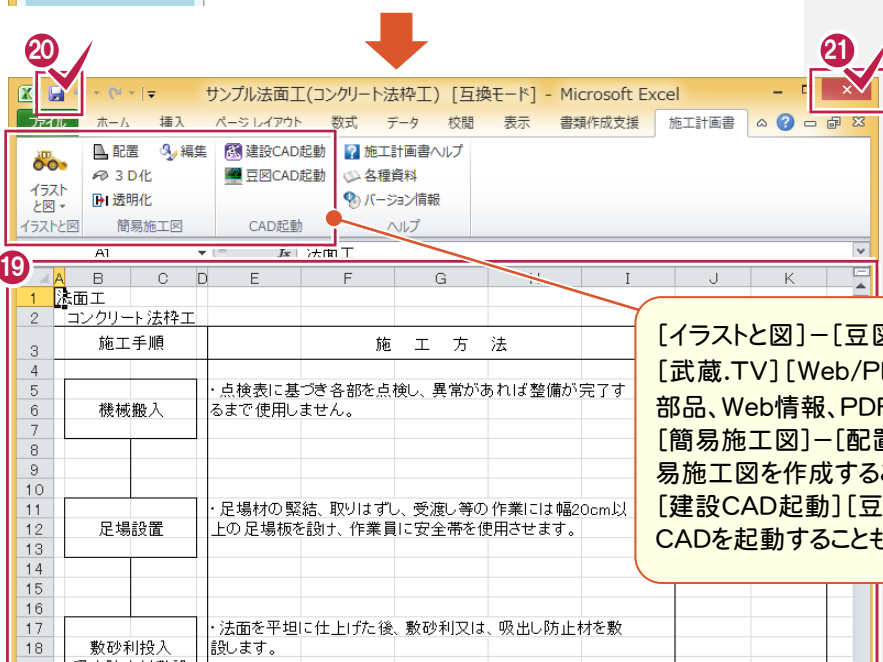
16 [完了]をクリックします。





17 追加されたファイルを選択します。

18 [ファイル編集]をクリックします。

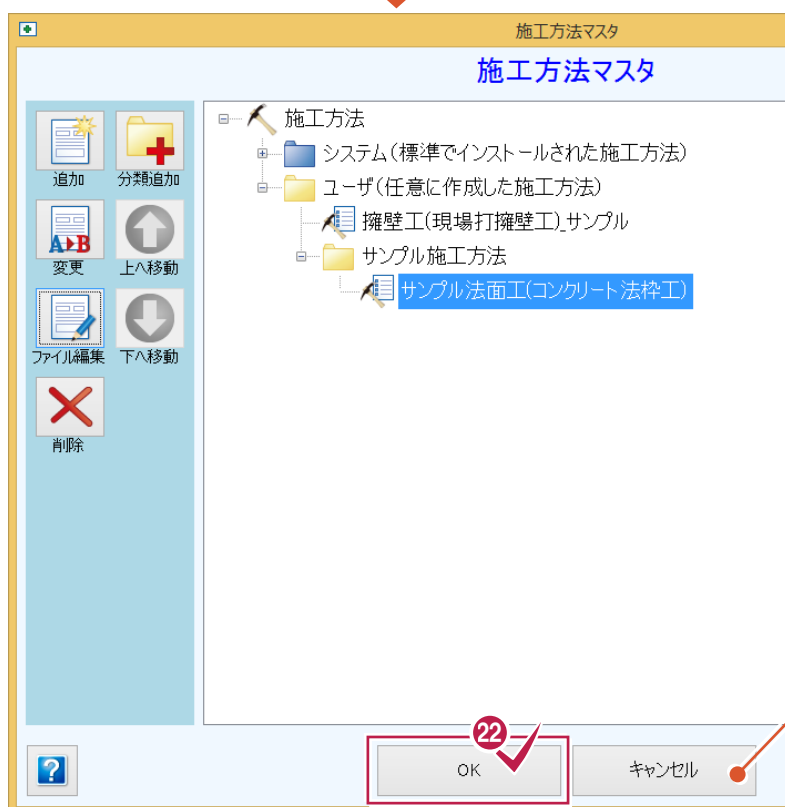


19 施工方法を編集します。

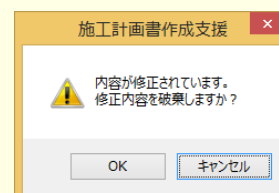
20 [上書き保存]のアイコンをクリックします。

21 [閉じる]のアイコンをクリックします。

22 施工方法が追加されたことを確認して、[OK]をクリックします。



[キャンセル]をクリックすると、確認のメッセージが表示されます。[OK]をクリックすると修正内容が破棄されますので、注意してください。



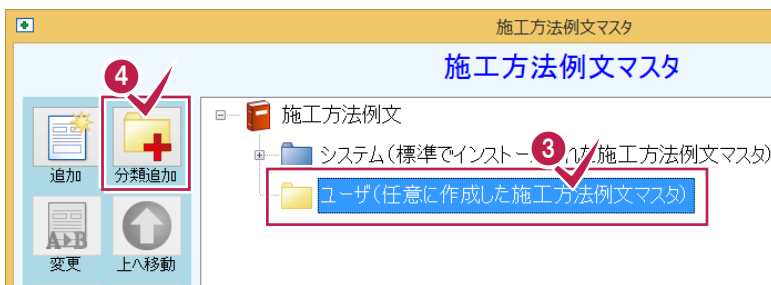
1-3 施工方法例文をマスタに追加する

施工方法例文をマスタに追加します。操作例では、「サンプル施工方法例文」分類の下層に施工方法例文を追加します。

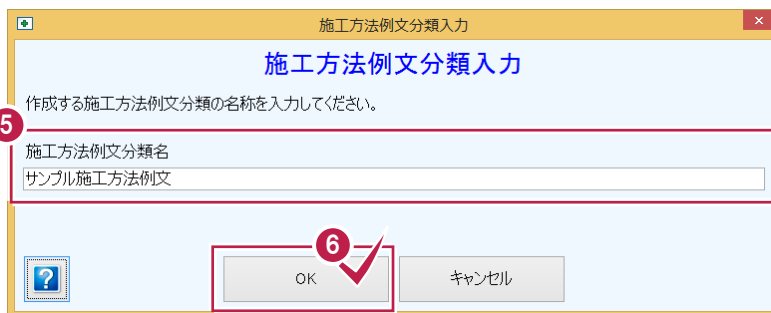
マスタ管理



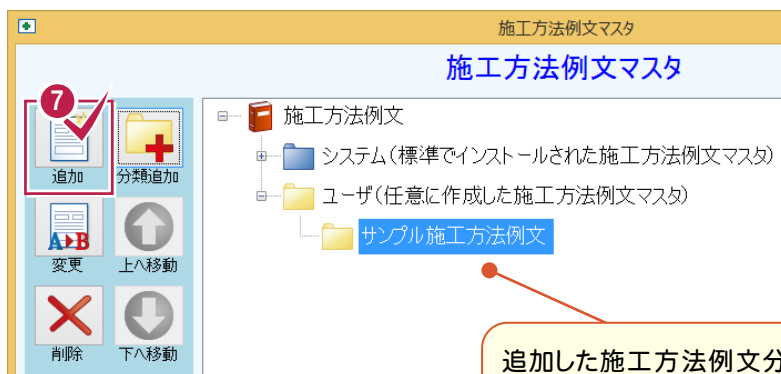
- 1 [マスタ管理]をクリックします。
- 2 [施工方法例文]をクリックします。



- 3 [ユーザ(任意に作成した施工方法例文マスタ)]をクリックします。
- 4 [分類追加]をクリックします。

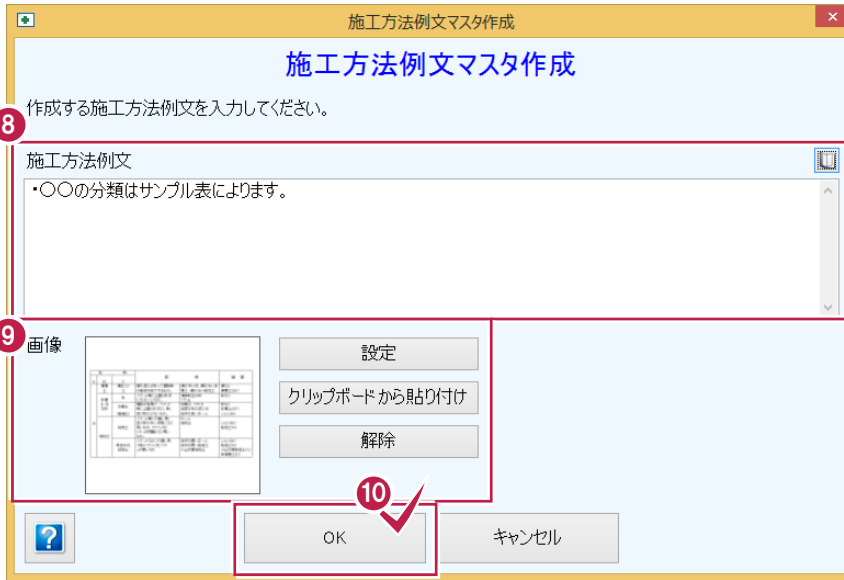


- 5 施工方法例文分類名を入力します。
- 6 [OK]をクリックします。



- 7 [追加]をクリックします。

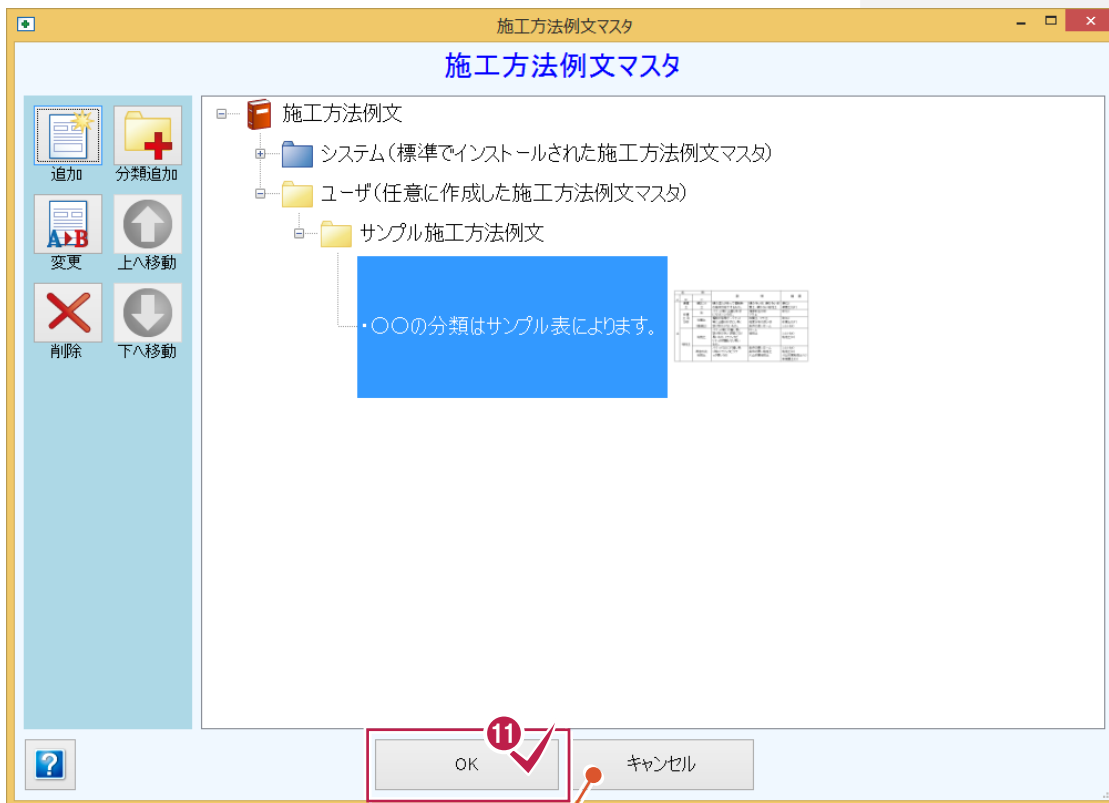
追加した施工方法例文分類が選択されていることを確認して、[追加]をクリックしてください。



8 追加する施工方法例文を入力します。

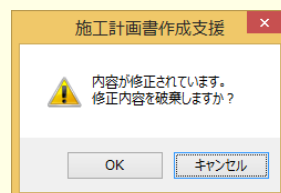
9 画像がある場合は、[設定]をクリックして表示される[開く]ダイアログで画像を選択します。

10 [OK]をクリックします。



11 施工方法例文、画像が追加されたことを確認して、[OK]をクリックします。

[キャンセル]をクリックすると、確認のメッセージが表示されます。[OK]をクリックすると修正内容が破棄されますので、注意してください。



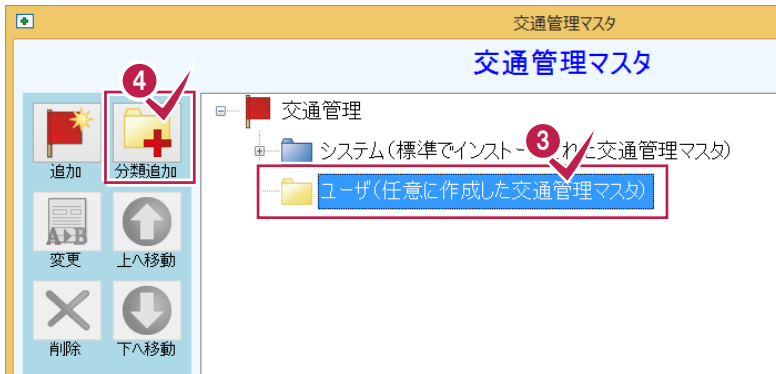
1-4 交通管理をマスタに追加する

交通管理をマスタに追加します。操作例では、「サンプル交通管理」分類の下層に交通管理を追加します。

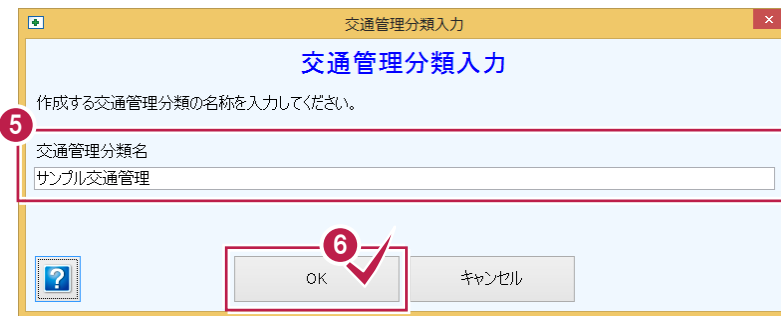
マスタ管理



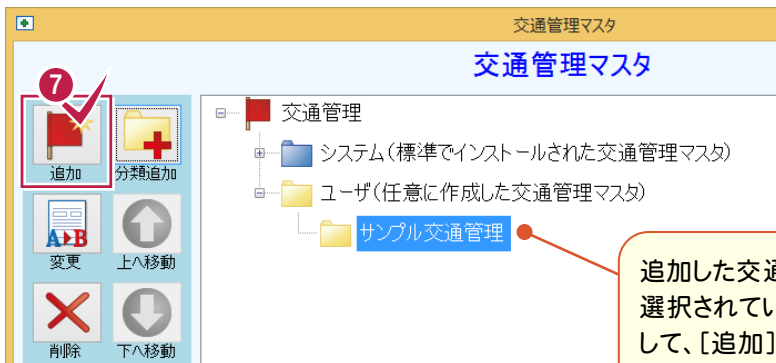
- 1 [マスタ管理]をクリックします。
- 2 [交通管理]をクリックします。



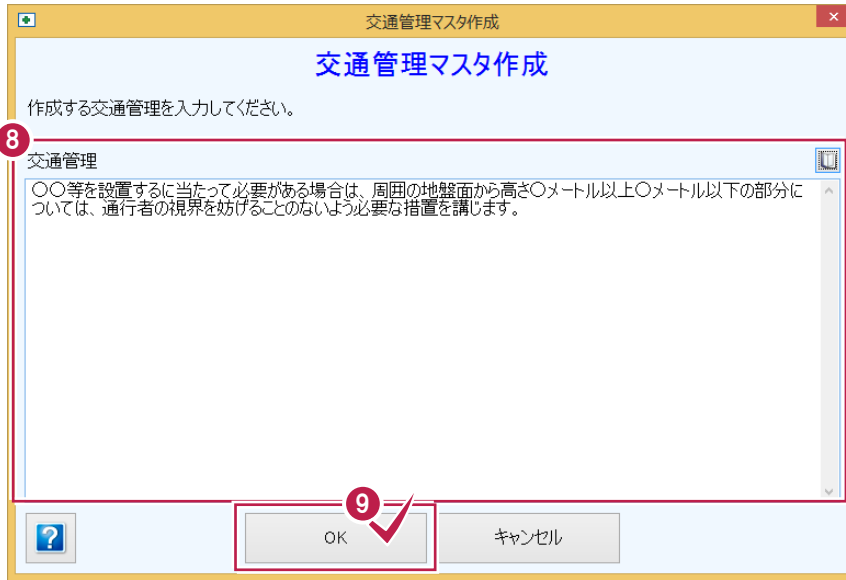
- 3 [ユーザ(任意に作成した交通管理マスタ)]をクリックします。
- 4 [分類追加]をクリックします。



- 5 交通管理分類名を入力します。
- 6 [OK]をクリックします。

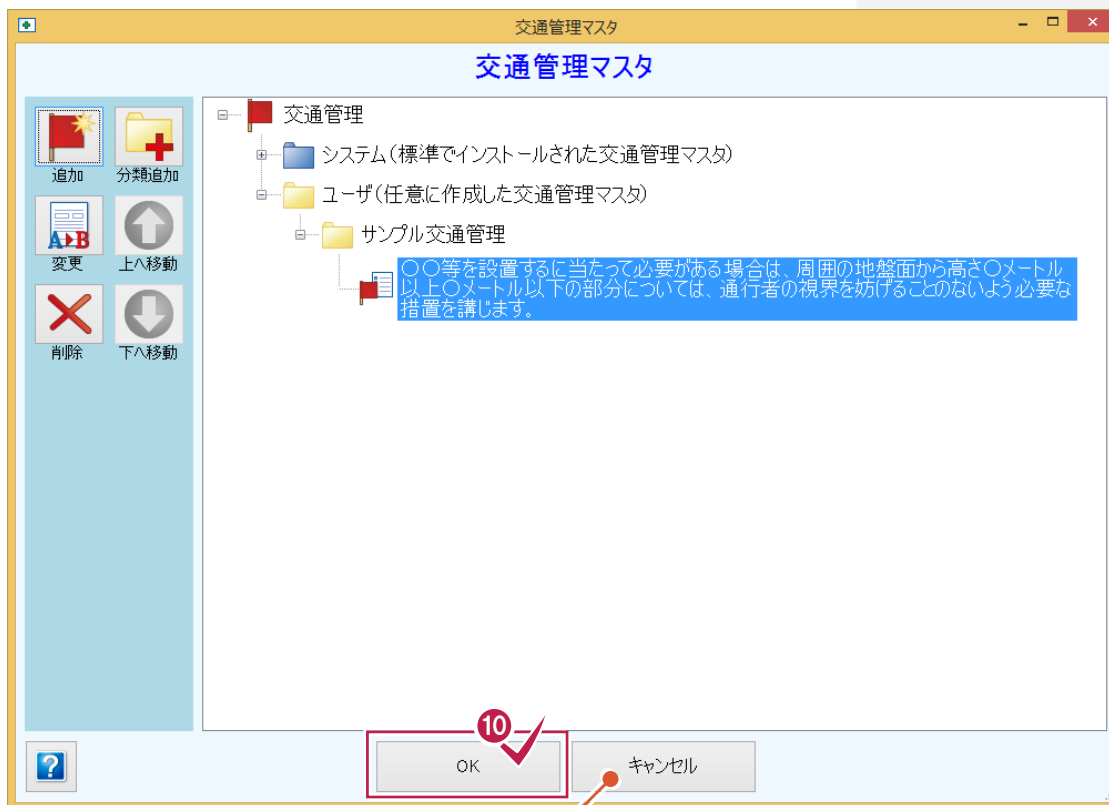


- 7 [追加]をクリックします。



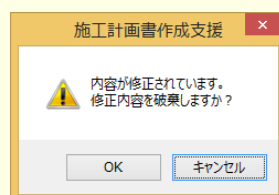
8 追加する交通管理の内容を入力します。

9 [OK]をクリックします。



10 [OK]をクリックします。

[キャンセル]をクリックすると、確認のメッセージが表示されます。[OK]をクリックすると修正内容が破棄されますので、注意してください。



2 マスタのバックアップ・リストア

マスタをバックアップ・リストア(復元)してみましょう。

2-1 マスタをバックアップする

マスタのバックアップは、インデックスの[ツール]–[設定のバックアップ]で行います。
詳細は、「各種資料(土木)¥武蔵¥入門編」フォルダー内の「001_はじめてみよう!インデックス.pdf」を参照してください。

メモ

施工計画書作成支援の[マスタ管理]の[バックアップ]で、マスタの一括バックアップを行うこともできます。
マスタのバックアップファイルは、「EXSEKOUMASTER.BLZ」というファイル名になります。

メモ

データをバックアップする

データのバックアップは、インデックスの[ツール]–[一括処理]–[工事の一括バックアップ一括処理]で行います。
詳細は、「各種資料(土木)¥武蔵¥入門編」フォルダー内の「001_はじめてみよう!インデックス.pdf」を参照してください。

注意

コンピュータも他の電化製品と同じように故障する場合があります。また、ちょっとしたミスでデータを削除してしまうこともあるかもしれません。

バックアップとは、保存されている現場や工事のデータファイル、および設定ファイルを別のメディア(HDD、CD、DVDなど)に保存することです。(CD/DVDには直接バックアップできません。いったんHDDの別の領域にバックアップしてから、市販のライティングソフトでコピーする必要があります。)

ご使用中のコンピュータ内のHDDなどにバックアップを行ってもバックアップとはいえません。

お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限に止めるために、お客様御自身の管理・責任において、データは必ず定期的に2か所以上の別のメディア(HDD、CD、DVDなど)にバックアップとして保存してください。

また、いかなる事由においても、データ破損などのお客様の損害は、弊社では補償いたしかねますのでご了承ください。

2-2 マスタをリストア(復元)する

インデックスでバックアップしたマスタをリストアは、インデックスの[ツール]–[設定のリストア]で行います。インデックスでバックアップしたユーザマスタをリストアする場合は、次のように操作してください。

- ①インデックスの[ツール]–[設定のリストア]でユーザマスタをリストアします。
- ②施工計画書作成支援を起動します。
- ③ユーザマスタ合成の確認メッセージが表示されますので、ユーザマスタを置き換えるときは[いいえ]をクリックします。

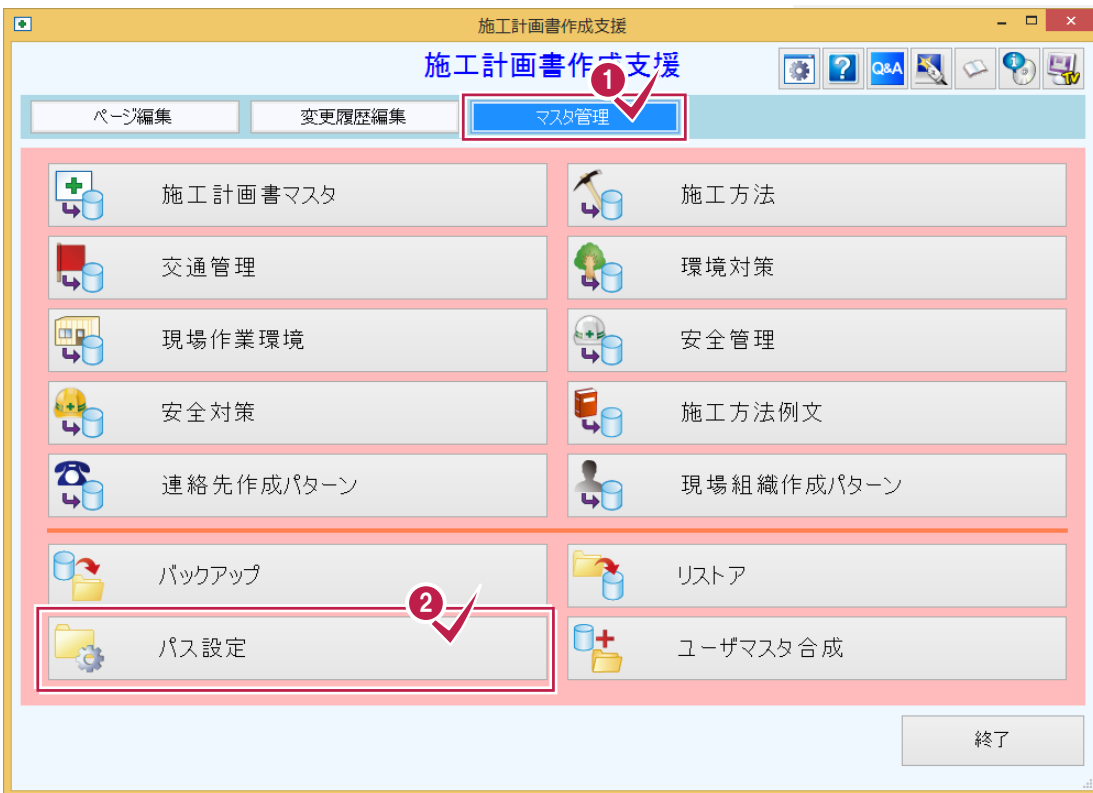
詳細は、「各種資料(土木)¥武蔵¥入門編」フォルダー内の「001_はじめてみよう!インデックス.pdf」を参照してください。



施工計画書作成支援の[マスタ管理]の[バックアップ]でバックアップしたマスタのリストアは、[マスタ管理]の[リストア]で行います。

2-3 マスタを格納するフォルダーを変更する

[マスタ管理]–[パス設定]で、マスタを格納するフォルダーを変更できます。



① [マスタ管理]をクリックします。

② [パス設定]をクリックします。

2. マスタのバックアップ・リストア



3 操作例では、施工計画書マスタを格納するフォルダを変更します。

4 [OK]をクリックします。

3 ユーザマスタの合成

ユーザマスタを合成してみましょう。

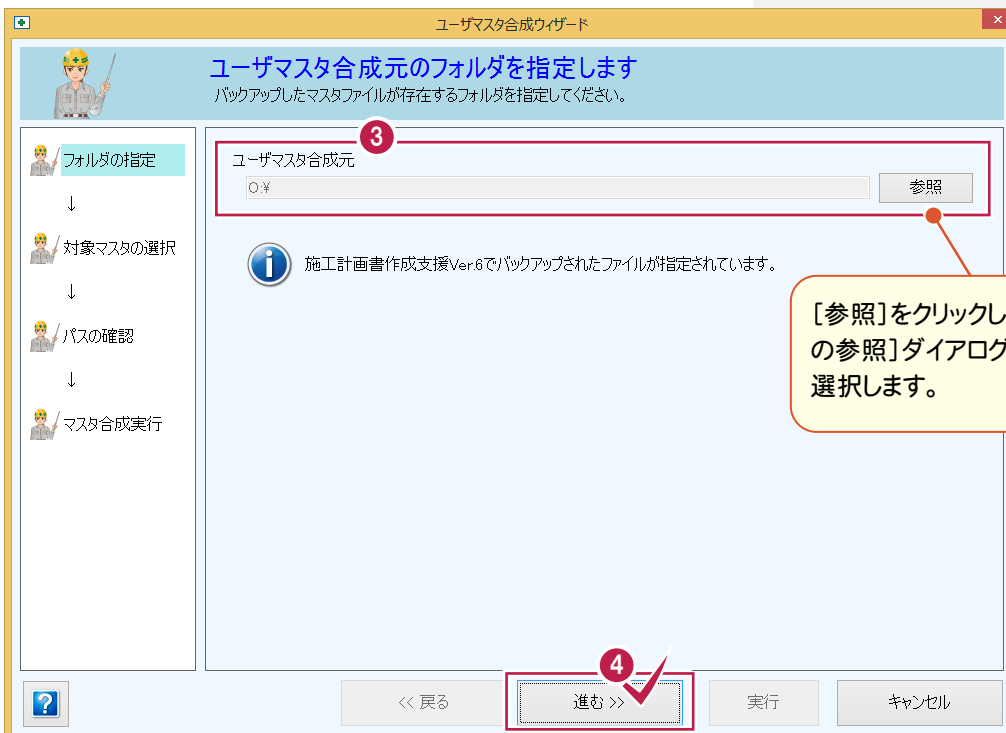
3-1 ユーザマスタを合成する

ユーザマスタを合成(追加)します。合成可能なユーザマスタは[バックアップ]でバックアップされたバックアップファイル「EXSEKOUMASTER.BLZ」です。



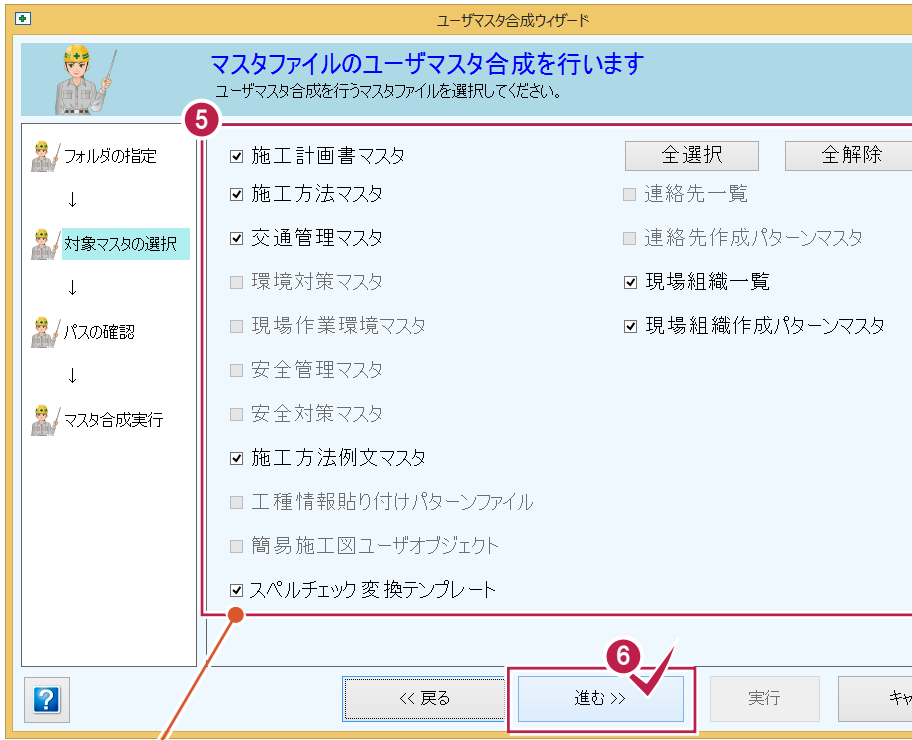
- 1 [マスタ管理]をクリックします。
- 2 [ユーザマスタ合成]をクリックします。

- 3 合成元のフォルダーを指定します。
- 4 [進む]をクリックします。



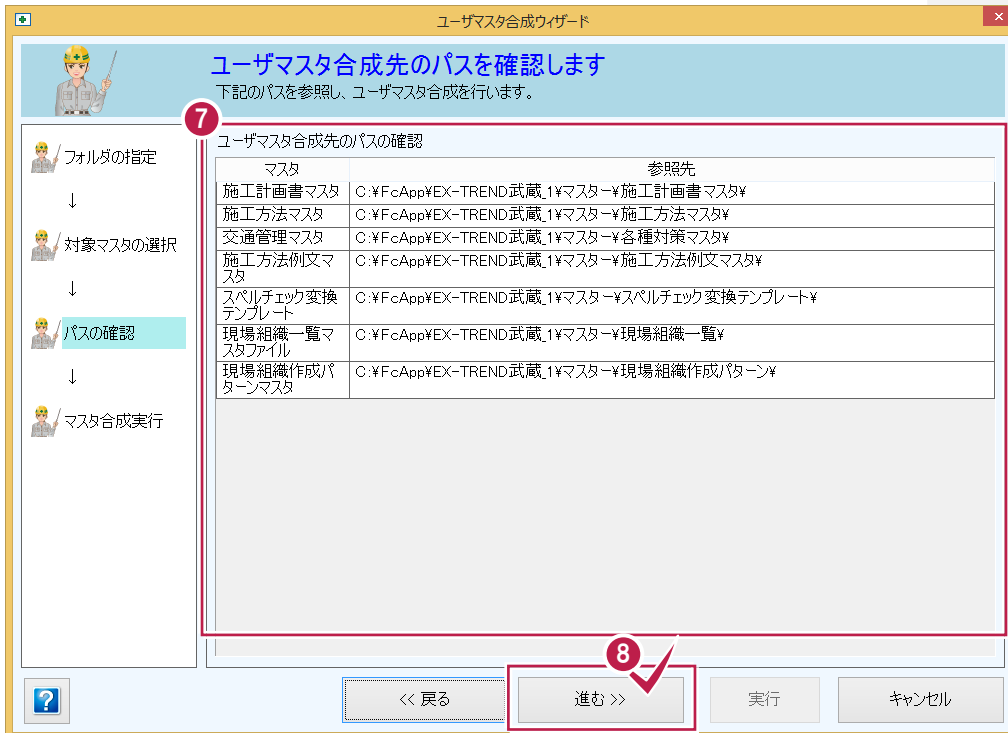
[参照]をクリックして表示される[フォルダーの参照]ダイアログで合成元のフォルダーを選択します。

3. ユーザマスタの合成



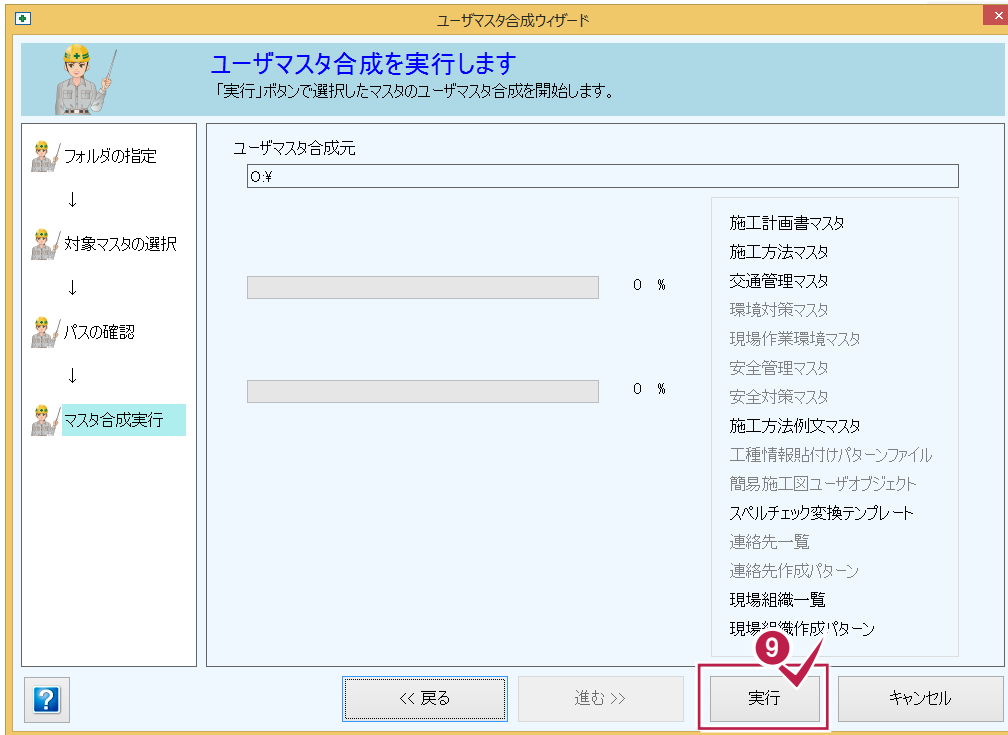
- 5 合成するユーザマスタのチェックをオンにします。
- 6 [進む]をクリックします。

バックアップされているマスタがある場合のみ、チェックが有効になります。

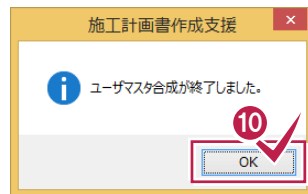


- 7 合成先のユーザマスタのパスを確認します。
- 8 [進む]をクリックします。





9 [実行]をクリックします。



10 [OK]をクリックします。



インデックスの[ツール]–[設定のバックアップ]でバックアップしたユーザマスタを合成することもできます。ただし、インデックスでバックアップしたユーザマスタをリストアまたは合成する場合は、次のように操作してください。

- ① インデックスの[ツール]–[設定のリストア]でユーザマスタをリストアします。
- ② 施工計画書作成支援を起動します。
- ③ ユーザマスタ合成の確認メッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。